

プレストレストコンクリート道路橋

ポストテンション方式 プレキャストブロック工法

中空床版橋設計図集

平成7年3月

社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会

『作成は当時のものであり、現段階において適切に見直したものでないことをご了承ください。』

まえがき

「ポストテンション・プレキャストブロック工法によるTげた橋および中空床版設計図集」は昭和54年4月に（社）プレストレストコンクリート建設業協会・中部支部にて発刊され、以来16年を経ています。この間、平成2年、6年には「道路橋示方書」（日本道路協会）が見直され、特に活荷重が大幅に改定されました。また平成4年10月には「プレキャストブロック工法によるプレストレストコンクリートTげた道路橋設計施工指針」（日本道路協会）も発刊されています。

そこで、このたび前回発行された中空床版橋について現在の基準に対応する形で改定をおこなうこととしました。

最近では、従来言われていたプレキャストブロックの利点の他に技術労働者不足等の労働事情や合板型枠の削減要望等の環境問題の背景も加わって、本工法の需要は急速に伸びつつあります。中空床版橋のプレキャストブロック工法は、Tげた橋のそれに比較して、特に架設現場での省力化が可能となるため、注目されています。

設計図集作成にあたり前回発行されたけた形状と、プレテンションホローげた（JIS A 5313-1991）の形状とを参考にし、支間長25.0m～45.0mまでの2.5m間隔の9ケースについて設計をおこなうとともに35.0mの橋梁については斜角の取扱いについて参考となるように斜角60度について検討をおこなっています。

中空床版げたは、Tげたに比較して重量が大きくなりますが、けた高を低くすることが可能となり、けた高制限のある橋や跨線橋等に適するものと考えられます。また、最近の高強度コンクリート等の開発はめざましいものがあり、これらを用いることによって本工法の優位性をさらに高めることができます。

本設計図集が、中空床版橋のプレキャストブロック工法を計画される皆様のお役に立つことを念願するしだいです。

（社）プレストレスト・コンクリート建設業協会

目次

	頁
1. 設計	2
1-1. 設計条件	2
1-2. 材料強度および許容応力度	2
1-3. 材料の特性値	2
1-4. 設計手法	3
1-4-1. 設計条件の決定	3
1-4-2. 構造解析	4
2. 施工	5
2-1. 施工順序	5
2-2. 施工の留意点	5
3. 図面	7～41
4. 数値表	42～46

1. 設計

1-1. 設計条件

- 橋種 プレストレストコンクリート道路橋
- 形式 ポストテンション方式PC単純中空床版橋
- 工法 プレキャストブロック工法
- 活荷重 B活荷重
- 衝撃係数 L荷重 $i = 10 / (25 + \ell)$ ℓ ; 支間長
T荷重 $i = 20 / (50 + \ell)$ ℓ ; 支間長
- けた長 25.7m~45.9m (2.5mピッチ)
- 支間長 25.0m~45.0m (2.5mピッチ)
- 総幅員 9.2m (0.600m+8.000m+0.600m)
- 斜角 90° (支間35.0mは90°, 60°)
- 雪荷重 100kgf/m²
- 終局荷重作用時の荷重の組み合わせ
 - 1.3×【死荷重】+2.5×【活荷重+衝撃】
 - 1.0×【死荷重】+2.5×【活荷重+衝撃】
 - 1.7×【死荷重+活荷重+衝撃】

1-2. 材料強度および許容応力度

1-2-1. コンクリート (kgf/cm²)

			主 げ た	場所打部
設 計 基 準 強 度			5 0 0	3 0 0
プ レ ス ト レ ス 導 入 時 圧 縮 強 度			4 2 5	2 5 0
許容曲げ圧縮応力度	設 計 荷 重	長 方 形	1 7 0	1 2 0
		T ・ 箱 形	1 6 0	1 1 0
	プ レ ス ト レ ス 導 入 直 後	長 方 形	2 1 0	1 5 0
		T ・ 箱 形	2 0 0	1 4 0
許容曲げ引張応力度	設 計 荷 重 作 用 時		- 1 8	0
	プ レ ス ト レ ス 導 入 直 後		- 1 8	0
コンクリートが負担できる平均せん断応力度			6. 5	――
コンクリートの平均せん断応力度の最大値			6 0	――
許 容 斜 引 張 応 力 度			- 1 2	――
ブ ロ ッ ク 継 目 部 許 容 引 張 応 力 度	設 計 荷 重 作 用 時		0	――
	プ レ ス ト レ ス 導 入 直 後		0	――
	緊 張 作 業 時		- 3 0	――

1-2-2. PC鋼材 (kgf/mm²)

		主 げ た	場所打ち部
PC鋼材種別		12S12.7(SWPR7B)	1S21.8(SWPR19)
引張強度		190.0	185.0
降伏点応力度		160.0	160.0
許容引張応力度	設計荷重作用時	114.0	111.0
	プレストレス導入直後	133.0	129.5
	緊張作業時	144.0	144.0

1-2-3. 鉄筋 (kgf/cm²)

	主 げ た	
	一 般	スターラップ
鉄筋種別	SD295	SD295
許容引張応力度	1800	3000※

注) ※は降伏点応力度を示します。

1-3. 材料の特性値

		特 性 値	
コンクリートの ヤング係数	主げた(設計時)	3.30×10^5 kgf/cm ²	
	主げた(プレ導入時)	3.15×10^5 kgf/cm ²	
	場所打ち部	2.80×10^5 kgf/cm ²	
コンクリートのクリープ係数		2.6	
コンクリートの乾燥収縮度		20.00×10^{-5}	
PC鋼材のヤング係数		2.00×10^6 kgf/cm ²	
PC鋼材のレラクセーション		5%	
PC鋼材の種別		12S12.7(SWPR7B)	1S21.8(SWPR19)
PC鋼材の断面積		1184.5mm ²	312.9mm ²
PC鋼材のセット量		8mm	4mm
鉄筋のヤング係数		2.10×10^6 kgf/cm ²	

注) 主げたP C鋼材引張力減少量算出時のクリープ係数・乾燥収縮度は下記の通り。

	プレ導入時	間詰施工時	橋面施工時
材 令	14日	28日	60日
ク リ ー プ 係 数	2.3	2.0	1.8
乾燥収縮度 (×10 ⁻⁵)	19.0	18.0	17.0

・ 接合キーおよび接着剤

- ・ 接合キー SS400 (FCD450) φ28, φ32, φ50
- ・ 接着剤 「プレキャストブロック工法によるプレストレストコンクリートTげた道路橋設計施工指針」(日本道路協会)に適合したものを使用します。

1-4 設計手法

1-4-1 設計条件の設定

(1) 設計支間

設計支間は下記の条件により設定しました。

- a) 建設省制定土木構造物標準設計のポストテンションTげた橋はL=20.0mからL=45.0mであります。
 - b) L=24.0m以下はプレテンションスラブげた(JISげた)で対応できます。
 - c) 本設計はプレテンションスラブげたの適用支間を延長した部分を受け持ちます。
- 以上によりL=25.0m~L=45.0m、2.5m間隔としました。

(2) 設計幅員

設計幅員は下記の3幅員(支間L=30.0m)の内で応力検討の結果、主げた応力が最大となる車道幅員W=8.0mとしました。

- ・ 車道 8.0m
- ・ 車道 8.0m+歩道3.0m
- ・ 歩道3.0m+車道11.0m+歩道3.0m

他の幅員の場合は別途検討が必要です。

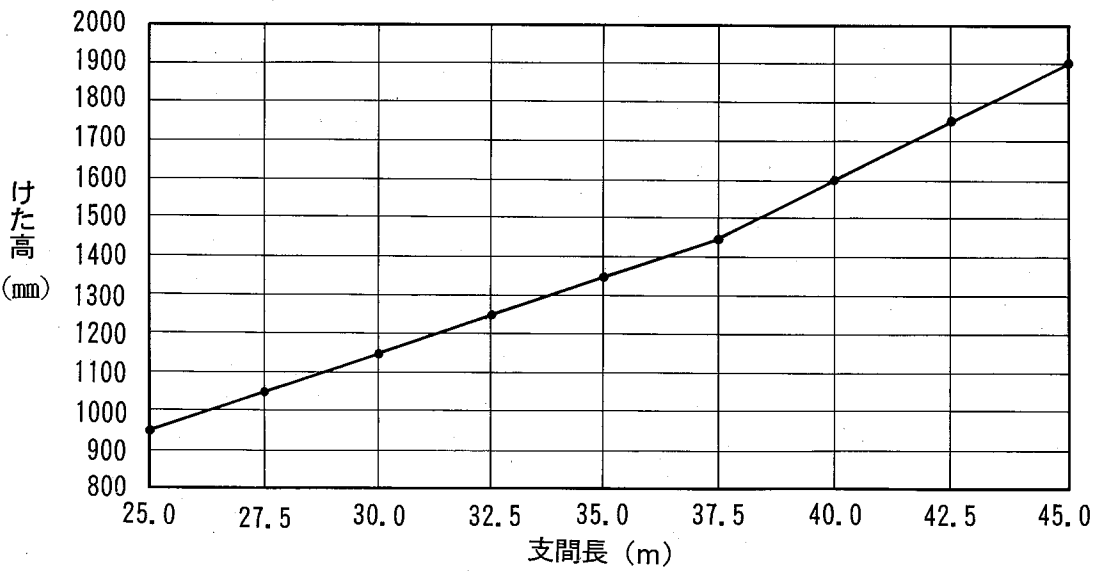
(3) 断面寸法及び主げた配置

主げたは工場製作を想定してσ_{ck}=500kgf/cm²のコンクリートの使用を前提としています。

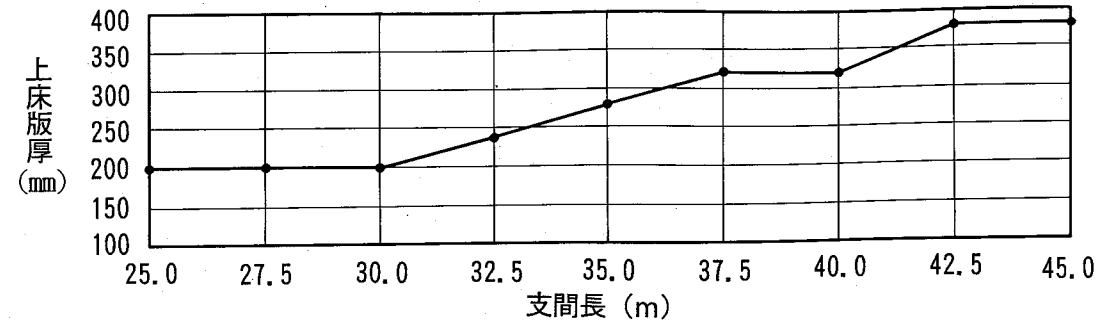
a) 下縁巾

主げたの断面は〔JISA5313-1991〕を参考にし、施工実績・ブロックの取扱い・主げた総重量等を考慮して下縁巾をB=1.000mに設定しました。

b) けた高と支間長



c) 上床版厚と支間長



主げた重量軽減のため、支間 $L = 37.5$ m 以上ではけた端側の上床版厚を減少させています。

d) 下床版厚

PC 鋼材を下床版中心に配置できるよう $t = 190$ mm としました。

e) ウェブ幅

スターラップ・軸方向鉄筋・シース・かぶりを考慮し $W = 200$ mm としました。

(4) 主げた間隔

施工実績・作業性等により間詰部の幅を $b = 100$ mm とし、主げた間隔 $\lambda = 1.100$ m としました。

1-4-2 構造解析

(1) 断面力の算出

断面力の算出は活荷重・橋面荷重に対してはギヨン・マソネーの理論により算出し、主げた自重および場所打ちコンクリートについては各けたに分担しました。

(2) 主げたの設計

主げたの設計はプレキャストブロックげたであるからといって特別な事はありません。継目部のないけたとして設計を行うほかにプレキャストブロックの継目部が、所定の耐力を有していることの照査と、プレキャストブロックげたの吊上げ時および運搬時における曲げ応力度の照査を追加するだけです。なお、この照査は「指針」に従って行いました。

(3) プレキャストブロック長の決定

プレキャストブロックの長さは運搬を考慮して最大ブロック重量を $W_{max} = 30$ tf とし、支間 $L = 30.0$ m 以下を 3 ブロック、支間 $L = 32.5$ m 以上を 5 ブロックとしました。

注) 架設地点までの運搬経路・ブロックの組立場所等の条件により場合によってはブロック長を変更する必要があります。その場合は別途ブロック継目部の応力検討が必要となります。

(1) プレキャストブロックの継目部の検討

プレキャストブロックの継目部の検討は、「道示 15.2」に従って行います。それらを要約すると次のようになります。

- a) プレキャストブロックの継目部は、設計荷重作用時およびプレストレッシング直後において引張応力が生じないように設計します。
- b) プレキャストブロックの継目部においては、下式により算出されるコンクリートの引張応力について照査を行い、その場合の許容値は 30 kg f / cm^2 となります。

主げたの照査

$$\sigma_0 + 1.7 \sigma_L$$

ここに、 σ_0 : 活荷重および衝撃以外の主荷重による主げたの曲げ
応力度 (kg f / cm^2)

σ_L : 活荷重および衝撃による主げたの曲げ応力度 (kg f / cm^2)

(5) 接合キーの設計

プレキャストブロックの継目部に設置する接合キーは、架設時および終局荷重作用時に作用するせん断力に対して所要の強度を有するように設計するとともに、接合キー埋込部コンクリートに作用する支圧応力に対する照査を行っています。

(6) プレキャストブロックの吊上げ時および運搬時の検討

吊上げ時および運搬時のプレキャストブロックは、鉄筋コンクリート部材であるので、吊上げ時および運搬時に有害なひびわれが発生しないようにコンクリートの曲げ引張応力度を、下表に示す値以下に制限する必要があります。

また、曲げ引張応力度が下表に示す値以下であっても、発生している引張力より求まる引張鉄筋を配置します。

なお、吊上げ時および運搬時のコンクリートの圧縮強度はそれぞれ 250 kg f / cm^2 および 300 kg f / cm^2 以上と「指針」に規定されています。

吊上げ時および運搬時のコンクリートの曲げ引張応力度の制限値 (kg f / cm^2)

吊上げ時および運搬時の圧縮強度	250	300	400	500
制限値	20	22	25	28

(7) 横げた設計

中間横げた支間 $L = 3.5.0 \text{ m}$ 以下で 3 ヶ所、支間 $L = 3.7.5 \text{ m}$ 以上で 5 ヶ所としてい

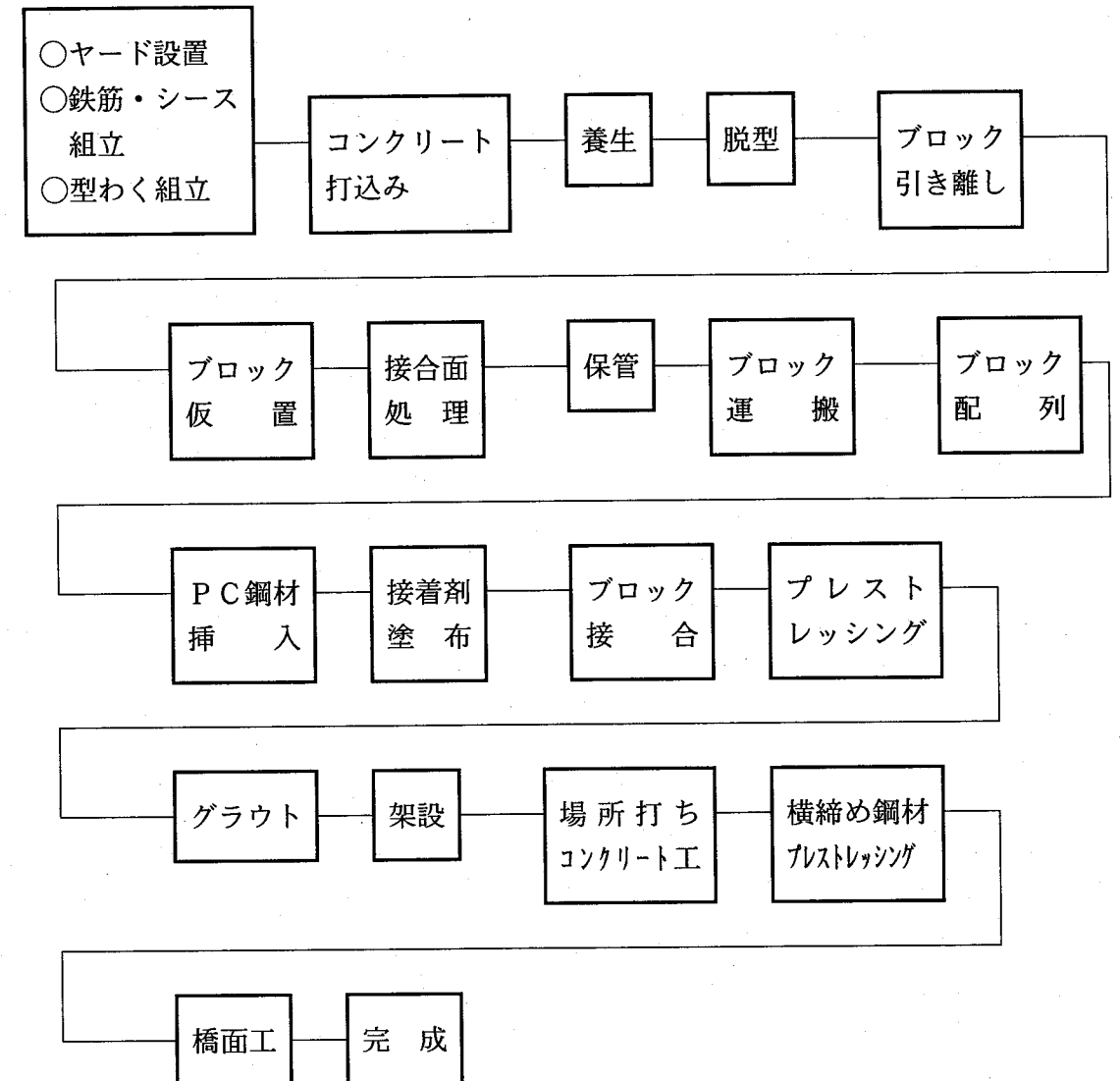
ます。幅員 $W = 8.0 \text{ m}$ では必要横締本数は横げた 1 ヶ所当たり $N = 6$ 本となります。

幅員が $W = 8.0 \text{ m}$ 以上となる場合は別途検討が必要です。

2. 施工

2-1 施工順序

プレキャストブロック工法の施工順序は下図のようになります。



2-2 留意点

2-2-1 緊張作業（プレストレッシング）

最初の数本については、P C 鋼材の偏心により横方向の合成応力度に引張りが発生し接着剤の効果を弱める可能性があります。

この点に注意して緊張計画を作成するようにして下さい。

2-2-2 グラウト

グラウトは接着剤の硬化後に行って下さい。ブロック継目部よりグラウト漏れが発生しないように、ブロック接合時に、シースの接続は十分注意して施工して下さい。

2-2-3 場所打ち施工部

場所打ち部の幅が狭いため、けた高が高くなった場合には、作業性が悪くなり横締鋼材用の特別な接続シースや治具等の使用が必要となります。(図-1 参照)

また、場所打ちコンクリート打設時は、コンクリートの側圧によって主げたが横方向に移動したり、横ぞりを起こす可能性があります。このための移動防止措置が必要となります。

2-2-4 防水工

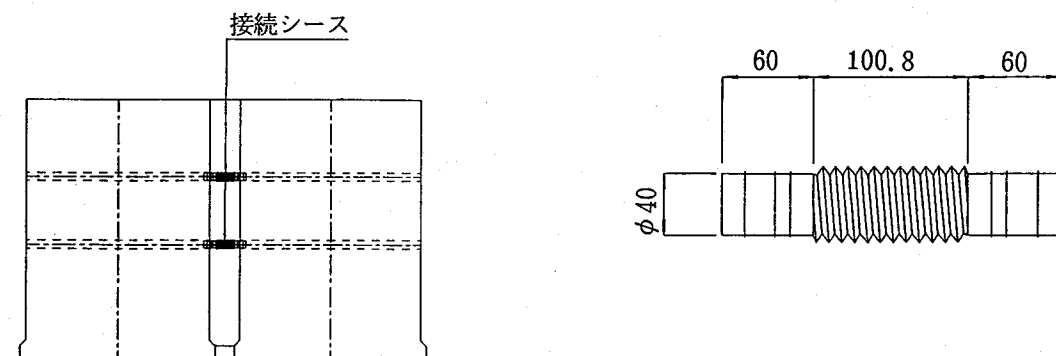
主げたと場所打ち部の目地部より漏水が発生する可能性があるため、場所打ち部施工部上に防水工を行うことが望ましいと考えます。

2-2-5 接着剤塗布

「プレキャストブロック工法によるプレストコンクリートTげた道路橋設計施工指針」(日本道路協会)に適合したものを使用します。特に、厚く塗布するとブロック接合時にシース内に接着剤が流入してグラウトが困難になる可能性があるので十分に注意して下さい。

図-1 接続シース姿図

(プレストレスト・コンクリート建設業協会開発)



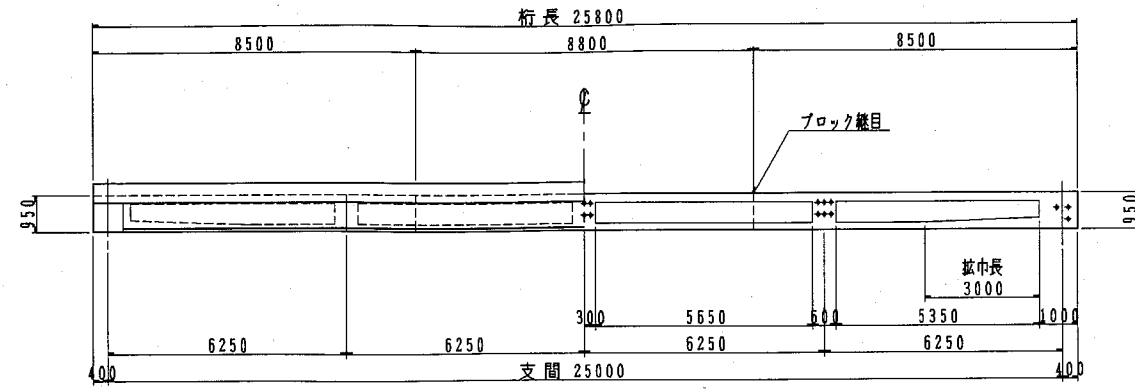
あとがき

プレテンションげたの分野では、Tげた橋と床版用橋げたがJIS A 5313として規格化され大変活用されています。ポストテンションげたの分野では単純Tげた橋には、建設省制定土木構造物標準設計がありますが床版橋用橋げたには、今まで標準設計的なものはなく、その都度個別に設計せざるをえず大変不便をかこっており、この分野の標準設計の作成が望まれています。

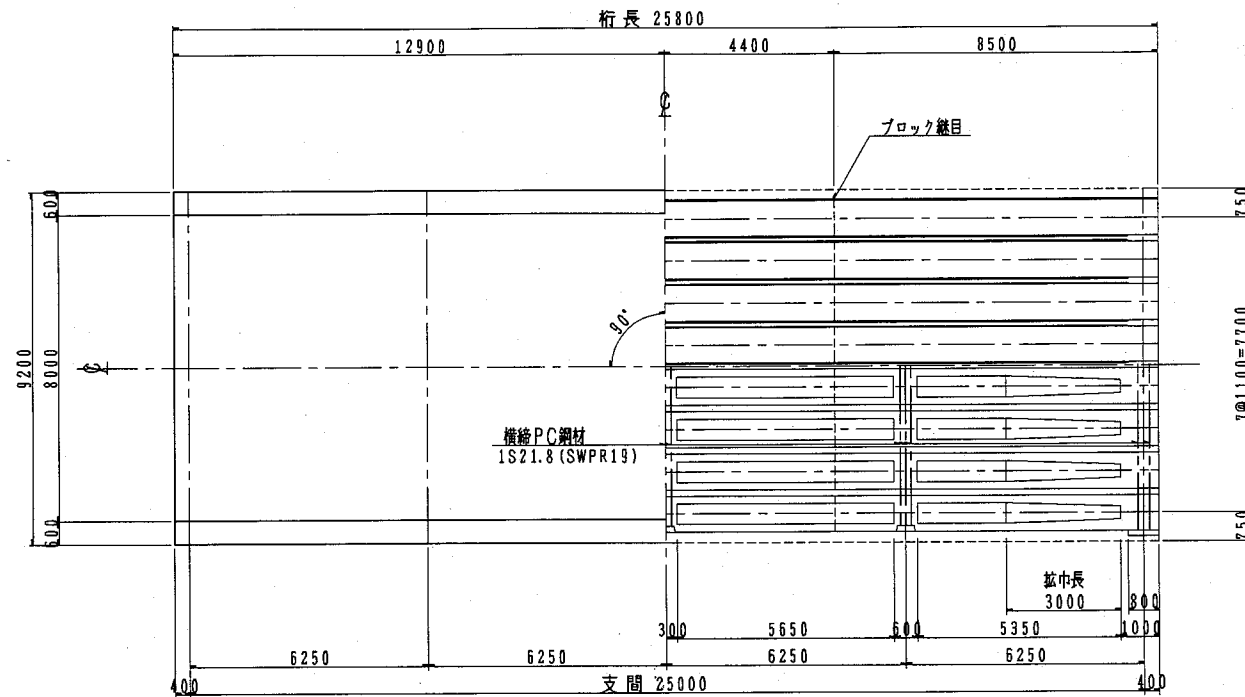
今回のこの設計図集は、そういった要望に相当程度答えられるものになったのではないかと自負しております。精々皆様に活用していただきますようお願いいたします。

尚、この設計図集の作成にあたっては(株)CRC総合研究所の演算プログラムを使用し、設計計算を行いました。

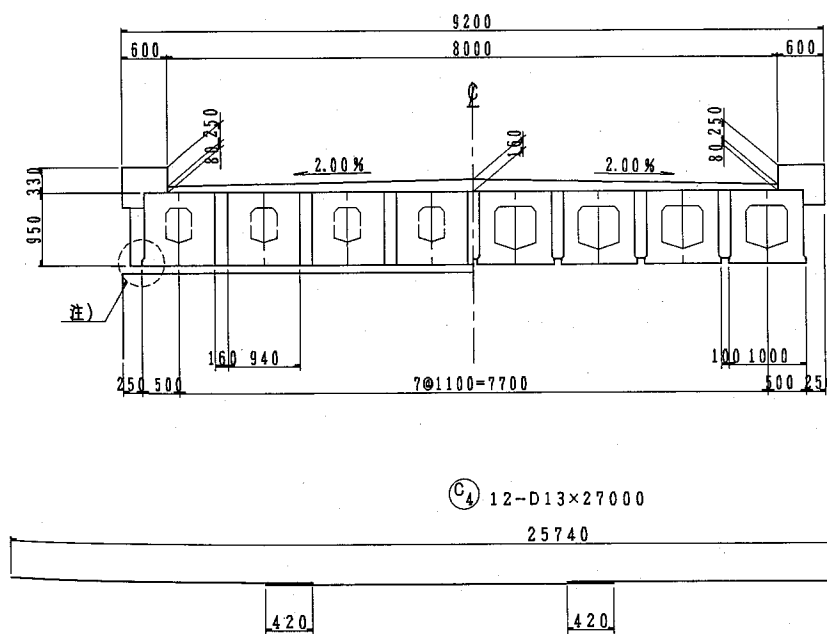
側面図 S=1/100



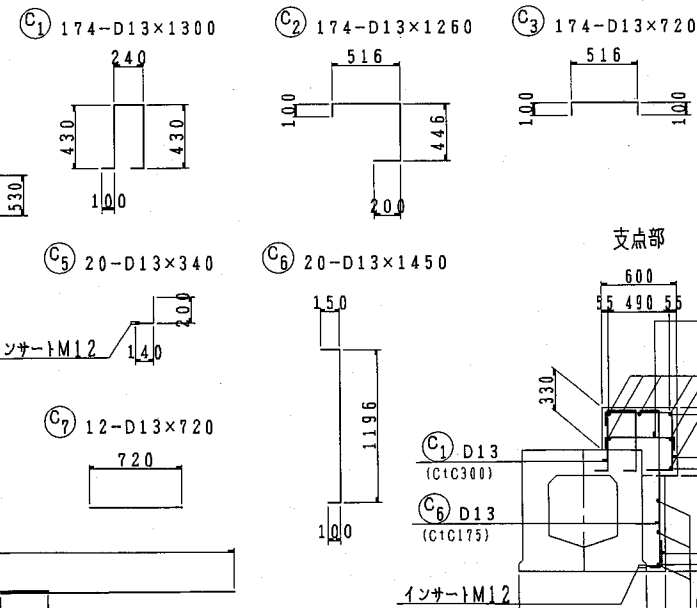
平面図 S=1/100



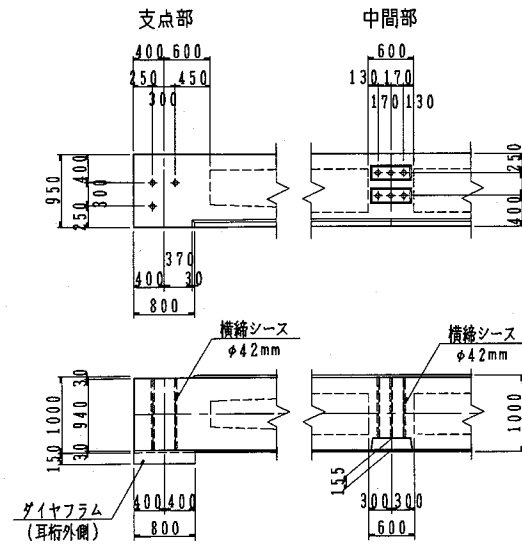
断面図 S=1/50



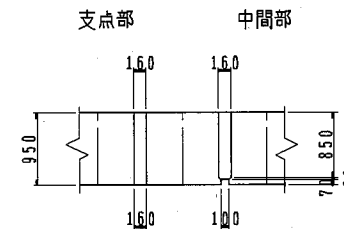
鉄筋加工図



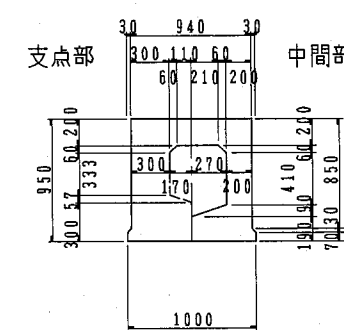
横締部詳細図 S=1/50



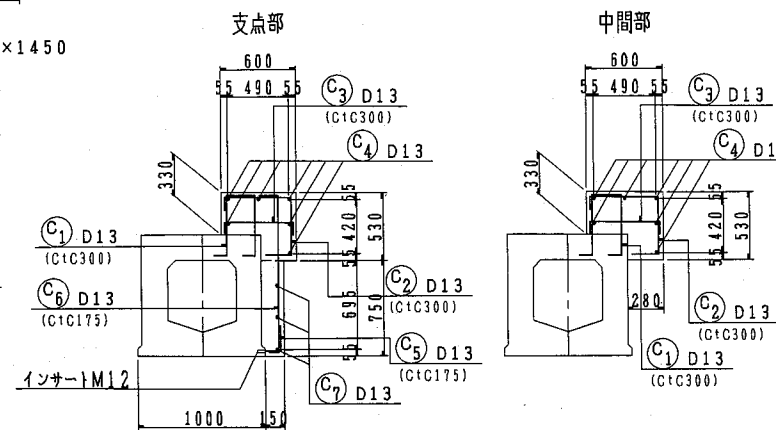
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型 式	ポストテンションPC単純中空床版橋
桁 長	25.800m
支 間	25.000m
全 中 間	9.200m
有効中間	8.000m
荷 重	B活荷重
角 度	90°00'00"
継 目 部	Md+1.7Mx

反力

	橋 台 (tf)	摘 要
死 荷 重	253	
活 荷 重	97	
衝 撃	19	
合 計	369	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	引張強度	190
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引張強度	190	
許容曲げ圧縮応力度	σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	降伏点応力度	160	
許容曲げ引張応力度	$\sigma_{ca'}$ -18	$\sigma_{ca'}$ 0	許容引張設計荷重時	114	
許容せん断応力度	τ_a 6.5	τ_a -	応力度導入直後	133	
許容せん断応力度	τ_{amsx} 60	τ_{amsx} -	緊張作業時	144	
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -	場所打部 1S21.8 (SWPR19)	引張強度	185
ブロック継目部	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -	降伏点応力度	160	
許容曲げ引張応力度	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -	許容引張設計荷重時	111	
過載荷重時	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -	応力度導入直後	129.5	
			緊張作業時	144	

材料表

種 別	仕 様	単 位	1連当り数量	摘 要
主 桁	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本 8	43.81tf/本
横 組	P C 鋼 材	1S21.8 (SWPR19)	kgf 500.8	
工	シ ー ス	$\phi 42\text{mm}$	m 201.8	
	グラウト	$\phi 42\text{mm}$	m 201.8	
	型 枠		m ² 20.9	
	定 着 具	1S21.8用	組 48	
橋 面	舗 装	アスコン	m ² 206.4	
	地 覆	コンクリート	m ³ 13.1	
	伸 縮 装 置	型 枠	m ² 59.8	
	伸 縮 装 置	鉄 筋	kgf 934.7	(SD295A)
	伸 縮 装 置		m 16.0	
	伸 縮 装 置		m 51.6	
	伸 縮 装 置		ヶ所 4	
支 承 工	アンカー筋	FIX $\phi 50 \times 1100$	本 7	アンカーキャップ付
	アンカー筋	MOV $\phi 50 \times 1100$	本 7	アンカーキャップ付
	ゴム支承	FIX (610x160x32)	枚 8	
	ゴム支承	MOV (610x260x62)	枚 8	

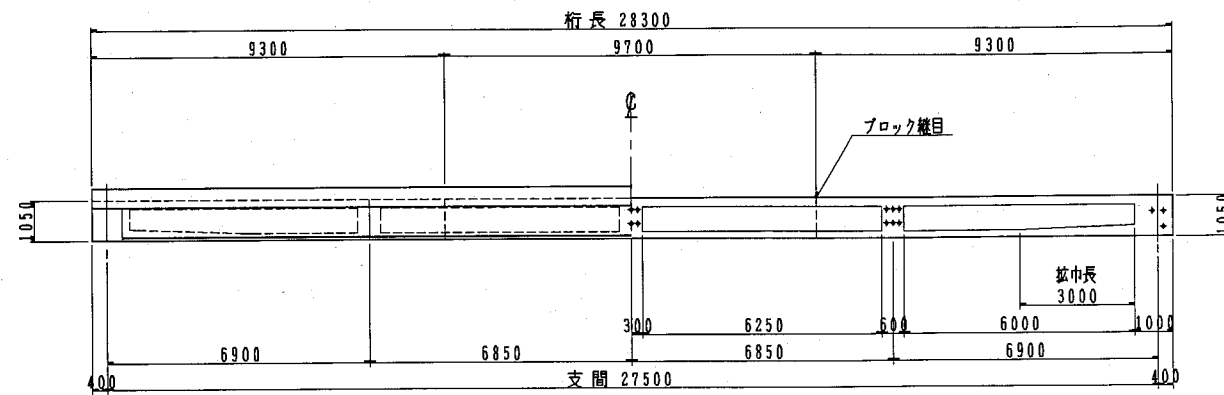
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kgf	形 状	摘 要
C1	D13	1,300	174	0.995	1,294	225.2	┌	
C2	D13	1,260	174	0.995	1,254	218.2	└	
C3	D13	720	174	0.995	0,716	124.6	┌	
C4	D13	27,000	12	0.995	26,865	322.4	—	
C5	D13	340	20	0.995	0,338	6.8	└	インサート付
C6	D13	1,450	20	0.995	1,443	28.9	└	
C7	D13	720	12	0.995	0,716	8.6	—	
(SD295A) 合 計						934.7 kgf		

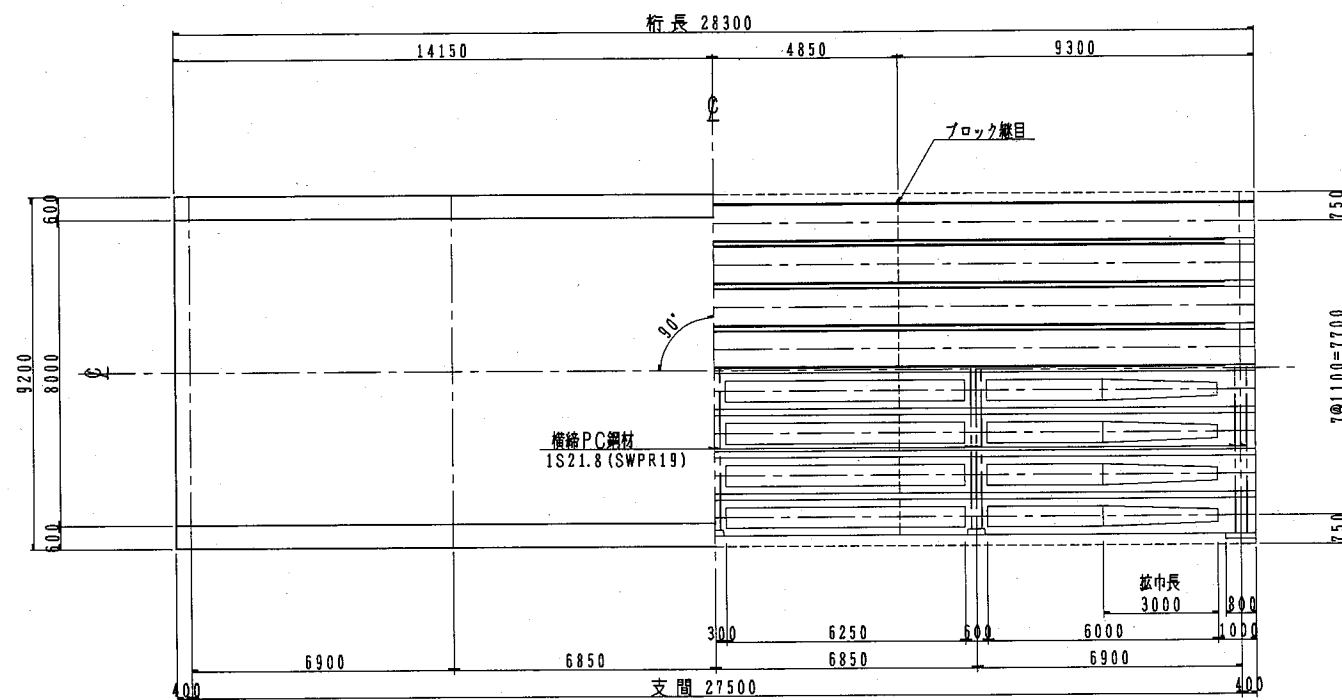
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

	ポストテンションPC単純中空床版橋
工 法	プレキャストブロック工法
名 称	構造一般図 (L=25.000m)
縮 尺	図 示
作 成 年 月	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

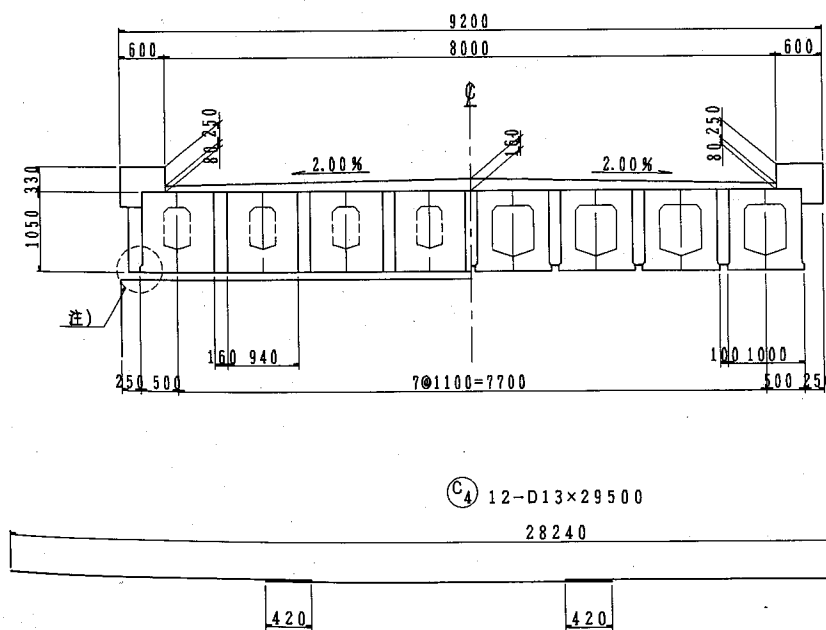
側面図 S=1/100



平面図 S=1/100

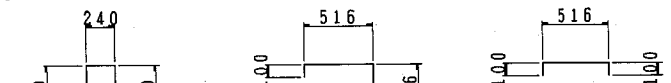


断面図 S=1/50



鉄筋加工図

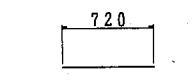
① 190-D13×1300 ② 190-D13×1260 ③ 190-D13×720



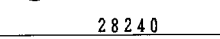
⑤ 20-D13×340 ⑥ 20-D13×1550



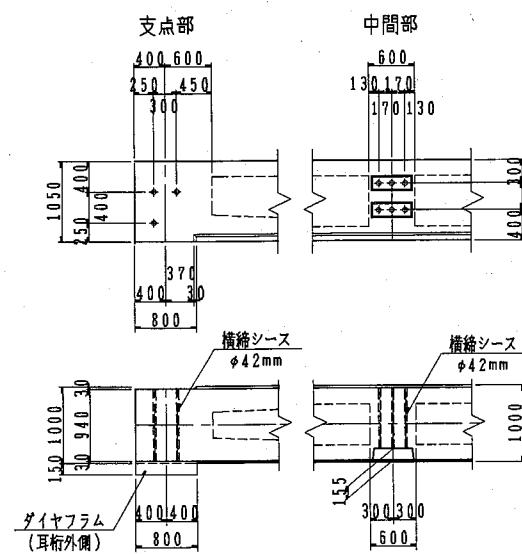
⑦ 12-D13×720



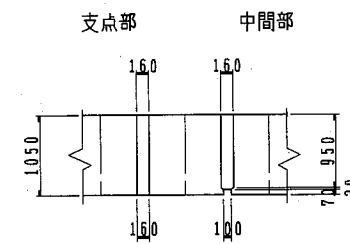
④ 12-D13×29500



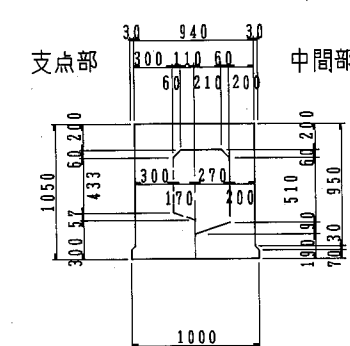
横筋部詳細図 S=1/50



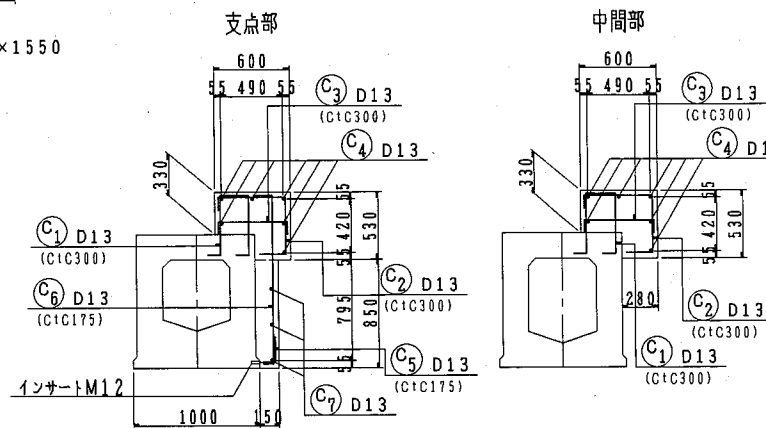
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型式	ポストテンションPC単純中空床版橋
桁長	28.300m
支間	27.500m
全巾	9.200m
有効巾	8.000m
荷重	B活荷重
角度	90°00'00"
継目部	Md+1.7Ml

反力

	橋台(tf)	摘要
死荷重	294	
活荷重	101	
衝撃	1.9	
合計	414	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300		主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250		引張強度	190
許容曲げ圧縮応力度	σ_{ca} 160	σ_{ca} 110		降伏点応力度	160
導入時	σ_{cat} 200	σ_{cat} 140		許容引張設計荷重時	114
許容曲げ引張応力度	$\sigma_{ca'}$ -18	$\sigma_{ca'}$ 0		応力度導入直後	133
導入時	$\sigma_{cat'}$ -18	$\sigma_{cat'}$ 0		緊張作業時	144
許容せん断応力度	τ_a 6.5	τ_a -		場所打部 12S12.8 (SWPR19)	
終局荷重時	τ_{amix} 60	τ_{amix} -		引張強度	185
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -		降伏点応力度	160
設計荷重時	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -		許容引張設計荷重時	111
導入時	$\sigma_{cat'}$ 0	$\sigma_{cat'}$ -		応力度導入直後	129.5
過載荷重時	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -		緊張作業時	144

材料表

種別	仕様	単位	1連当り数量	摘要
主桁	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$ 本	8	51.22tf/本
横組	P C 鋼材	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$ m ³	31.0	
工	シー ス	1S21.8 (SWPR19) kgf	500.8	
	グラウト	$\phi 42\text{mm}$ m	201.8	
	型枠	$\phi 42\text{mm}$ m ²	22.8	
	定着具	1S21.8用 組	48	
橋	舗装	アスコン m ²	226.4	
面	地覆	コンクリート m ³	14.4	
	型枠	m ²	65.5	
工	伸縮装置	鉄筋 kgf	1018.6	(SD295A)
	高欄	m	16.0	
	排水装置	m	56.6	
支保工	アンカー筋	FIX $\phi 55 \times 1200$ 本	7	アンカーキャップ付
	ゴム支承	MOV $\phi 55 \times 1200$ 本	7	アンカーキャップ付
		FIX (610×160×32) 枚	8	
		MOV (610×260×62) 枚	8	

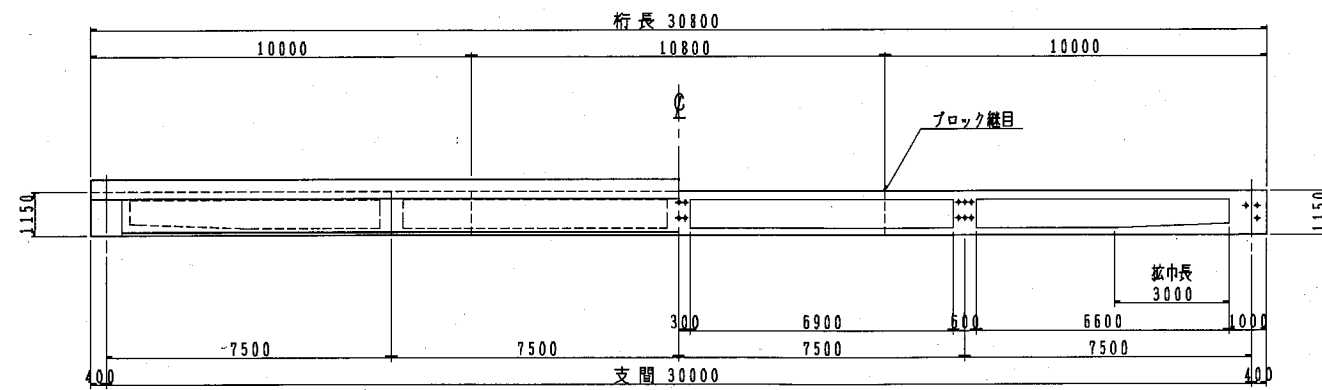
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
C1	D13	1,300	190	0.995	1.294	245.9	┌	
C2	D13	1,260	190	0.995	1.254	238.3	└	
C3	D13	720	190	0.995	0.716	136.0	└	
C4	D13	29,500	12	0.995	29.353	352.2	—	
C5	D13	340	20	0.995	0.338	6.8	┌	インサート付
C6	D13	1,550	20	0.995	1.542	30.8	└	
C7	D13	720	12	0.995	0.716	8.6	—	
(SD295A) 合計							1018.6 kgf	

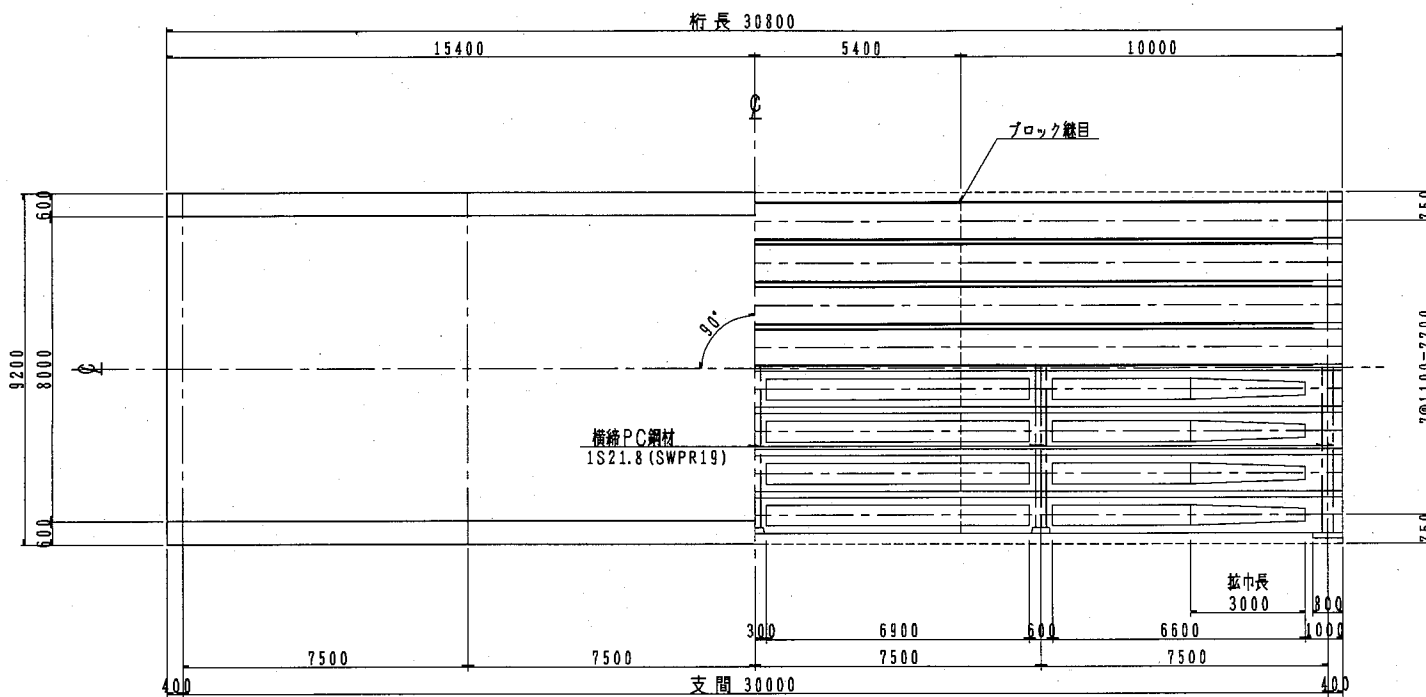
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	構造一般図 (L=27.500m)
図示	作成年月日 平成7年3月
(社)	プレストレストコンクリート建設業協会

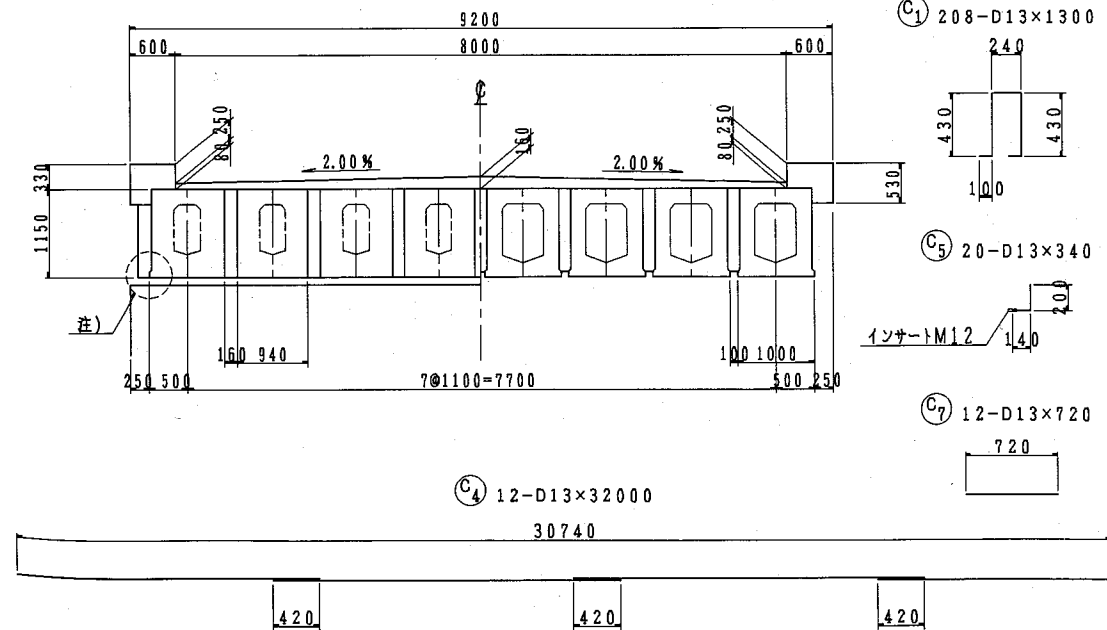
側面図 S=1/100



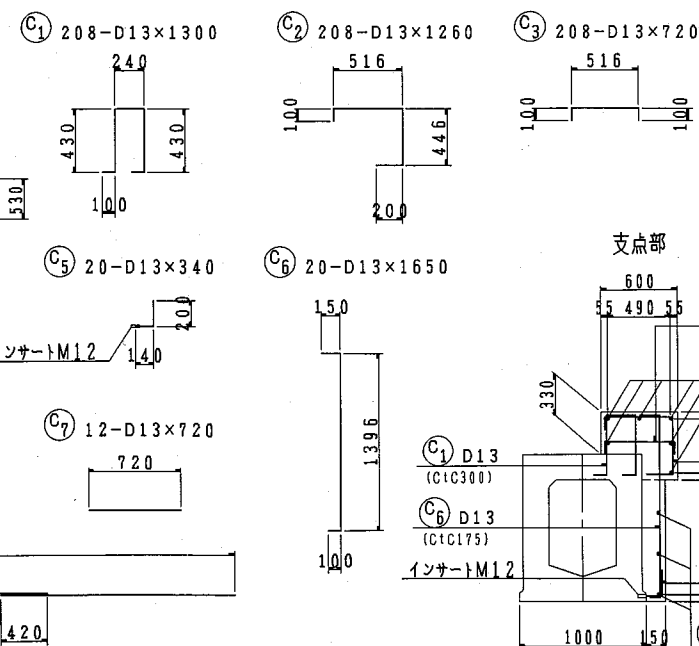
平面図 S=1/100



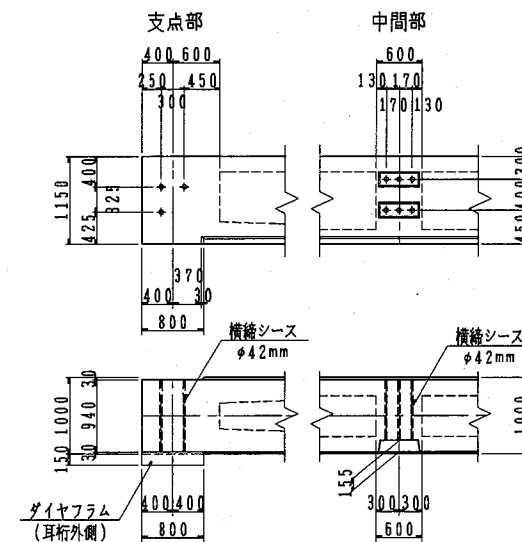
断面図 S=1/50



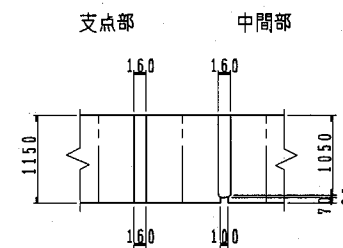
鉄筋加工図



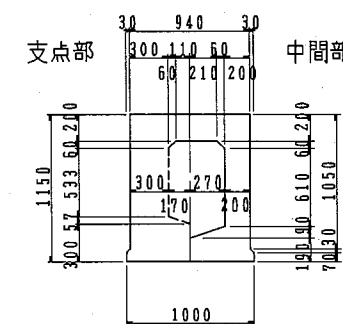
横筋部詳細図 S=1/50



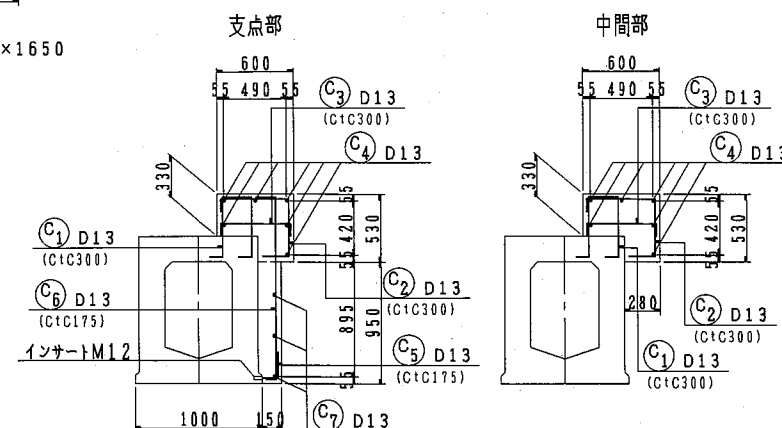
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型式	ポストテンションPC単軌中空床版橋
桁長	30.800m
支間	30.000m
全巾	9.200m
有効巾	8.000m
荷重	B活荷重
角度	90°00'00"
継目部	Md+1.7M ₂

反力

	橋台(tf)	摘要
死荷重	338	
活荷重	105	
衝撃	19	
合計	462	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ _{ck} 500	σ _{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	引張強度	190
導入時圧縮強度	σ _{ci} 425	σ _{ci} 250	引張強度	160	
許容曲げ設計荷重時	σ _{ca} 160	σ _{ca} 110	降伏点応力度	114	
圧縮応力度	σ _{cat} 200	σ _{cat} 140	許容引張設計荷重時	133	
許容曲げ設計荷重時	σ _{ca'} -18	σ _{ca'} 0	応力度導入直後	144	
引張応力度	σ _{cat'} -18	σ _{cat'} 0	緊張作業時		
許容せん断応力度	τ _a 6.5	τ _a -	場所打部 1S21.8 (SWPR19)		
終局荷重時	τ _{amsx} 60	τ _{amsx} -	引張強度	185	
許容斜引張応力度	σ _{ia} 12	σ _{ia} -	降伏点応力度	160	
ブロック継目部設計荷重時	σ _{ca'} 0	σ _{ca'} -	許容引張設計荷重時	111	
許容曲げ導入時	σ _{cat'} 0	σ _{cat'} -	応力度導入直後	129.5	
引張応力度	σ _{ca'} -30	σ _{ca'} -	緊張作業時	144	

材料表

種別	仕様	単位	1連当り数量	摘要
主	コンクリート	σ _{ck} =500kgf/cm ²	本	8
	PC鋼材	σ _{ck} =300kgf/cm ²	m ³	37.2
横組	シース	1S21.8 (SWPR19)	kgf	500.8
工	グラウト	φ42mm	m	201.8
	型枠	φ42mm	m	201.8
	定着具	1S21.8用	m ²	24.8
橋	舗装	アスコン	組	48
面	地覆	コンクリート	m ²	246.4
	鉄筋	型枠	m ³	15.6
工	伸縮装置	鉄筋	m ²	71.2
	高欄	kgf	1109.2	(SD295A)
	排水装置	m	16.0	
	アンカー筋	ヶ所	61.6	
支	FIX φ60×1300	本	4	
承	MOV φ60×1300	本	7	アンカーキャップ付
工	FIX (610×210×36)	枚	7	アンカーキャップ付
	MOV (610×310×68)	枚	8	

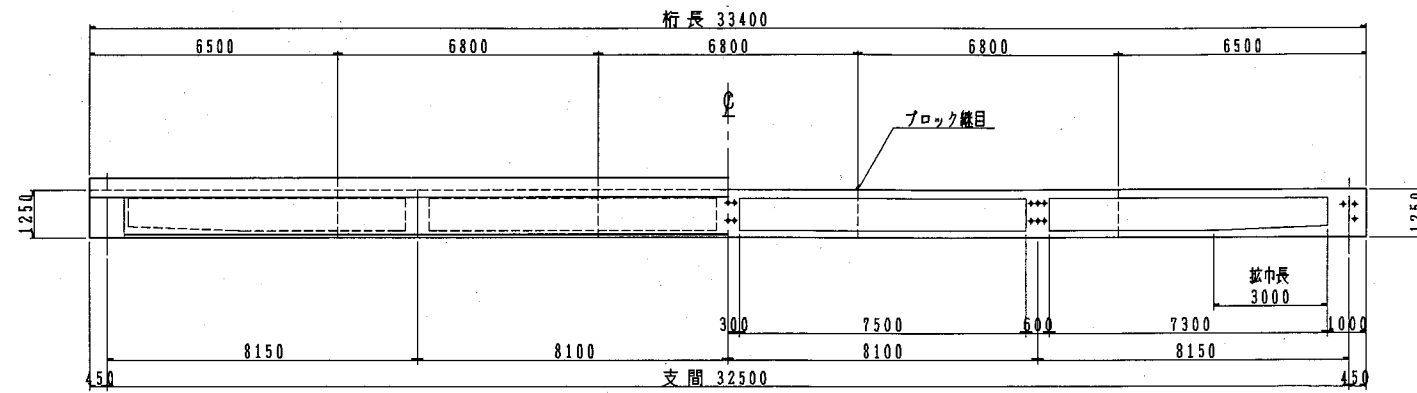
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kg	形状	摘要
C1	D13	1,300	208	0.995	1,294	269.2	┌	
C2	D13	1,260	208	0.995	1,254	260.8	└	
C3	D13	720	208	0.995	0,716	148.9	┌	
C4	D13	32,000	12	0.995	31,840	382.1	└	
C5	D13	340	20	0.995	0,338	6.8	┌	インサート付
C6	D13	1,650	20	0.995	1,642	32.8	└	
C7	D13	720	12	0.995	0,716	8.6	┌	
(SD295A) 合計							1109.2 kgf	

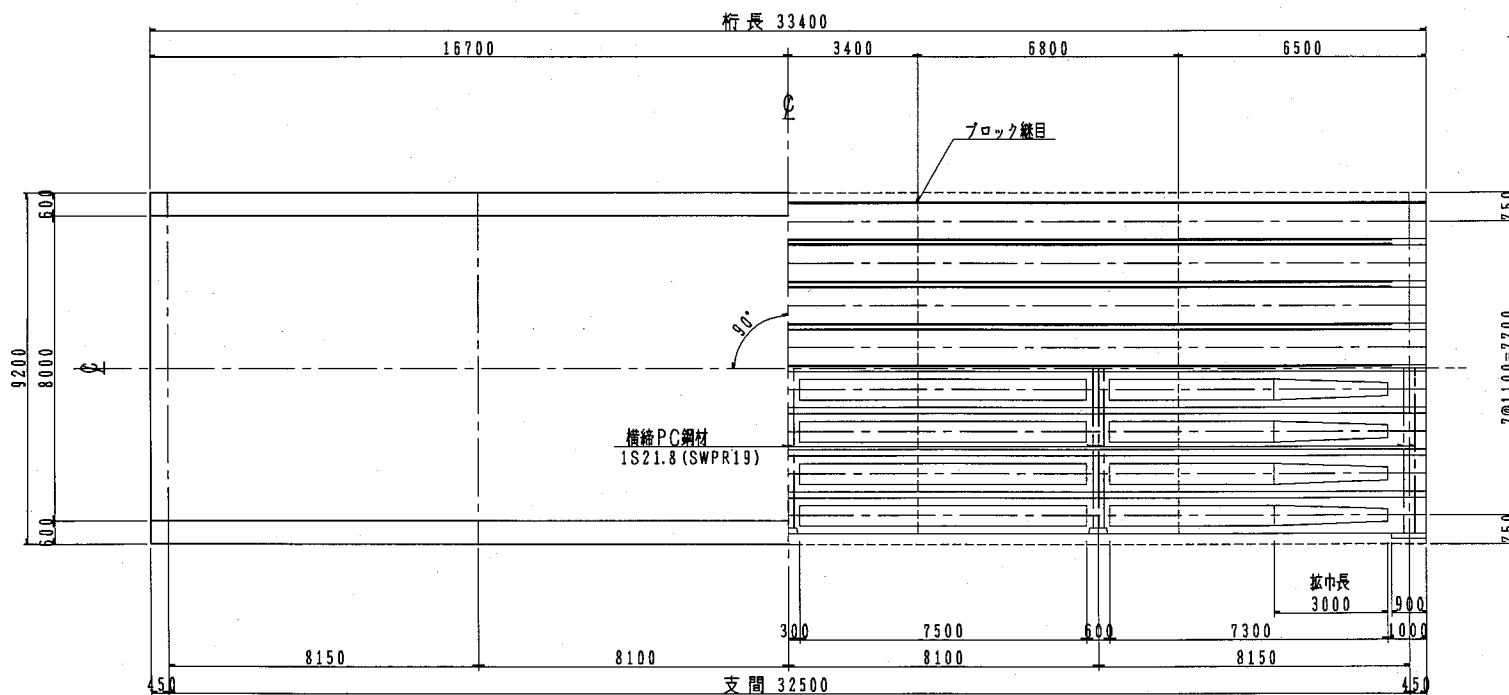
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工法	ポストテンションPC単軌中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	構造一般図 (L=30.000m)
図示	作成年月日 平成7年3月
図示	(社) プレストレストコンクリート建設業協会

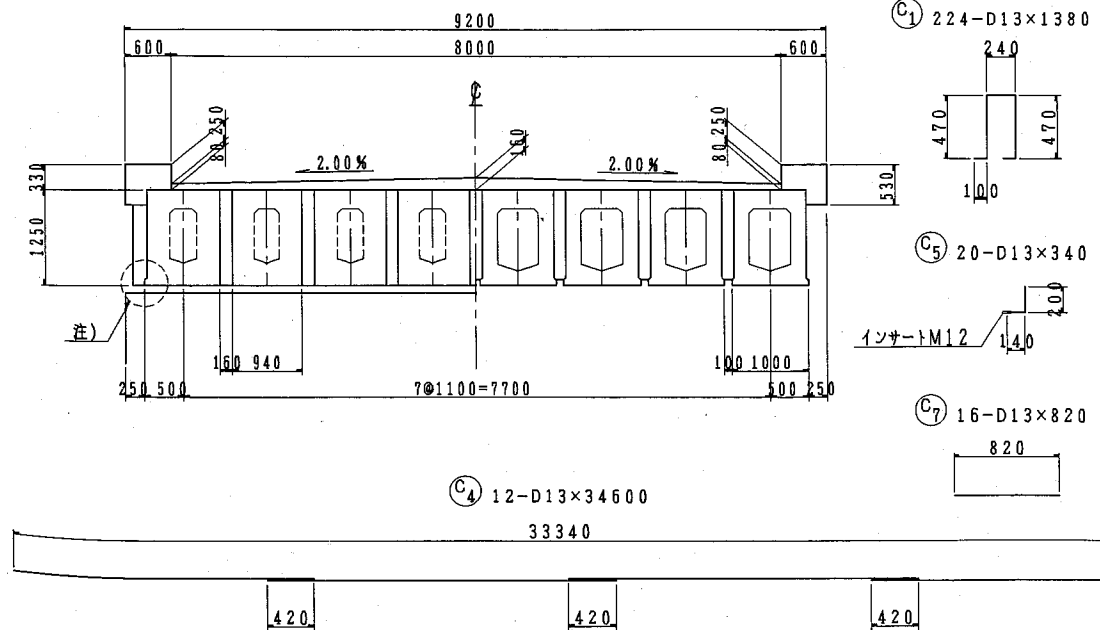
側面図 S=1/100



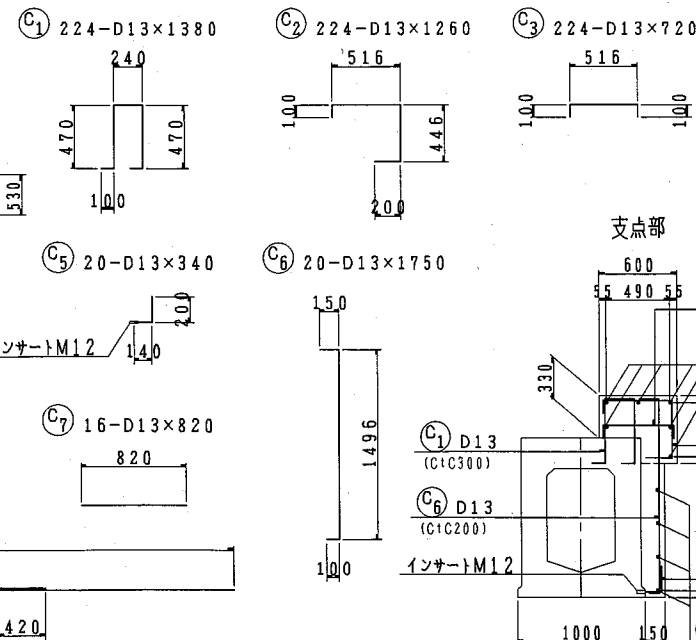
平面図 S=1/100



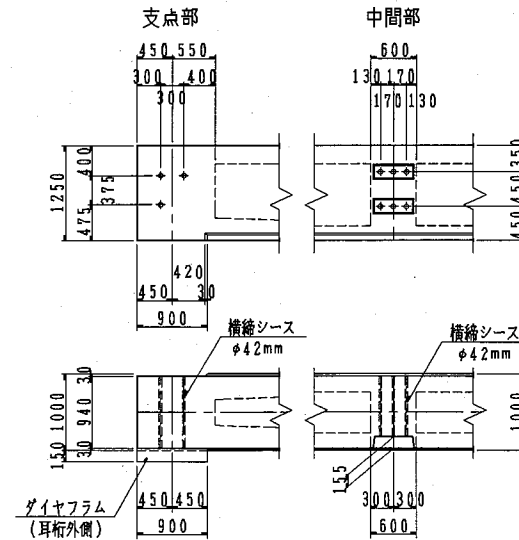
断面図 S=1/50



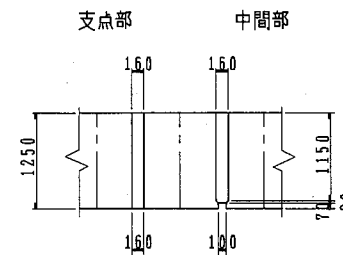
鉄筋加工図



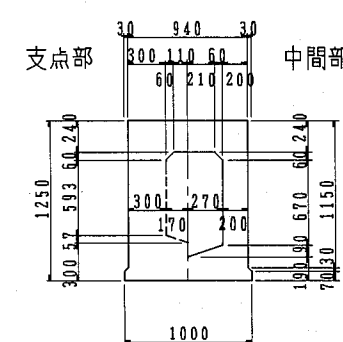
横断部詳細図 S=1/50



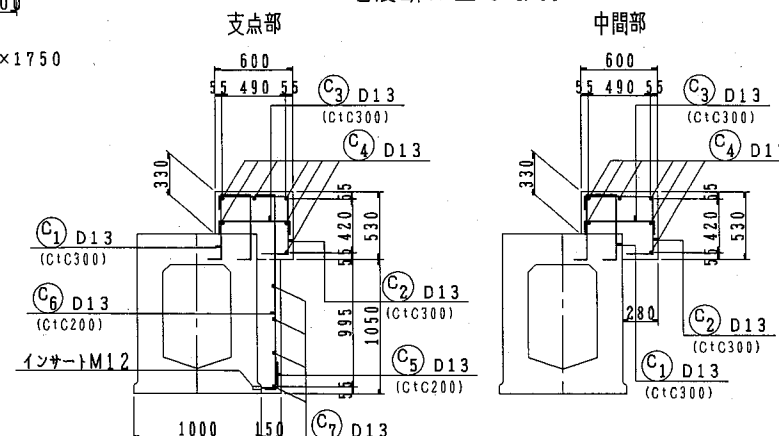
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型式	ポストテンションPC単純中空床版橋
桁長	33.400m
支間	32.500m
全中買	9.200m
有効中買	8.000m
荷重	B活荷重
角度	90°00'00"
継目部	Md+1.7Mx

反力

	橋台(tf)	摘要
死荷重	391	
活荷重	109	
衝撃	19	
合計	519	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	引張強度	190
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引張強度	160	
許容曲げ設計荷重時	σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	降伏点応力度	160	
圧縮応力度	σ_{cat} 200	σ_{cat} 140	許容引張設計荷重時	114	
許容曲げ設計荷重時	$\sigma_{ca'}$ -18	$\sigma_{ca'}$ 0	応力度 導入直後	133	
引張応力度	$\sigma_{cat'}$ -18	$\sigma_{cat'}$ 0	緊張作業時	144	
許容せん断力	τ_a 6.5	τ_a -	場所打部 12S21.8 (SWPR19)	引張強度	185
度	τ_{amsx} 60	τ_{amsx} -	降伏点応力度	160	
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -	許容引張設計荷重時	111	
ブロック継目部	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -	応力度 導入直後	129.5	
許容曲げ設計荷重時	$\sigma_{cat'}$ 0	$\sigma_{cat'}$ -	緊張作業時	144	
引張応力度	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -			

材料表

種別	仕様	単位	1連当り数量	摘要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本	8
	コンクリート	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³	44.1
横組	PC鋼材	12S21.8 (SWPR19)	kgf	500.8
	シース	$\phi 42\text{mm}$	m	201.8
工	グラウト	$\phi 42\text{mm}$	m	201.8
	型枠		m ²	26.9
	定着具	12S21.8用	組	48
橋	舗装	アスコン	m ²	267.2
	コンクリート		m ³	17.0
面	型枠		m ²	77.2
	鉄筋		kgf	1216.7 (SD295A)
工	伸縮装置		m	16.0
	高欄		m	66.8
	排水装置		ヶ所	4
支保工	アンカー筋	FIX $\phi 65 \times 1400$	本	7
	MOV $\phi 65 \times 1400$	本	7	アンカーキャップ付
	ゴム支承	FIX (610 $\times$ 210 $\times$ 36)	枚	8
	MOV (610 $\times$ 310 $\times$ 68)	枚	8	

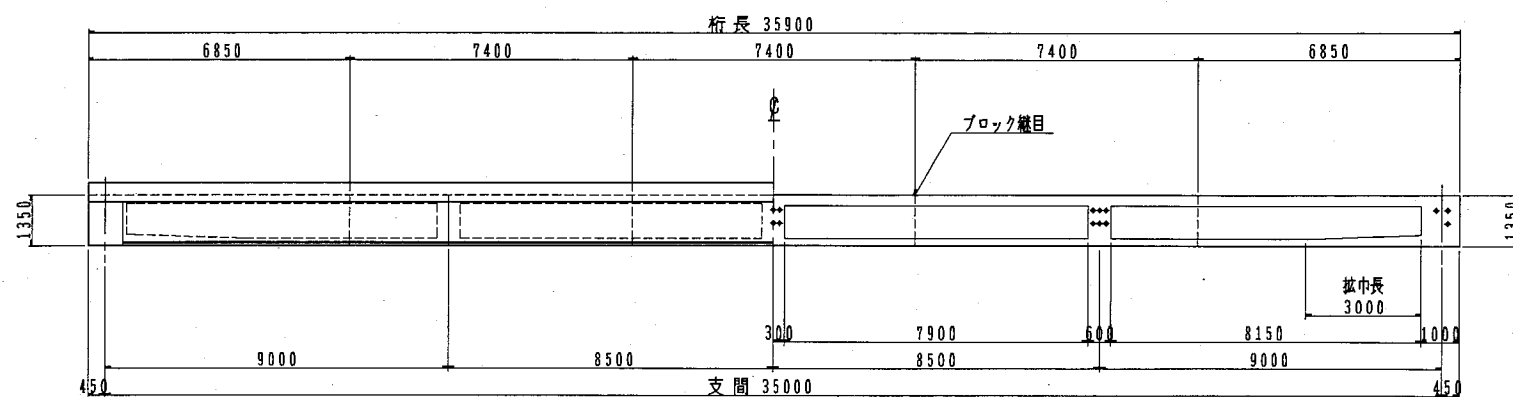
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
C1	D13	1,380	224	0.995	1,373	307.6	┌	
C2	D13	1,260	224	0.995	1,254	280.9	└	
C3	D13	720	224	0.995	0,716	160.4	└	
C4	D13	34,600	12	0.995	34,427	413.1	—	
C5	D13	340	20	0.995	0,338	6.8	└	インサート付
C6	D13	1,750	20	0.995	1,741	34.8	└	
C7	D13	820	16	0.995	0,816	13.1	—	
(SD295A) 合計								1216.7 kgf

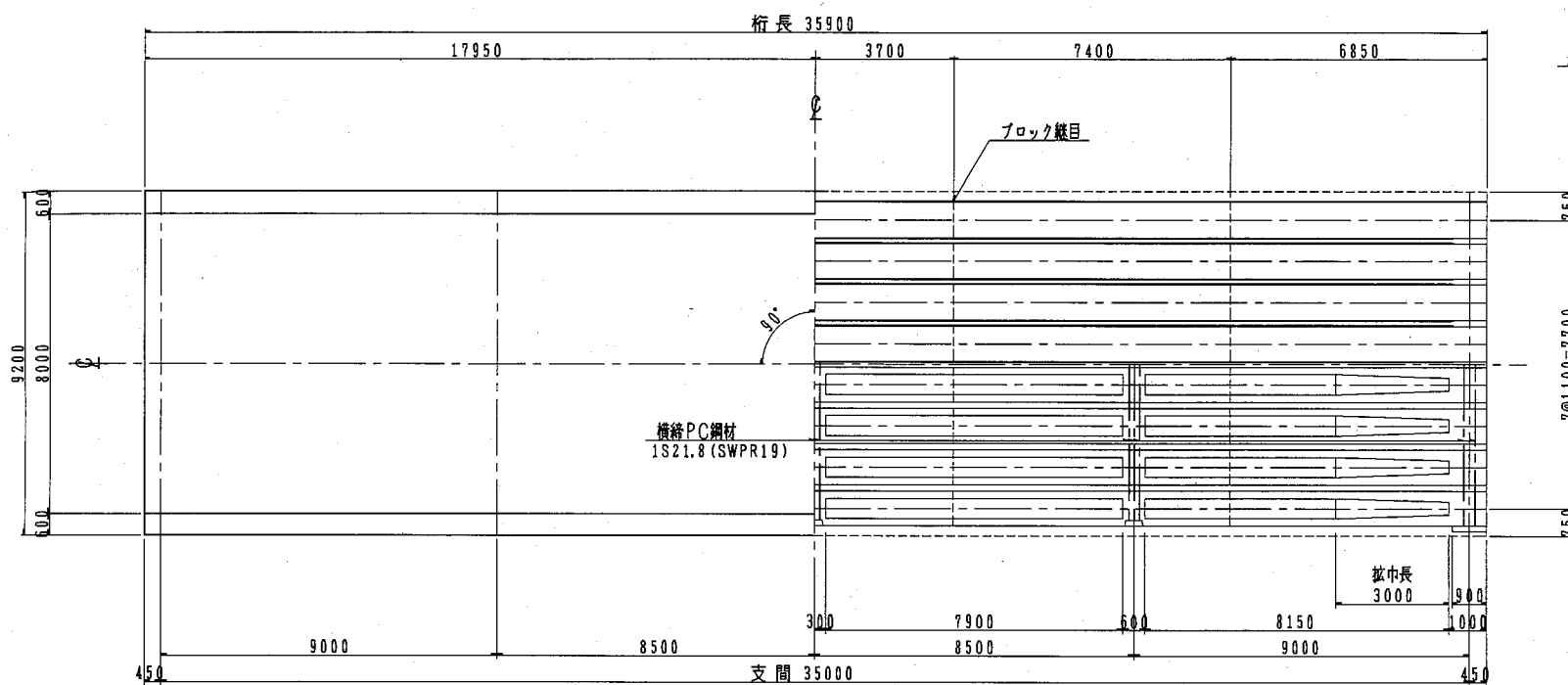
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	構造一般図 (L=32.500m)
図示	作成年月日 平成7年3月
図示	(社) プレストレストコンクリート建設業協会

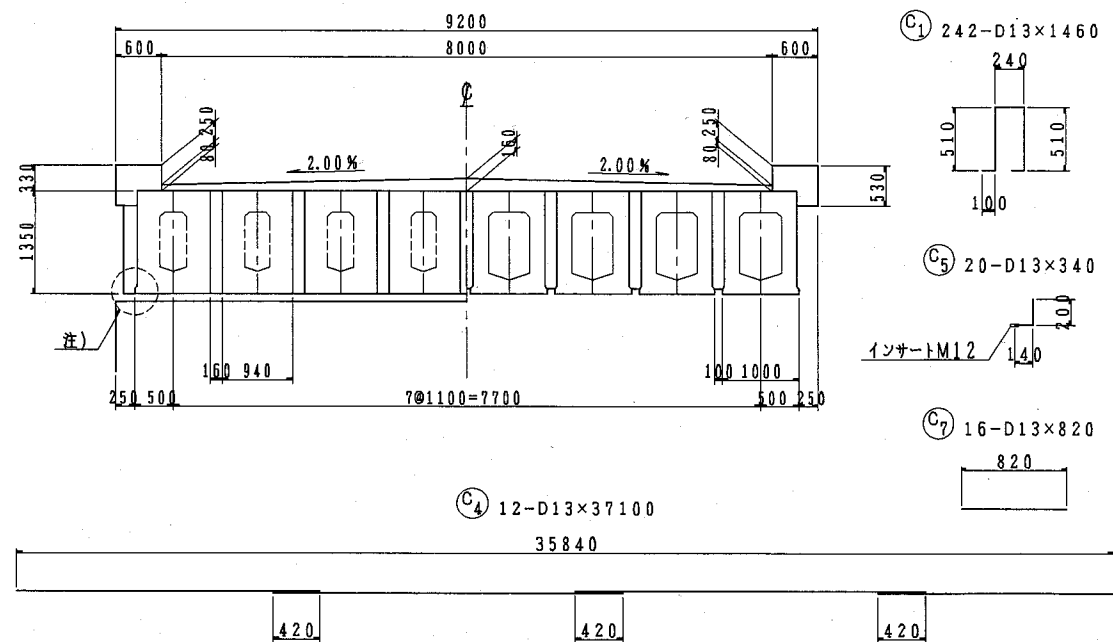
側面図 S=1/100



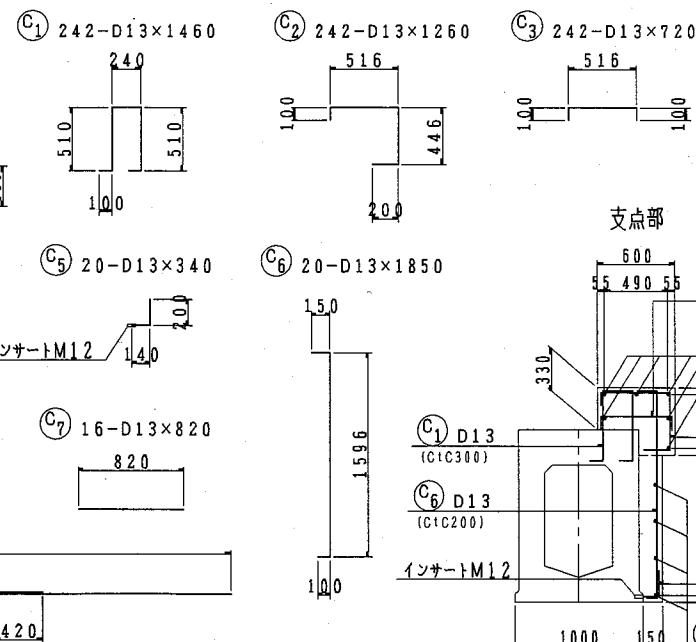
平面図 S=1/100



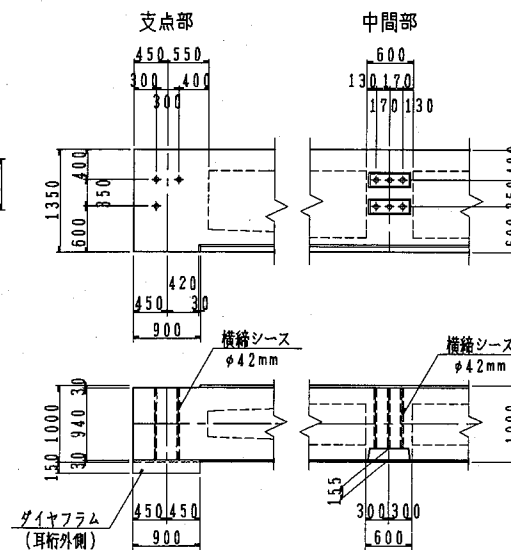
断面図 S=1/50



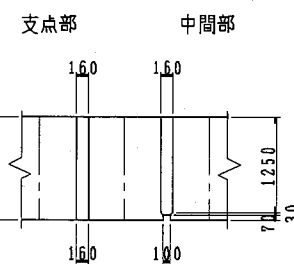
鉄筋加工図



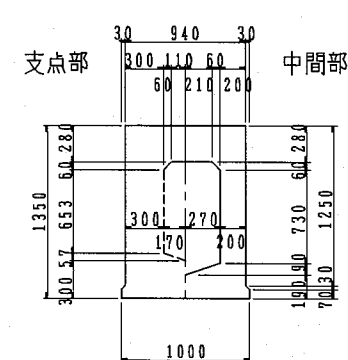
横筋部詳細図 S=1/50



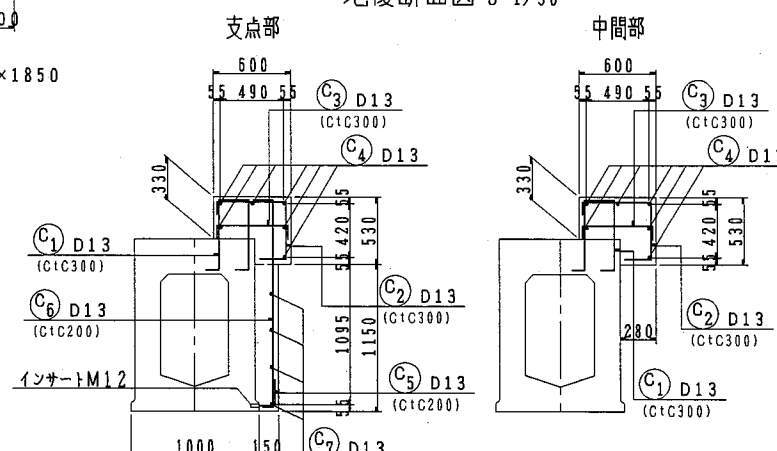
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型 式	ポステンションPC単純中空床版橋
桁 長	35.900m
支 間	35.000m
全 中 間	9.200m
有効中間	8.000m
荷 重	B活荷重
角 度	90°00'00"
継 目 部	Md+1.7Mℓ

反力

	橋 台 (tf)	摘 要
死 荷 重	447	
活 荷 重	113	
衝 撃	19	
合 計	579	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300		主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250		引 張 強 度	190
許容曲げ圧縮応力度	設計荷重時 σ_{ca} 160	設計荷重時 σ_{ca} 110		降伏点応力度	160
導入時	σ_{cat} 200	σ_{cat} 140		許容引張設計荷重時	114
許容曲げ引張応力度	設計荷重時 $\sigma_{ca'}$ -18	設計荷重時 $\sigma_{ca'}$ 0		応 力 度 導 入 直 後	133
導入時	$\sigma_{cat'}$ -18	$\sigma_{cat'}$ 0		緊 張 作 業 時	144
許容せん断応力度	設計荷重時 τ_{asx} 60	設計荷重時 τ_{asx} -		場所打部 1S21.8 (SWPR19)	
終局荷重時	τ_{asx} 60	τ_{asx} -		引 張 強 度	185
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -		降伏点応力度	160
設計荷重時	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -		許容引張設計荷重時	111
導入時	$\sigma_{cat'}$ 0	$\sigma_{cat'}$ -		応 力 度 導 入 直 後	129.5
過載荷重時	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -		緊 張 作 業 時	144

材料表

種 別	仕 様	単 位	1 連 当 り 数 量	摘 要
主 桁	コンクリート $\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本	8	79.94tf/本
	P C 鋼 材 $\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³	51.4	
	1S21.8 (SWPR19)	kgf	500.8	
横 組 工	シ ー ス $\phi 42\text{mm}$	m	201.8	
	グ ラ ウ ト $\phi 42\text{mm}$	m	201.8	
	型 枠	m ²	28.9	
	定 着 具	組	48	
	鋪 装	m ²	287.2	
橋 面	地 覆	コンクリート	m ³	18.2
	型 枠	m ²	82.9	
	鉄 筋	kgf	1328.1	(SD295A)
工	伸 縮 装 置	m	16.0	
	高 欄	m	71.8	
	排 水 装 置	ヶ所	4	
支 承 工	ア ン カ ー 筋	FIX $\phi 70 \times 1510$	本	7
	MOV $\phi 70 \times 1510$	本	7	アンカーキャップ付
	ゴ ム 支 承	FIX (610×210×36)	枚	8
	MOV (610×310×68)	枚	8	

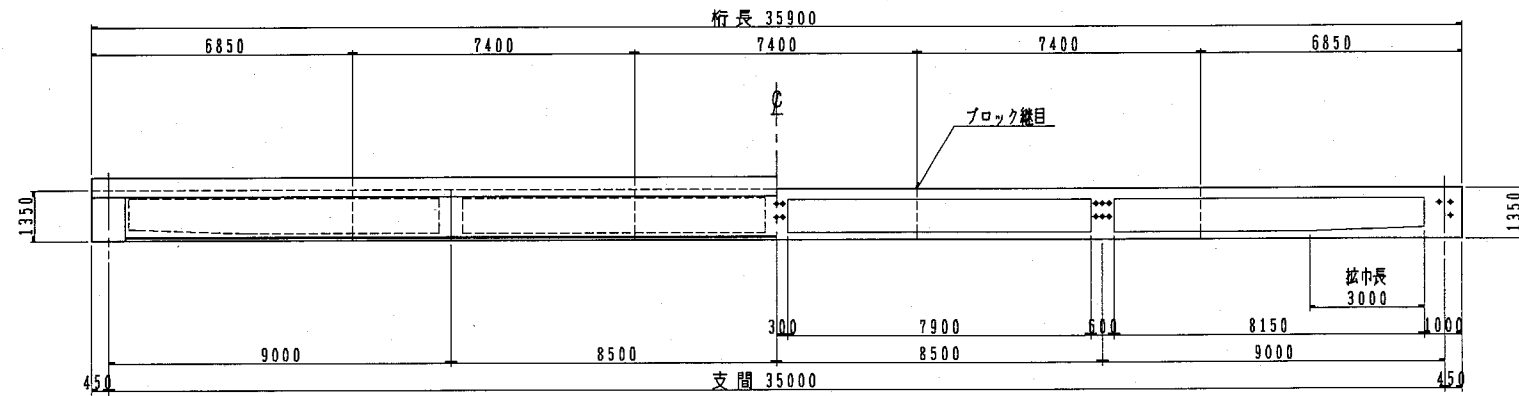
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kgf	形 状	摘 要
C1	D13	1,460	242	0.995	1,453	351.6	┐	
C2	D13	1,260	242	0.995	1,254	303.5	┐	
C3	D13	720	242	0.995	0.716	173.3	┐	
C4	D13	37,100	12	0.995	36.915	443.0	┐	
C5	D13	340	20	0.995	0.338	6.8	┐	インサート付
C6	D13	1,850	20	0.995	1.841	36.8	┐	
C7	D13	820	16	0.995	0.816	13.1	┐	
(SD295A) 合 計							1328.1 kgf	

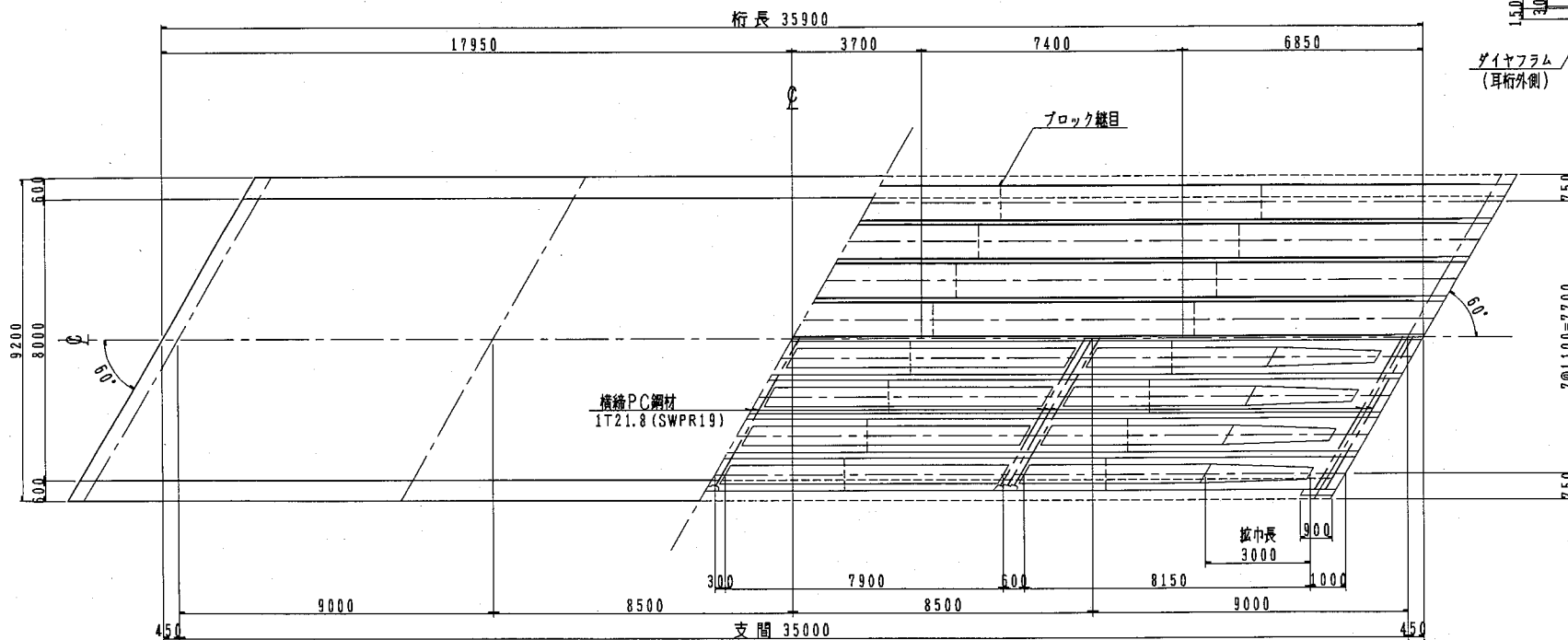
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工 法	ポステンションPC単純中空床版橋
名 称	プレキャストブロック工法
縮 尺	構造一般図 (L=35.000m)
図 示	作成年月日: 平成7年6月
作 成	(社) プレストレストコンクリート建設株式会社

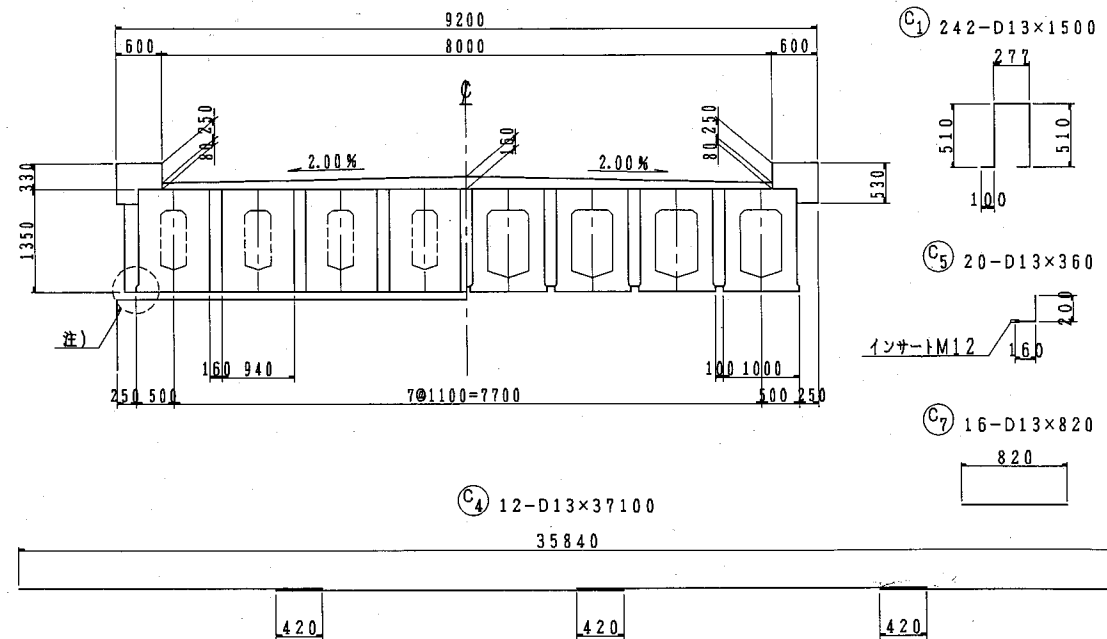
側面図 S=1/100



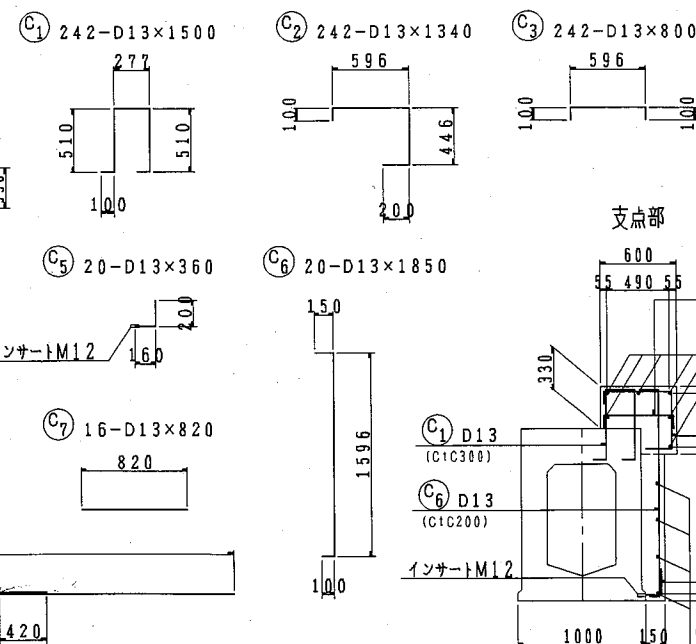
平面図 S=1/100



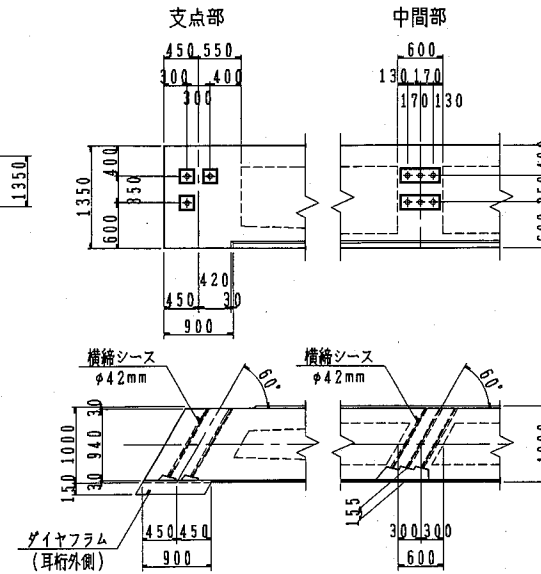
断面図 S=1/50



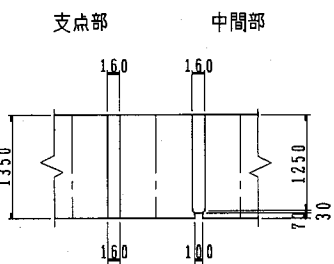
鉄筋加工図



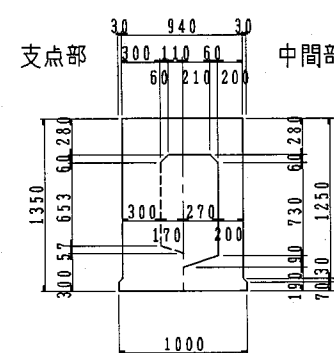
横筋部詳細図 S=1/50



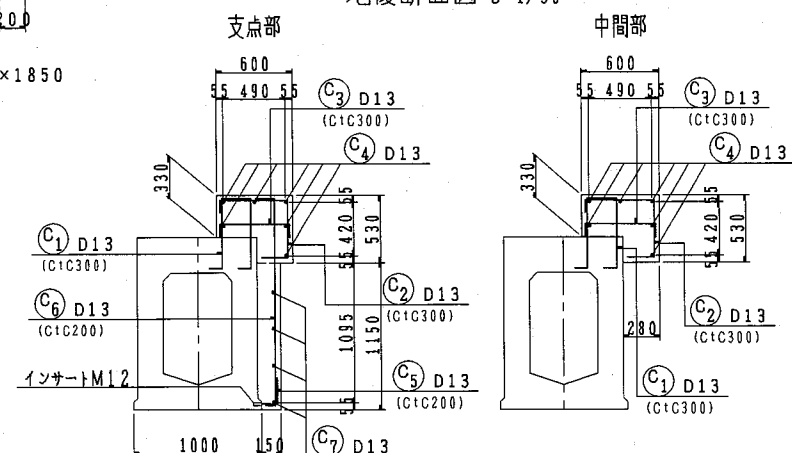
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/30



地覆断面図 S=1/30



設計条件

型 式	ポストテンションPC単純中空床版橋
桁 長	35.900m
支 間	35.000m
全 中 間	9.200m
有効中間	8.000m
荷 重	B活荷重
角 度	左 60°00'00"
継 目 部	Md+1.7Md

反力

死 荷 重	橋 台 (tf)	摘 要
447		
113		
19		
合 計	579	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	引張強度	190
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引張強度	降伏点応力度	160
許容曲げ圧縮応力度	σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	許容引張設計荷重時	応力度導入直後	133
許容曲げ引張応力度	$\sigma_{ca'}$ -18	$\sigma_{ca'}$ 0	緊張作業時	緊張作業時	144
許容せん断応力度	τ_a 6.5	τ_a 0	場所打部 12S21.8 (SWPR19)	引張強度	185
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -	引張強度	降伏点応力度	160
ブロック継目部	設計荷重時	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -	許容引張設計荷重時	111
許容曲げ引張応力度	導入時	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -	過載荷重時	129.5
		$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -	緊張作業時	144

材料表

種 別	仕 様	単 位	1連当り数量	摘 要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本	8
	コンクリート	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³	51.4
横組	P C 鋼 材	12S12.7 (SWPR7B)	kgf	576.8
	シ ー ス	$\phi 42\text{mm}$	m	232.4
	グ ラ ウ ト	$\phi 42\text{mm}$	m	232.4
	型 枠		m ²	28.9
	定 着 具	12S12.7用	組	48
橋	舗 装	アスコン	m ²	287.2
	地 覆	コンクリート	m ³	18.2
		型 枠	m ²	82.9
面		鉄 筋	kgf	1376.6 (SD295A)
	伸 縮 装 置		m	16.0
工	高 欄		m	71.8
	排 水 装 置		ヶ所	4
支	アンカー筋	FIX $\phi 70 \times 1510$	本	7
		MOV $\phi 70 \times 1510$	本	7
	ゴム支承	FIX (610 $\times$ 260 $\times$ 62)	枚	8
		MOV (610 $\times$ 360 $\times$ 74)	枚	8

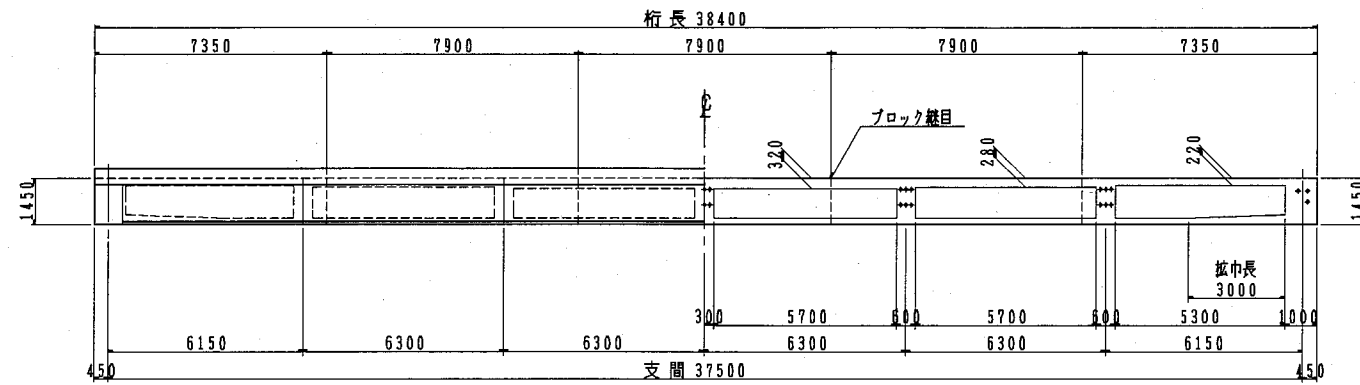
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kgf	形 状	摘 要
C1	D13	1,500	242	0.995	1,493	361.3	┌	
C2	D13	1,340	242	0.995	1,333	322.6	└	
C3	D13	800	242	0.995	0,796	192.6	┌	
C4	D13	37,100	12	0.995	36,915	443.0	—	
C5	D13	360	20	0.995	0,358	7.2	└	インサート付
C6	D13	1,850	20	0.995	1,841	36.8	└	
C7	D13	820	16	0.995	0,816	13.1	—	
(SD295A) 合 計						1376.6 kgf		

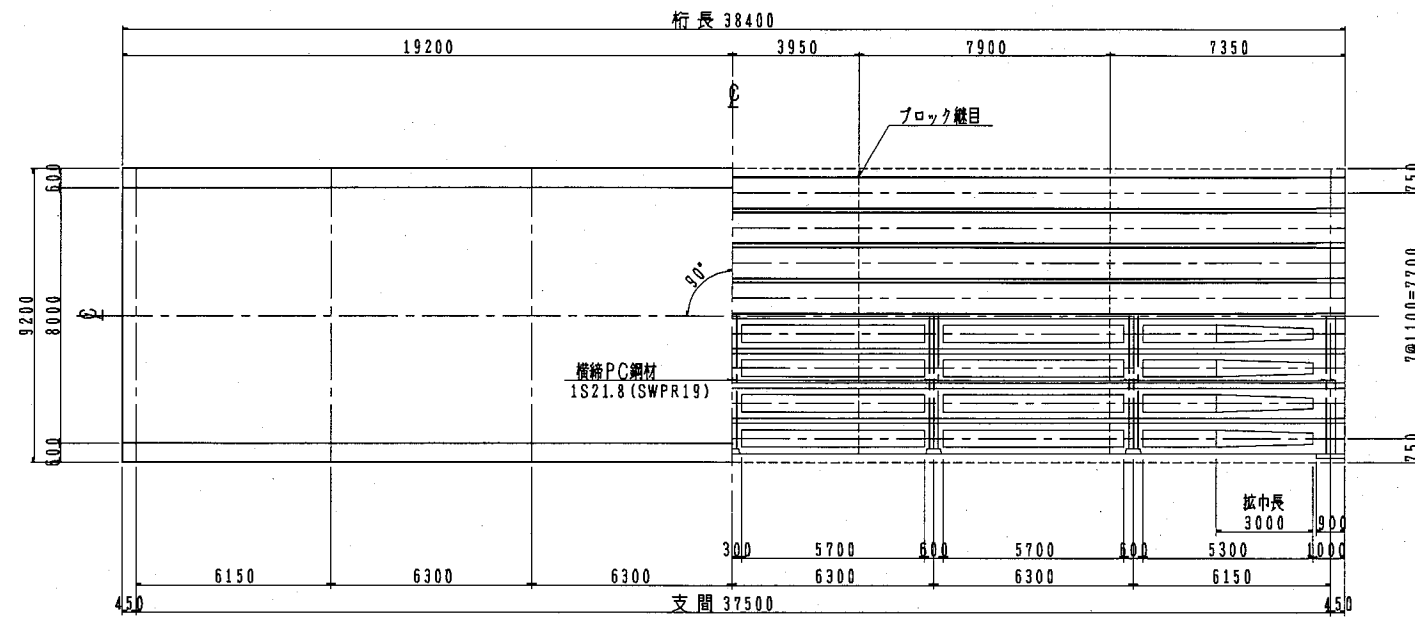
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	プレキャストブロック工法
縮 尺	構造一般図 (L=35.000m)
図 示	作成年月日 平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

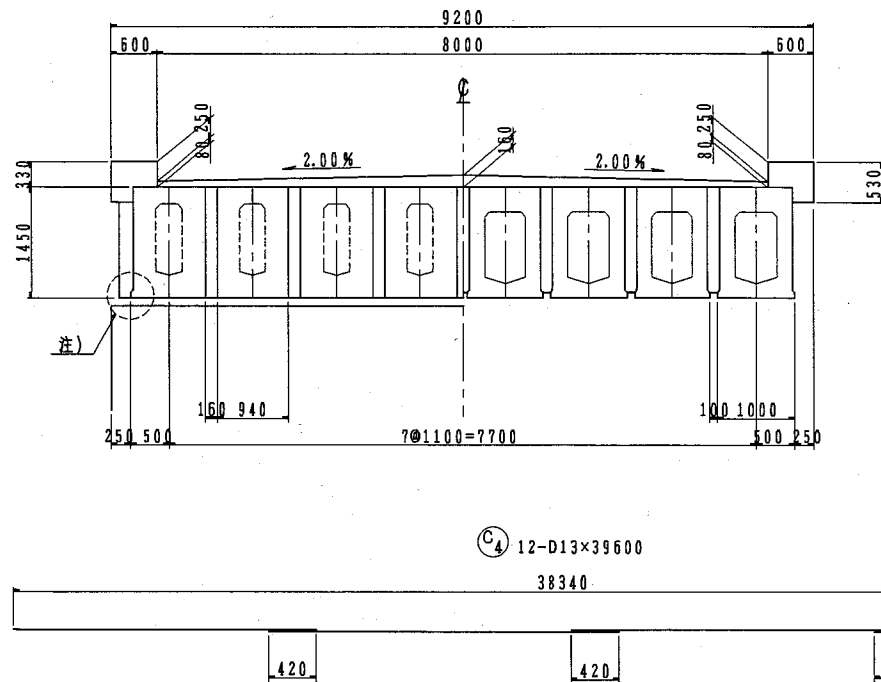
側面図 S=1/120



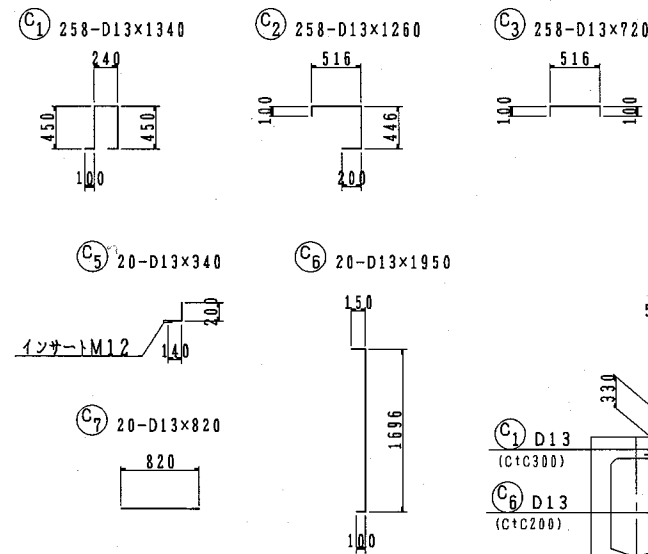
平面図 S=1/120



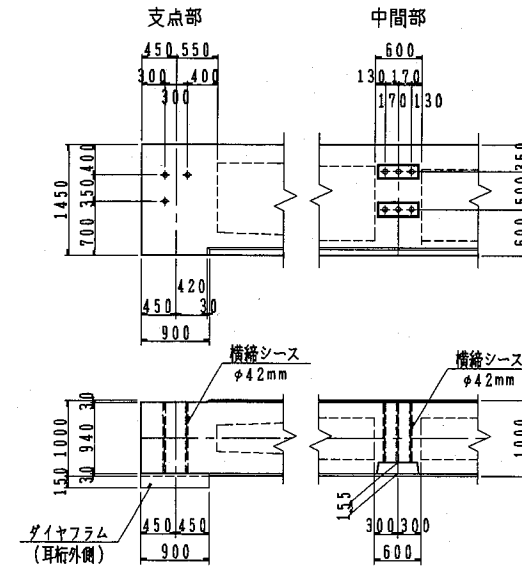
断面図 S=1/50



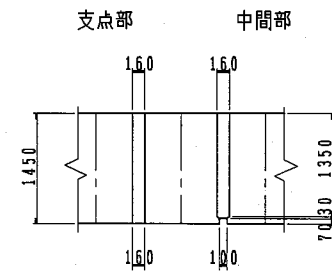
鉄筋加工図



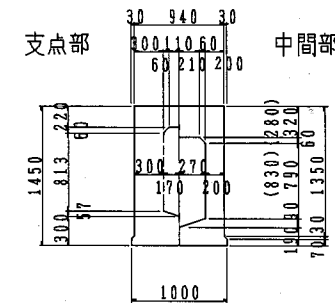
横断部詳細図 S=1/50



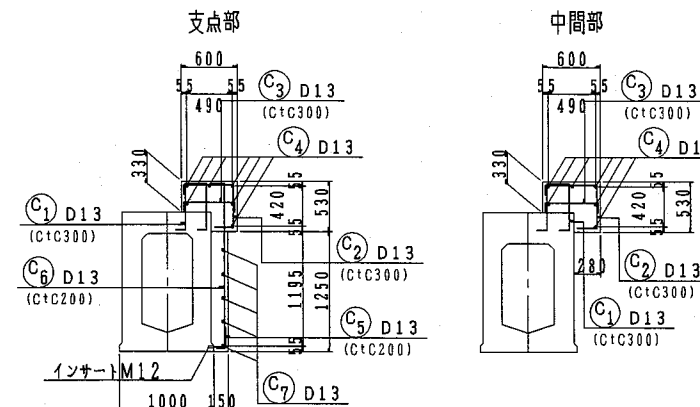
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/40



地覆断面図 S=1/40



設計条件

型 式	ポストテンションPC単純中空床版橋
桁 長	38.400m
支 間	37.500m
全 中 間	9.200m
有効中間	8.000m
荷 重	B活荷重
角 度	90°00'00"
継 目 部	Md+1.7Mx

反力

	橋 台 (tf)	摘 要
死 荷 重	505	
活 荷 重	117	
衝 撃	19	
合 計	641	

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	P.C鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)		
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引 張 強 度	190	
許容曲げ圧縮応力度	設計荷重時 σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	降伏点応力度	160	
許容曲げ引張応力度	導入時 σ_{cat} 200	σ_{cat} 140	許容引張設計荷重時	114	
許容曲げ引張応力度	設計荷重時 $\sigma_{ca'}$ -18	$\sigma_{ca'}$ 0	応 力 度 導入直後	133	
許容せん断応 力 度	導入時 τ_{ca} 6.5	τ_{ca} 0	緊 張 作 業 時	144	
許容せん断応 力 度	設計荷重時 τ_{amsx} 60	τ_{amsx} -	場所打部 12S21.8 (SWPR19)		
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -	引 張 強 度	185	
ブロック継目部設計荷重時	$\sigma_{ca'}$ 0	$\sigma_{ca'}$ -	降伏点応力度	160	
許容曲げ引張応力度	導入時 $\sigma_{cat'}$ 0	$\sigma_{cat'}$ -	許容引張設計荷重時	111	
過載荷重時	$\sigma_{ca'}$ -30	$\sigma_{ca'}$ -	応 力 度 導入直後	129.5	
			緊 張 作 業 時	144	

材料表

種 別	仕 様	単 位	1連当り数量	摘 要
主 桁	桁	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本	8
	コンクリート	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³	59.2
横 組	P.C鋼材	12S21.8 (SWPR19)	kgf	748.9
	シ ー ス	$\phi 42\text{mm}$	m	301.7
工	グラウト	$\phi 42\text{mm}$	m	301.7
	型 枠		m ²	30.8
	定 着 具	12S21.8用	組	72
橋 面	舗 装	アスコン	m ²	307.2
	地 覆	コンクリート	m ³	19.5
	型 枠		m ²	88.6
	鉄 筋		kgf	1386.8 (SD295A)
工	伸 縮 装 置		m	16.0
	高 欄		m	76.8
	排 水 装 置		ヶ所	4
支 承	アンカー筋	FIX $\phi 70 \times 1610$	本	7
		MOV $\phi 70 \times 1610$	本	7
	ゴム支承	FIX (610×260×40)	枚	8
		MOV (610×360×80)	枚	8

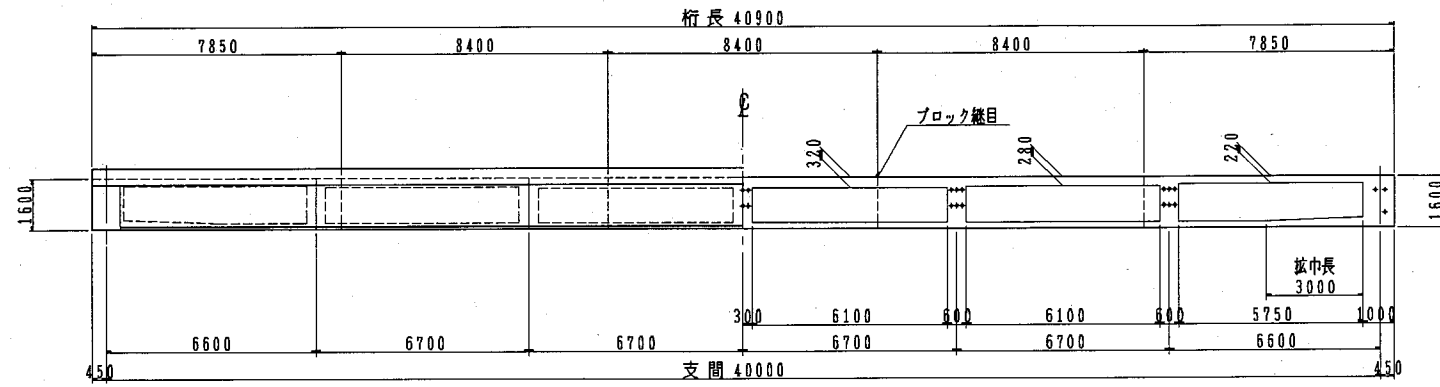
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kg	形 状	摘 要
C1	D13	1,340	258	0.995	1.333	343.9	┘	
C2	D13	1,260	258	0.995	1.254	323.5	┘	
C3	D13	720	258	0.995	0.716	184.7	┘	
C4	D13	39,600	12	0.995	39.402	472.8	—	
C5	D13	340	20	0.995	0.338	6.8	┘	インサート付
C6	D13	1,950	20	0.995	1.940	38.8	┘	
C7	D13	820	20	0.995	0.816	16.3	—	
(SD295A) 合 計						1386.8 kgf		

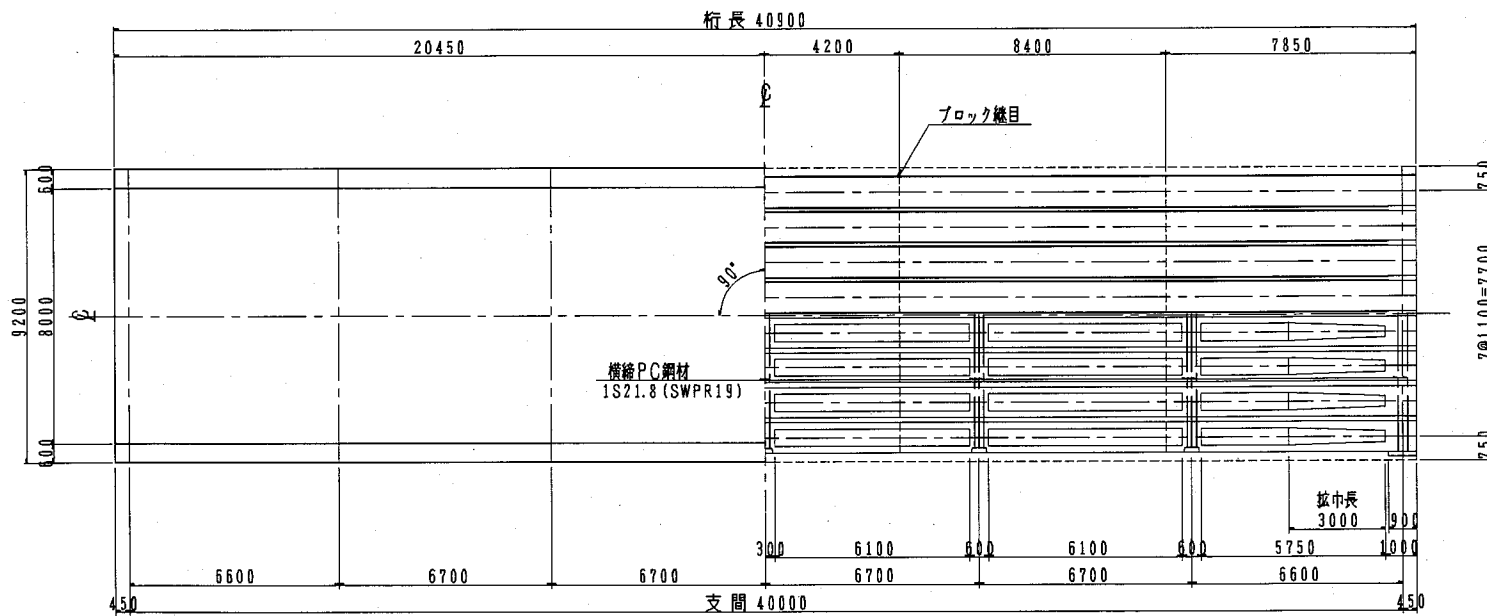
注) 耳外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	プレキャストブロック工法
縮 尺	構造一般図 (L=37.500m)
図 示	作成年月日 平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

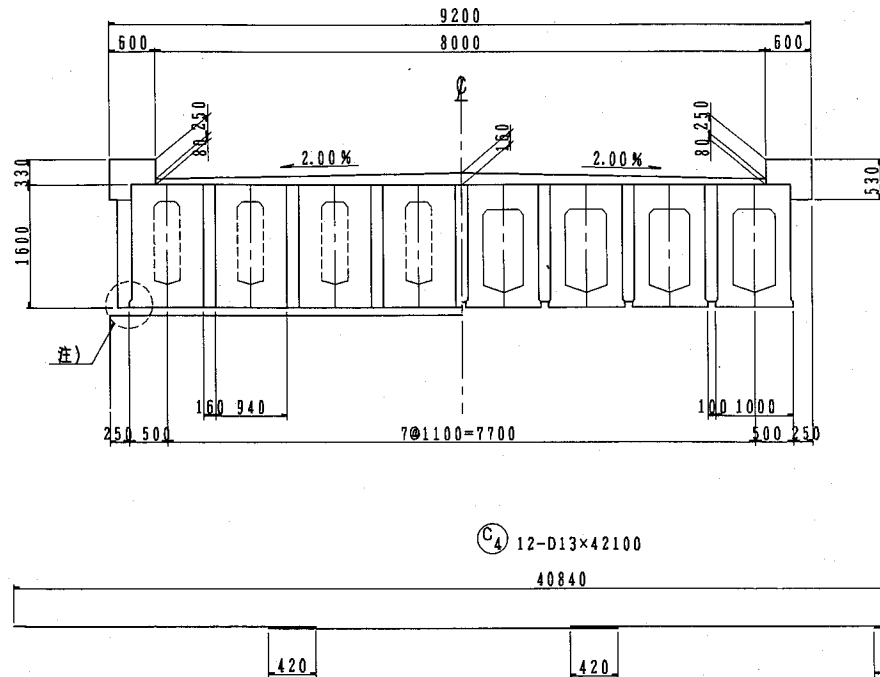
側面図 S=1/120



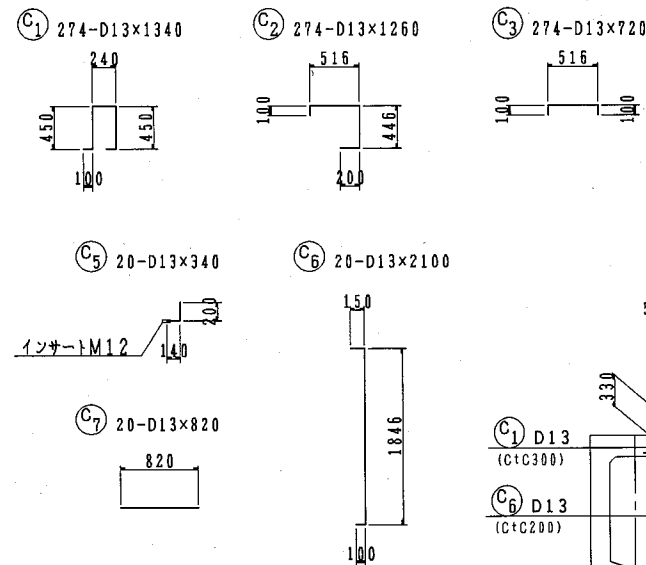
平面図 S=1/120



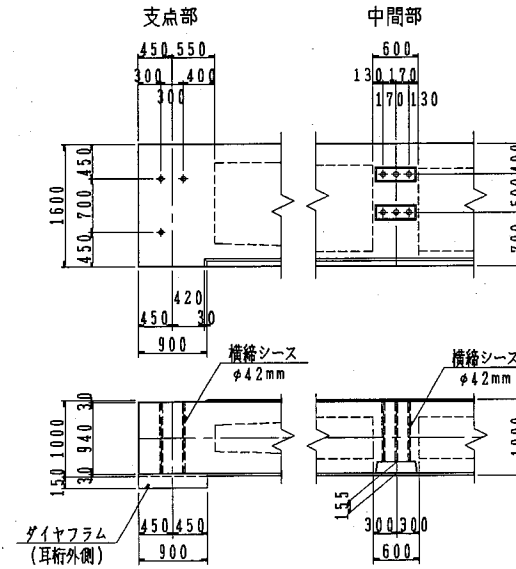
断面図 S=1/50



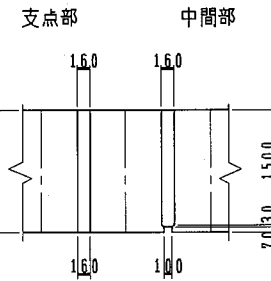
鉄筋加工図



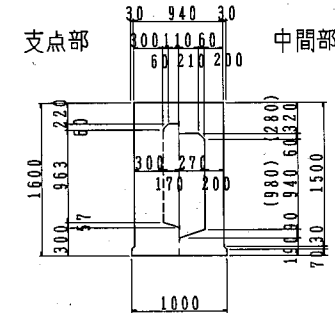
横断部詳細図 S=1/50



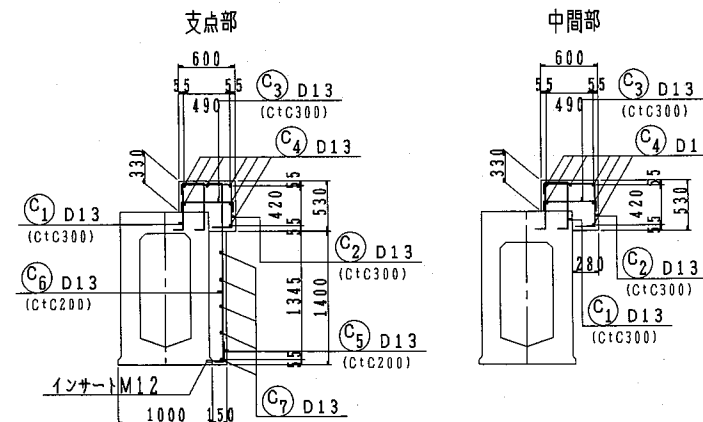
桁間部詳細図 S=1/50



主桁断面図 S=1/40



地覆断面図 S=1/40



設計条件

型式	ポストテンションPC単軌中空床版橋
桁長	40.900m
支間	40.000m
全巾	9.200m
有効巾	8.000m
荷重	B活荷重
角度	90°00'00"
継目部	Md+1.7Mx

反力

橋台(tf)	摘要
死荷重	534
活荷重	120
衝撃	18
合計	672

材料強度

コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)	引張強度	190
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引張強度	160	
許容曲げ圧縮応力度	設計荷重時 σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	許容引張設計荷重時	114	
導入時	σ_{cat} 200	σ_{cat} 140	応力度導入直後	133	
設計荷重時	σ_{ca}' -18	σ_{ca}' 0	緊張作業時	144	
導入時	σ_{cat}' -18	σ_{cat}' 0			
許容せん断応力度	設計荷重時 τ_{asx} 6.0	τ_{asx} -	場所打部 12S12.8 (SWPR19)	引張強度	185
終局荷重時	τ_{asx} 6.0	τ_{asx} -	降伏点応力度	160	
許容斜引張応力度	σ_{ia} 12	σ_{ia} -	許容引張設計荷重時	111	
設計荷重時	σ_{ca}' 0	σ_{ca}' -	応力度導入直後	129.5	
導入時	σ_{cat}' 0	σ_{cat}' -	緊張作業時	144	
過載荷重時	σ_{ca}' -30	σ_{ca}' -			

材料表

種別	仕様	単位	1連当り数量	摘要
主	桁	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本 8	103.72tf/本
	コンクリート	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³ 70.0	
横組	PC鋼材	12S12.8 (SWPR19)	kgf 748.9	
	シー	$\phi 42\text{mm}$	m 301.7	
工	グラウト	$\phi 42\text{mm}$	m 301.7	
	型枠		m ² 32.9	
	定着具	12S12.8用	組 72	
橋	舗装	アスコン	m ² 327.2	
	地覆	コンクリート	m ³ 20.8	
面		型枠	m ² 94.3	
	鉄筋		kgf 1472.6	(SD295A)
工	伸縮装置		m 16.0	
	高欄		m 81.8	
	排水装置		ヶ所 4	
支	アンカー筋	FIX $\phi 80 \times 1710$	本 7	アンカーキャップ付
上		MOV $\phi 80 \times 1710$	本 7	アンカーキャップ付
	ゴム支承	FIX (610×260×40)	枚 8	
		MOV (610×360×80)	枚 8	

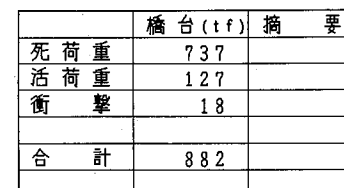
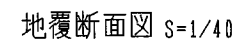
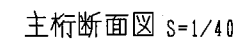
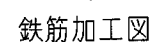
地覆鉄筋表 (1連当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kg	重量kgf	形状	摘要
C1	D13	1,340	274	0.995	1.333	365.2	┌	
C2	D13	1,260	274	0.995	1.254	343.6	└	
C3	D13	720	274	0.995	0.716	195.2	┌	
C4	D13	42,100	12	0.995	41.890	502.7	—	
C5	D13	340	20	0.995	0.338	6.8	┌	インサート付
C6	D13	2,100	20	0.995	2.090	41.8	└	
C7	D13	820	20	0.995	0.816	16.3	—	
(SD295A) 合計						1472.6 kgf		

注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

工法	ポストテンションPC単軌中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	構造一般図 (L=40.000m)
図示	作成年月日 平成7年3月
図示	(社) プレストレストコンクリート建設業協会

桁長 45900



コンクリート	kgf/cm ²	主桁部	場所打部	PC鋼材	kgf/mm ²
設計基準強度	σ_{ck} 500	σ_{ck} 300	主桁部 12S12.7 (SWPR7B)		
導入時圧縮強度	σ_{ci} 425	σ_{ci} 250	引張強度	190	
許容曲げ圧縮応力度	設計荷重時 σ_{ca} 160	σ_{ca} 110	降伏点応力度	160	
導入時	導入時 σ_{cat} 200	σ_{cat} 140	許容引張応力度	設計荷重時 114	
許容曲げ引張応力度	設計荷重時 $\sigma_{ca}' - 18$	$\sigma_{ca}' - 0$	導入直後	133	
導入時	導入時 $\sigma_{cat}' - 18$	$\sigma_{cat}' - 0$	緊張作業時	144	
許容せん断応力度	設計荷重時 τ_{amsx} 60	τ_{a} -	場所打部 1S21.8 (SWPR19)		
終局荷重時	終局荷重時 σ_{ia} 12	σ_{ia} -	引張強度	185	
許容斜引張応力度	設計荷重時 $\sigma_{ca}' - 0$	$\sigma_{ca}' -$	降伏点応力度	160	
ブロック継目部	導入時 $\sigma_{cat}' - 0$	$\sigma_{cat}' -$	許容引張設計荷重時	111	
許容曲げ引張応力度	過載荷重時 $\sigma_{ca}' - 30$	$\sigma_{ca}' -$	導入直後	129.5	
			緊張作業時	144	

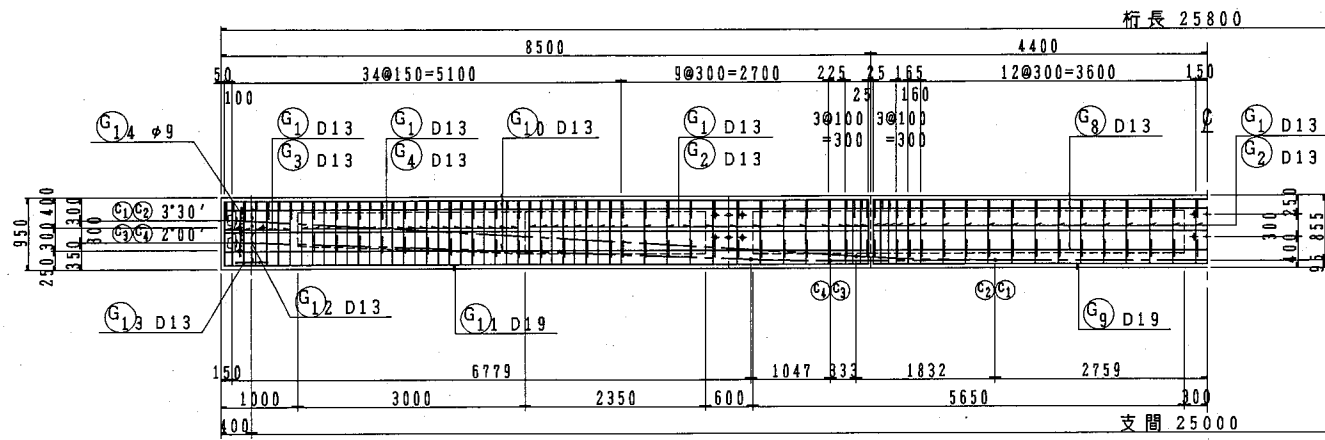
種 別	仕 様	単位	1連当り数量	摘 要	
主 桁	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$	本	8	135.03tf/本	
横組工	コンクリート	$\sigma_{ck}=300\text{kgf/cm}^2$	m ³	93.9	
	P C 鋼 材	1S21.8(SWPR19)	kg f	748.9	
	シ ー ス	$\phi 42\text{mm}$	m	301.7	
	グ ラ ウ ト	$\phi 42\text{mm}$	m	301.7	
	型 枠		m ²	37.1	
	定 着 具	1S21.8用	組	72	
橋 面 工	舗 装	ア ス コ ン	m ²	367.2	
	地 覆	コンクリート	m ³	23.3	
		型 枠	m ²	105.7	
		鉄 筋	kg f	1699.8	(SD295A)
	伸 縮 装 置		m	16.0	
	高 欄		m	91.8	
支 承 工	排水 装 置	ヶ所	4		
	アンカー筋	FIX $\phi 90 \times 1920$	本	7	アンカーキャップ
		MOV $\phi 90 \times 1920$	本	7	アンカーキャップ
	ゴ ム 支 承	FIX (610×310×44)	枚	8	
		MOV (610×410×88)	枚	8	

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kg	重量 kgf	形状	摘要
C1	D13	1,500	308	0.995	1.493	459.8	□	
C2	D13	1,260	308	0.995	1.254	386.2	□	
C3	D13	720	308	0.995	0.716	220.5	□	
C4	D13	47,100	12	0.995	46.865	562.4	—	
C5	D13	340	20	0.995	0.338	6.8	┘	インサート付
C6	D13	2,400	20	0.995	2.388	47.8	┘	
C7	D13	820	20	0.995	0.816	16.3	—	
(SD295A) 合計						1699.8 kgf		

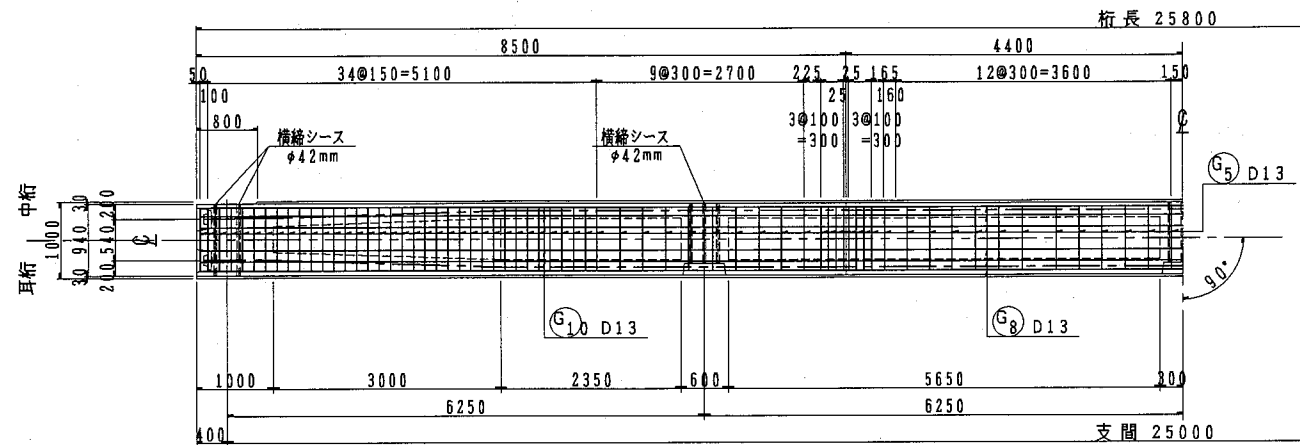
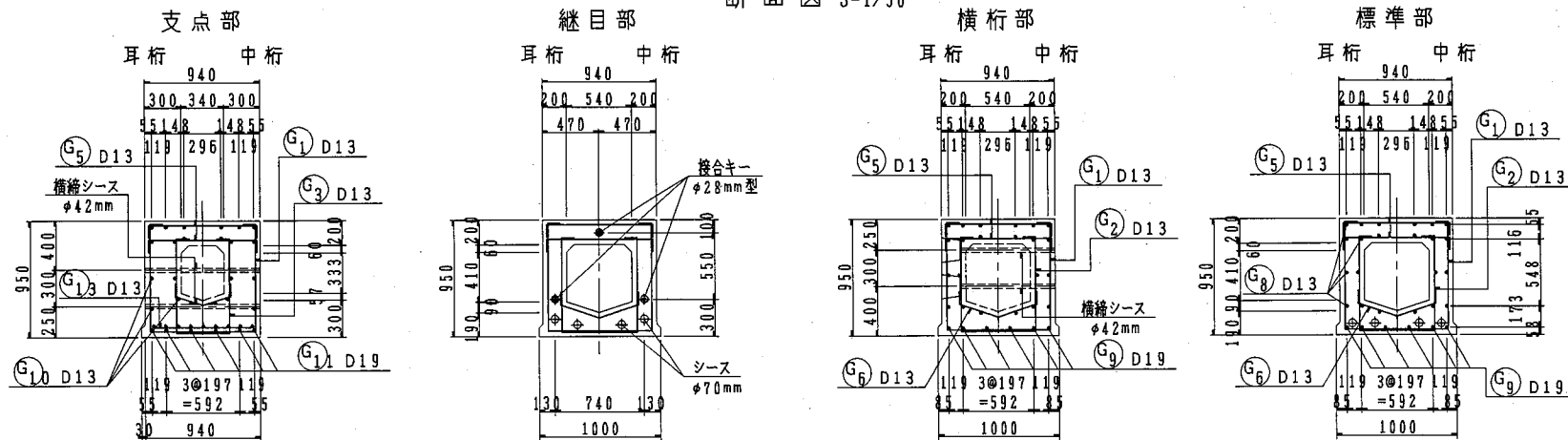
注) 耳桁外側の桁端下フランジ部は無くてもよい。

	ポストテンションPC単純中空床版橋		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	構造一般図 (L=45.000m)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会			

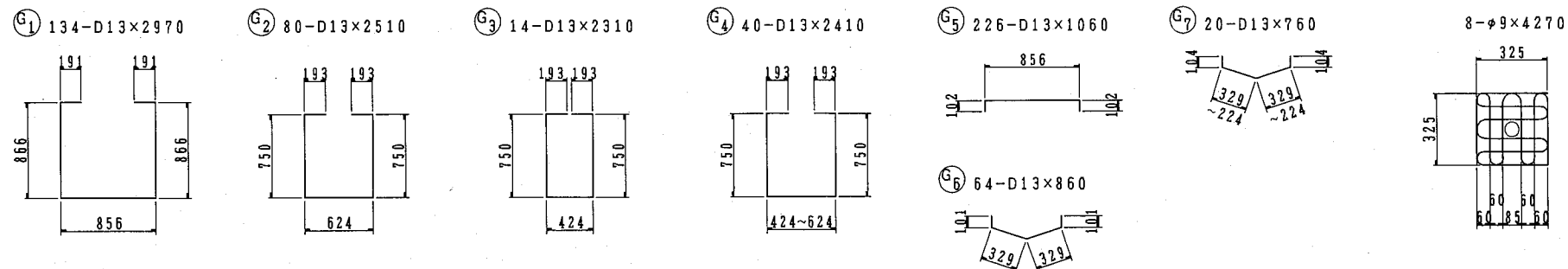
側面図 S=1/50



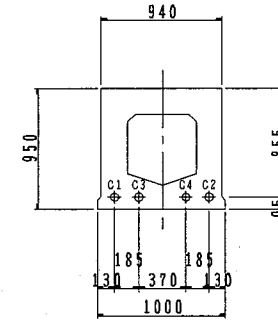
平面圖 S=1/50

断面図 $S=1/30$ 

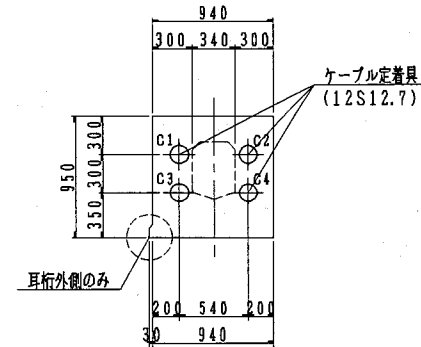
鉄筋加工図



PC鋼材配置図 S=1/30



桁端部



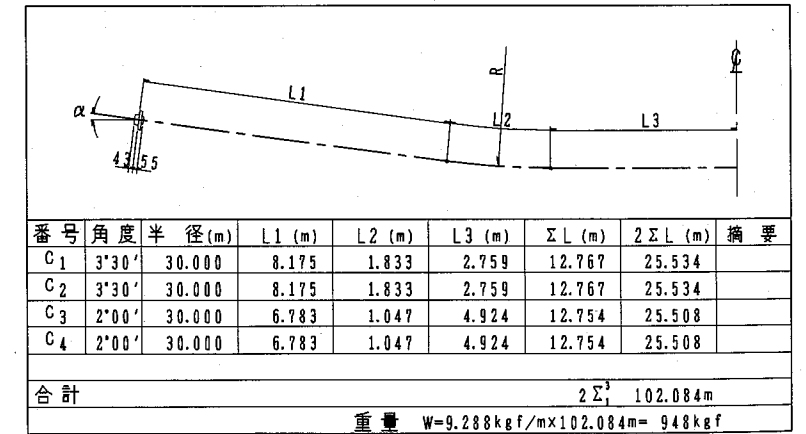
材料表

名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$		m ³	17.5			
	P C 鋼 材	12S12.7(SWPR7B)		Kgf	948.0			余長含まず
	シ ー ス	φ70mm		m	102.1			
	グ ラ ウ ト	φ70mm		m	102.1			
	型 枠	外 枠	m ²	51.4			底枠含まず	
		内 枠	m ²	43.7				
		仕 切 板	m ²	1.2				
定 着 具	主ケーブル用 12S12.7用		個	8		225tonf型		
桁	鉄 筋	SD295A	耳 桁	Kgf	1976.4			
			中 桁	Kgf	1976.4			
	ブロック目地	接 合 キ ー		組	6		φ28mm型	
		接 着 剤		m ²	2.5			

鉄筋表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kgf/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
G1	D13	2,970	134	0.995	2.955	396.0		
G2	D13	2,510	80	0.995	2.497	199.8		
G3	D13	2,310	14	0.995	2.298	32.2		
G4	D13	2,410	40	0.995	2.398	95.9		
G5	D13	1,060	226	0.995	1.055	238.4		
G6	D13	860	64	0.995	0.856	54.8		
G7	D13	760	20	0.995	0.756	15.1		
G8	D13	8,750	22	0.995	8.706	191.5		
G9	D19	8,750	6	2.25	19.688	118.1		
G10	D13	8,430	44	0.995	8.388	369.1		
G11	D19	8,430	12	2.25	18.968	227.6		
G12	D13	11,450	2	0.995	11.393	22.8		
G13	D13	7,600	2	0.995	7.562	15.1		
	φ9	4,270	8	0.499	2.131	(17.0)		
(SD295A) 合計						1976.4 kgf		

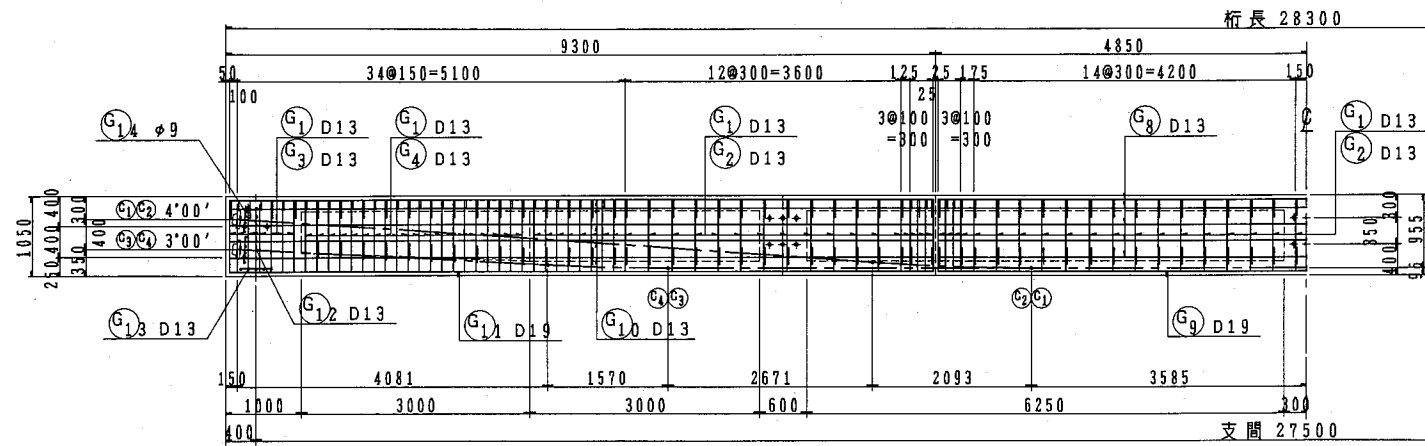
ケーブル形状図



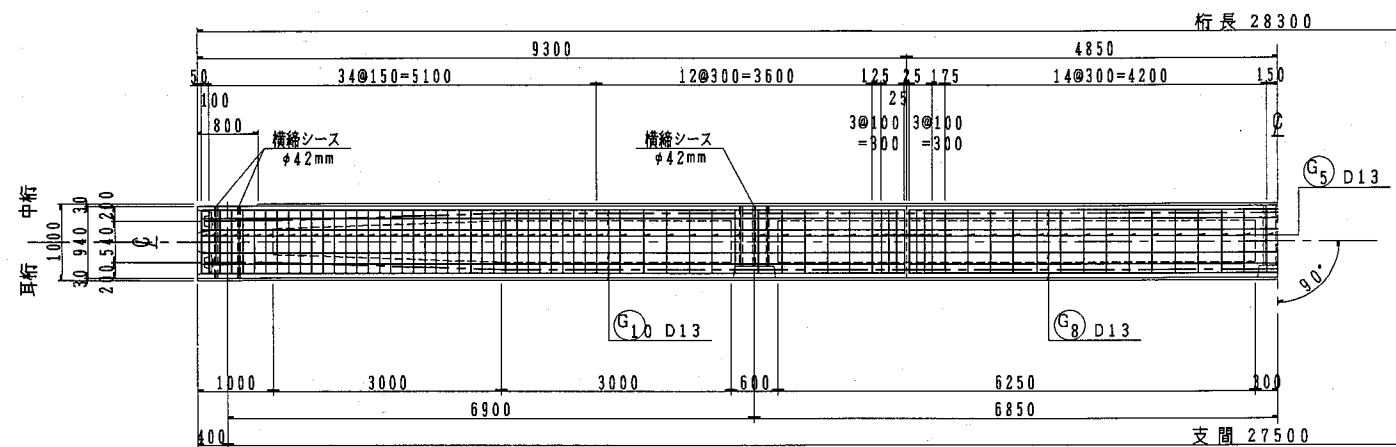
注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単独中空床版橋		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	主桁詳細図 (L=25.000m)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会			

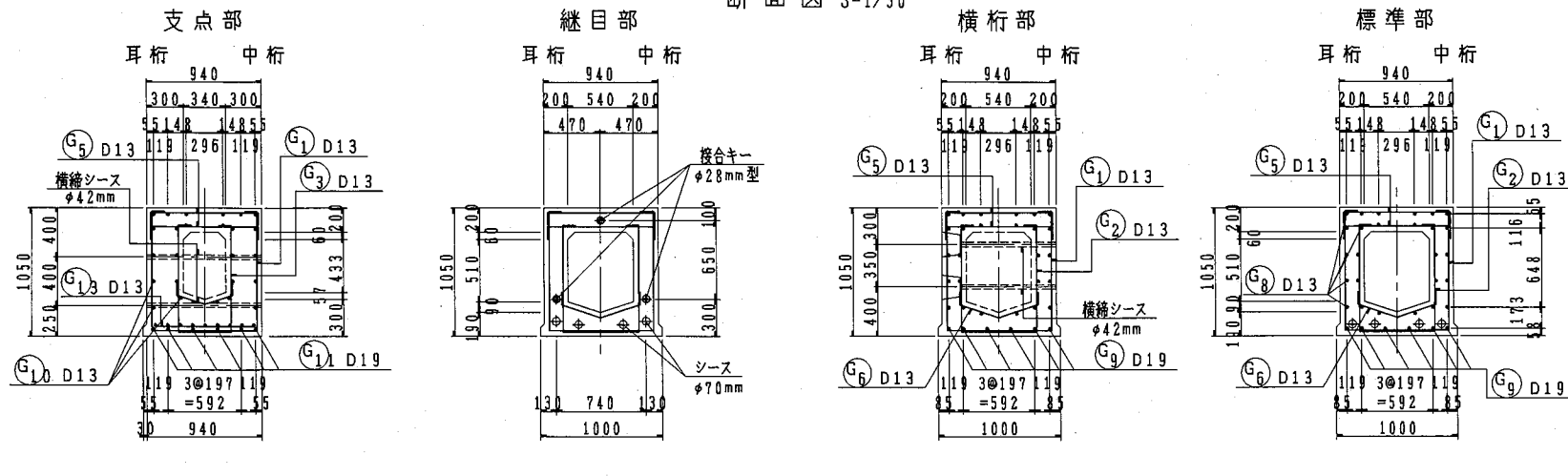
側面図 S=1/50



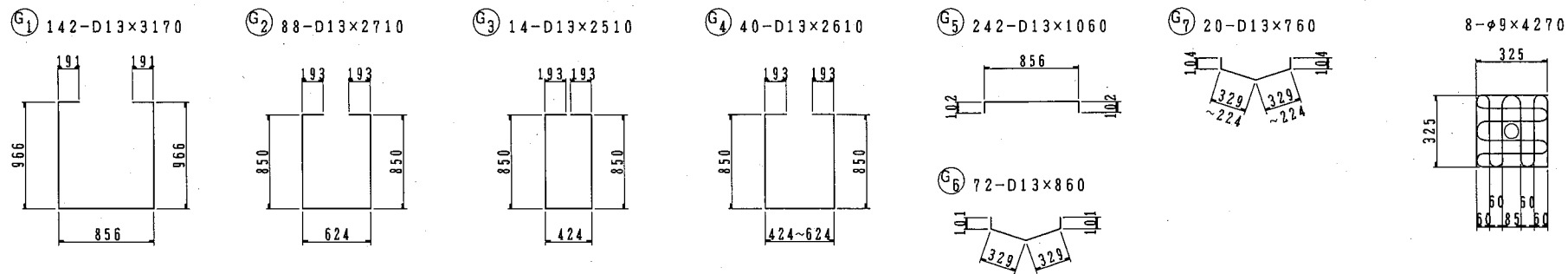
平面圖 S=1/50



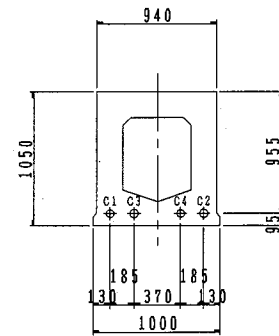
断面图 S=1/30



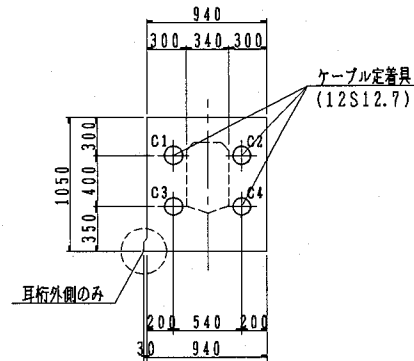
鉄筋加工図



PC鋼材配置図 S=1/30



朽端部



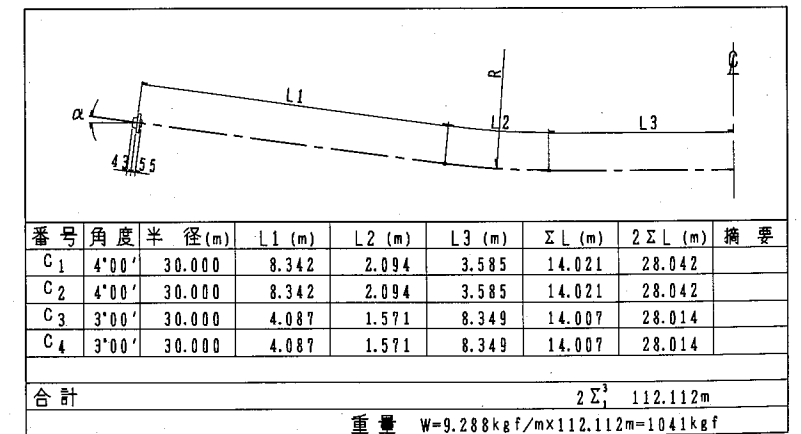
材料表

名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$		m^3	20.5			
	P C 鋼 材	12S12.7(SWPR7B)		Kgf	1041.0			余長含まず
	シ ー ス	$\phi 70\text{mm}$		m	112.1			
	グ ラ ウ ト	$\phi 70\text{mm}$		m	112.1			
	型 枠	外 枠		m^2	62.1			底枠含まず
		内 枠		m^2	54.0			
		仕 切 板		m^2	1.3			
定 着 具	主ケーブル用	12S12.7用	個	8			225tonf型	
桁	鉄 筋	SD295A	耳 桁	Kgf	2304.2			
			中 桁	Kgf	2304.2			
	ブロック目地	接 合 キ ー	組	6			$\phi 28\text{mm}$ 型	
		接 着 剤	m^2	2.7				

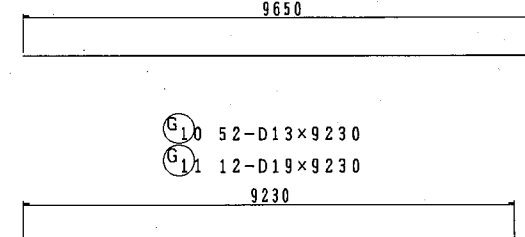
鉄筋表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kgf _m	1本当り重量 kgf	重量 kgf	形状	摘要
G1	D13	3,170	142	0.995	3.154	447.9		
G2	D13	2,710	88	0.995	2.696	237.2		
G3	D13	2,510	14	0.995	2.497	35.0		
G4	D13	2,610	40	0.995	2.597	103.9		
G5	D13	1,060	242	0.995	1.055	255.3		
G6	D13	860	72	0.995	0.856	61.6		
G7	D13	760	20	0.995	0.756	15.1		
G8	D13	9,650	26	0.995	9.602	249.7		
G9	D19	9,650	6	2.25	21.713	130.3		
G10	D13	9,230	52	0.995	9.184	477.6		
G11	D19	9,230	12	2.25	20.768	249.2		
G12	D13	13,210	2	0.995	13.144	26.3		
G13	D13	7,600	2	0.995	7.562	15.1		
	φ9	4,270	8	0.499	2.131	(17.0)		
				(SD295A)	合計	2304.2 kgf		

ケーブル形状図



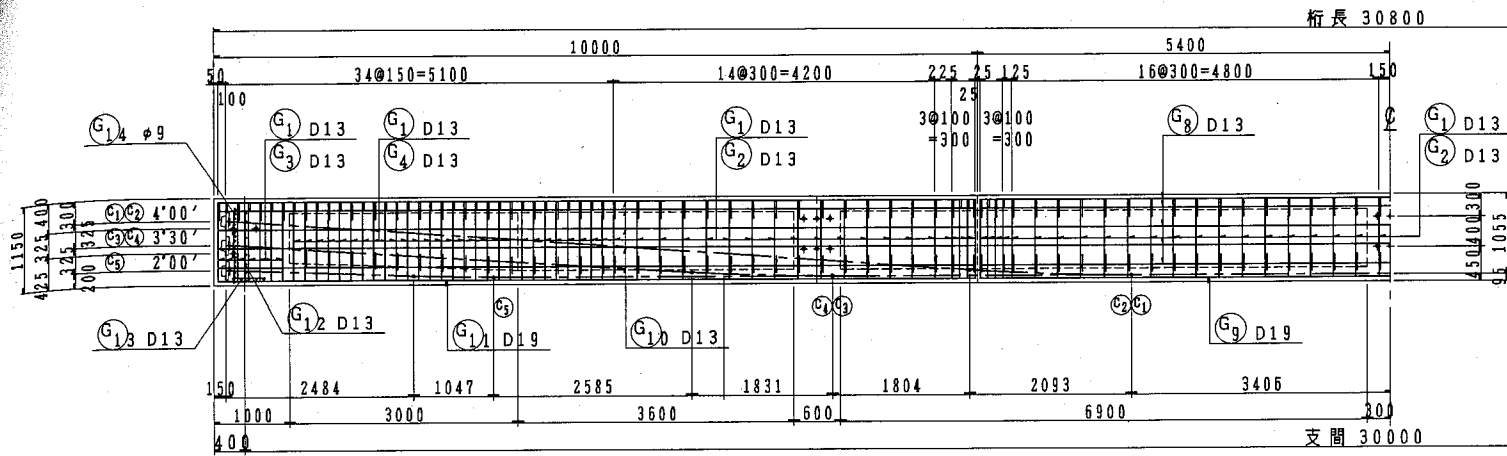
$\textcircled{G_8}$ 26-D13×9650
 $\textcircled{G_9}$ 6-D19×9650



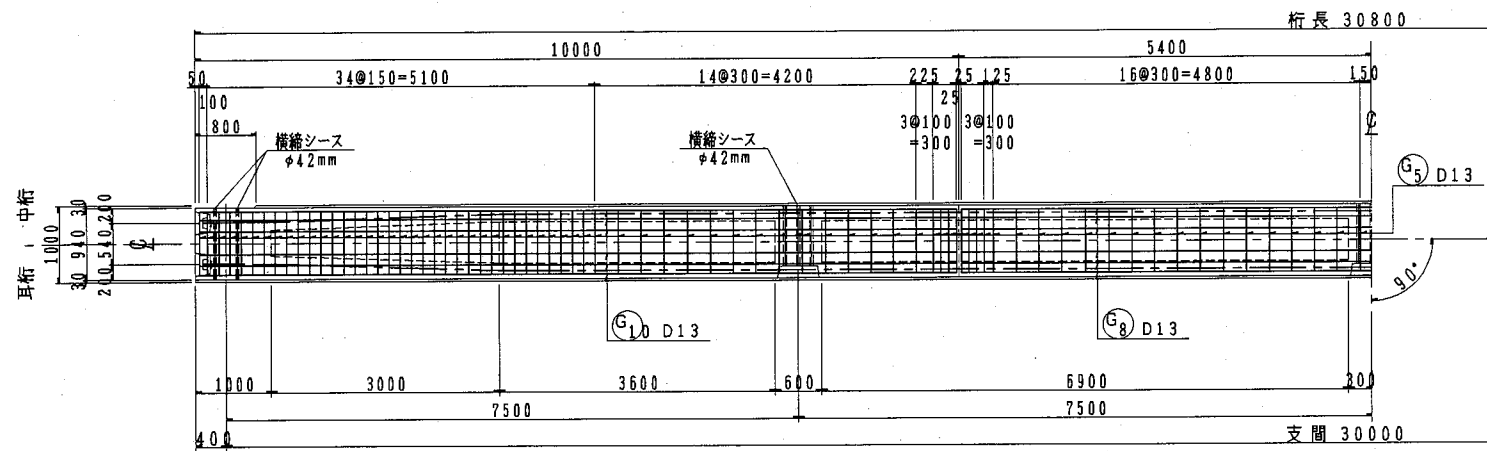
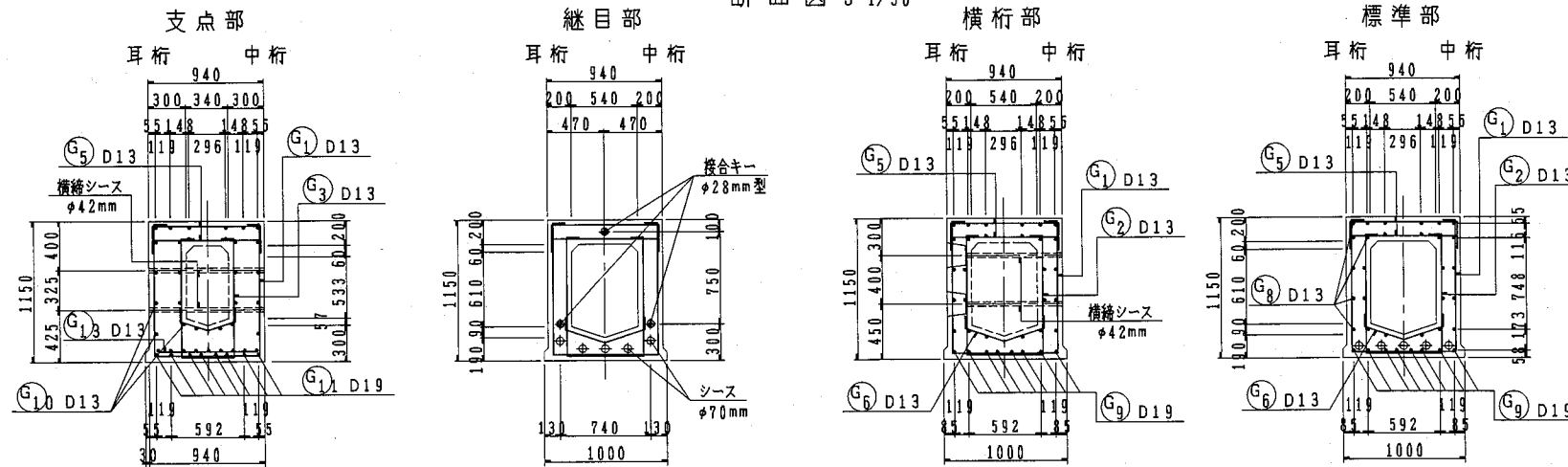
注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単純中空床版橋	
工 法	プレキャストブロック工法	
名 称	主桁詳細図 (L=27.500m)	
縮 尺	図 示	作成年月日 平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会		

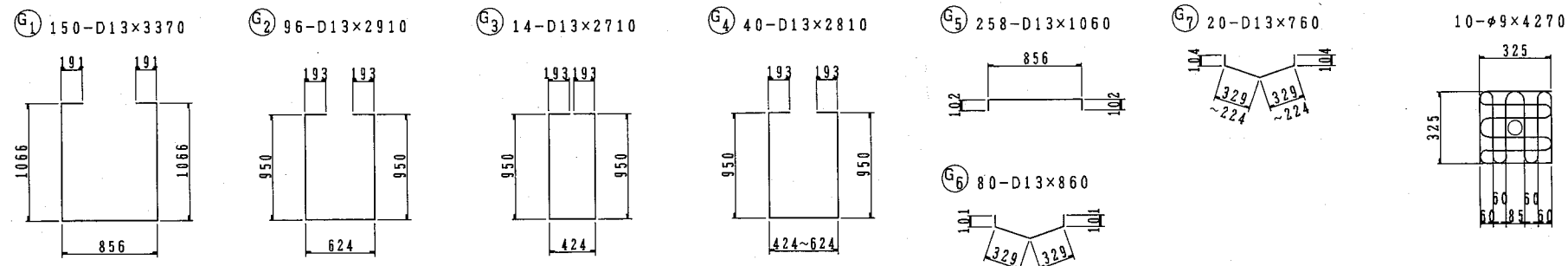
側面図 S=1/50



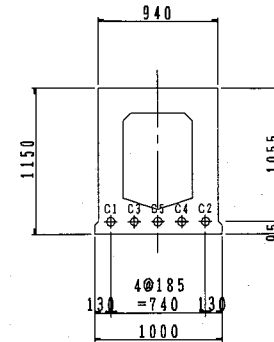
平面図 S=1/50

断面図 $S=1/30$ 

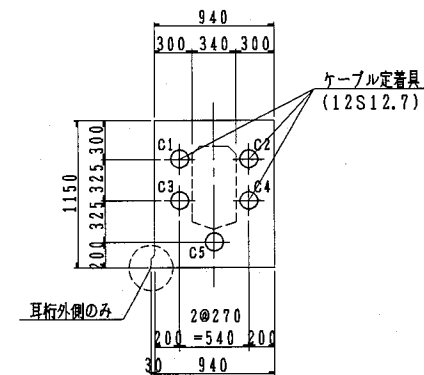
鉄筋加工図



PC鋼材配置図 S=1/30



朽端部



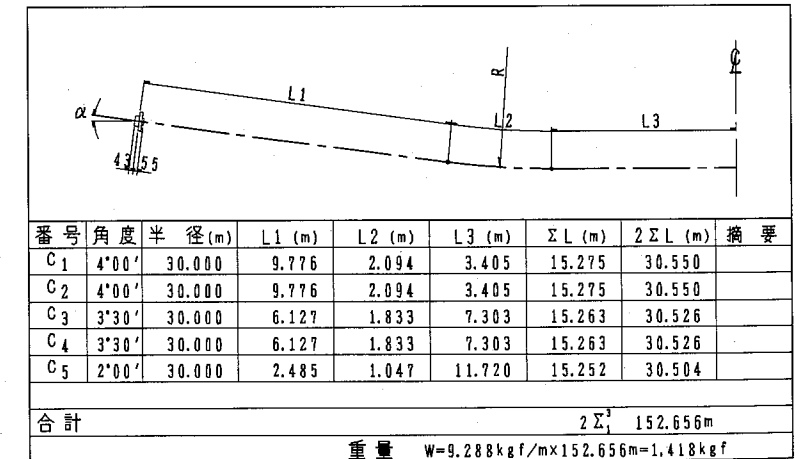
材料表

[illegible]

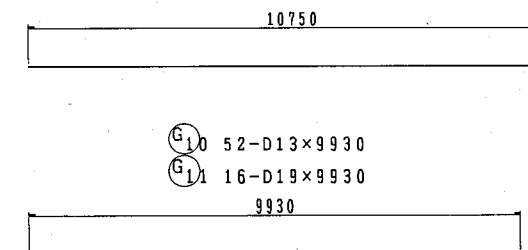
鉄筋表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kgf/m	1本当り重量 kgf	重量 kgf	形状	摘要
G1	D13	3,370	150	0.995	3.353	503.0		
G2	D13	2,910	96	0.995	2.895	277.9		
G3	D13	2,710	14	0.995	2.696	37.7		
G4	D13	2,810	40	0.995	2.796	111.8		
G5	D13	1,060	258	0.995	1.055	272.2		
G6	D13	860	80	0.995	0.856	68.5		
G7	D13	760	20	0.995	0.756	15.1		
G8	D13	10,750	26	0.995	10.696	278.1		
G9	D19	10,750	8	2.25	24.188	193.5		
G10	D13	9,930	52	0.995	9.880	513.8		
G11	D19	9,930	16	2.25	22.343	357.5		
G12	D13	18,000	2	0.995	17.910	35.8		
G13	D13	7,600	2	0.995	7.562	15.1		
	φ9	4,270	10	0.499	2.131	(21.3)		
				(SD295A)	合計	2680.0 kgf		

ケーブル形状図



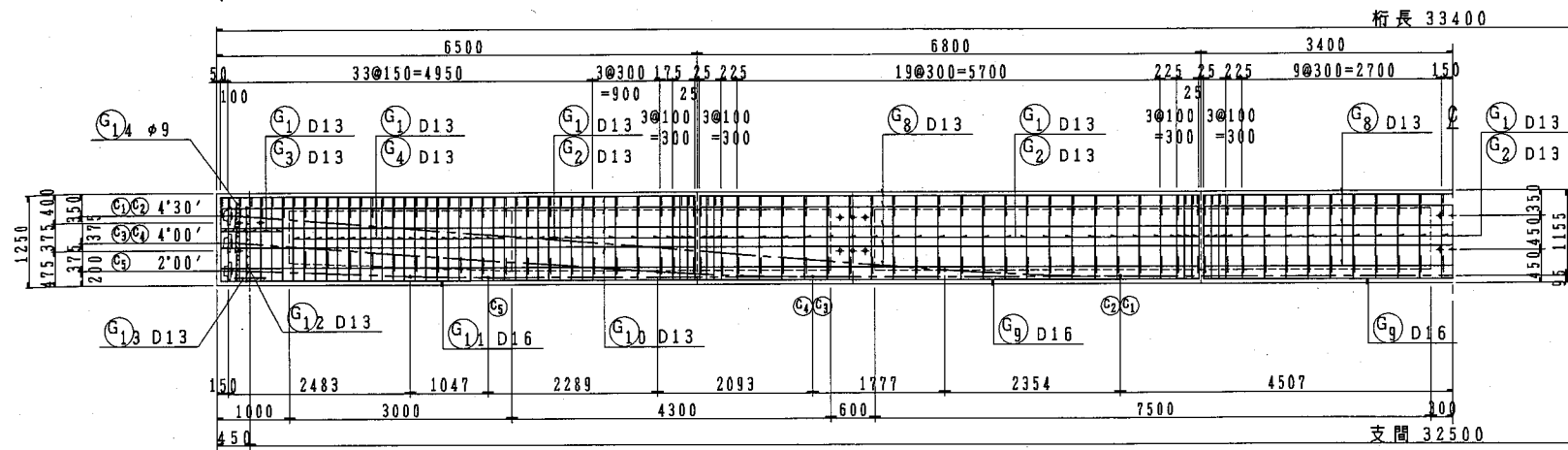
G₈ 26-D13×10750
 G₉ 8-D19×10750



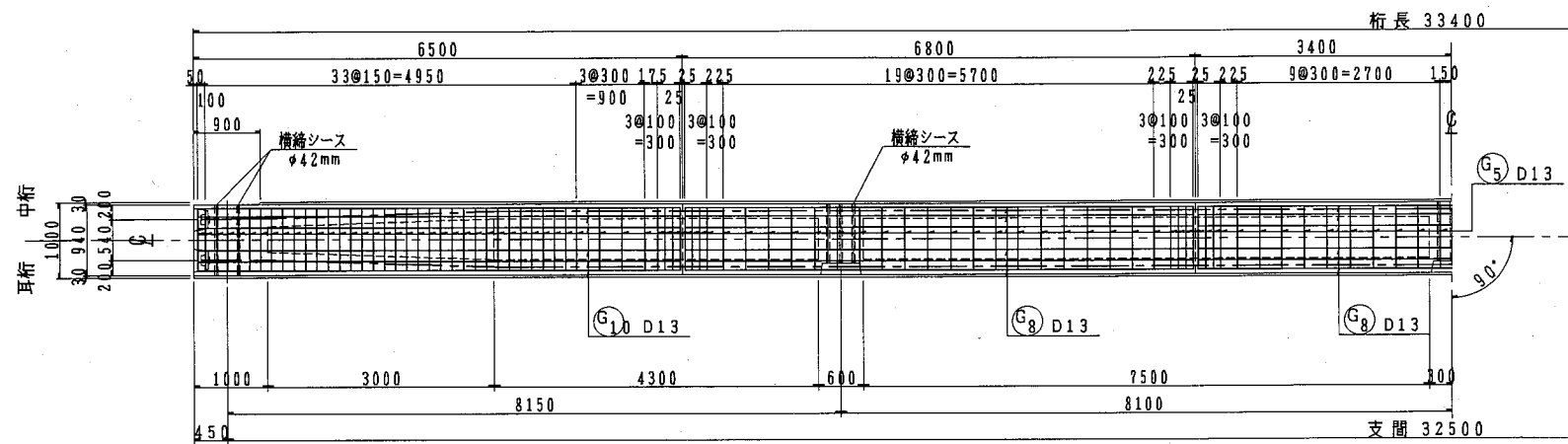
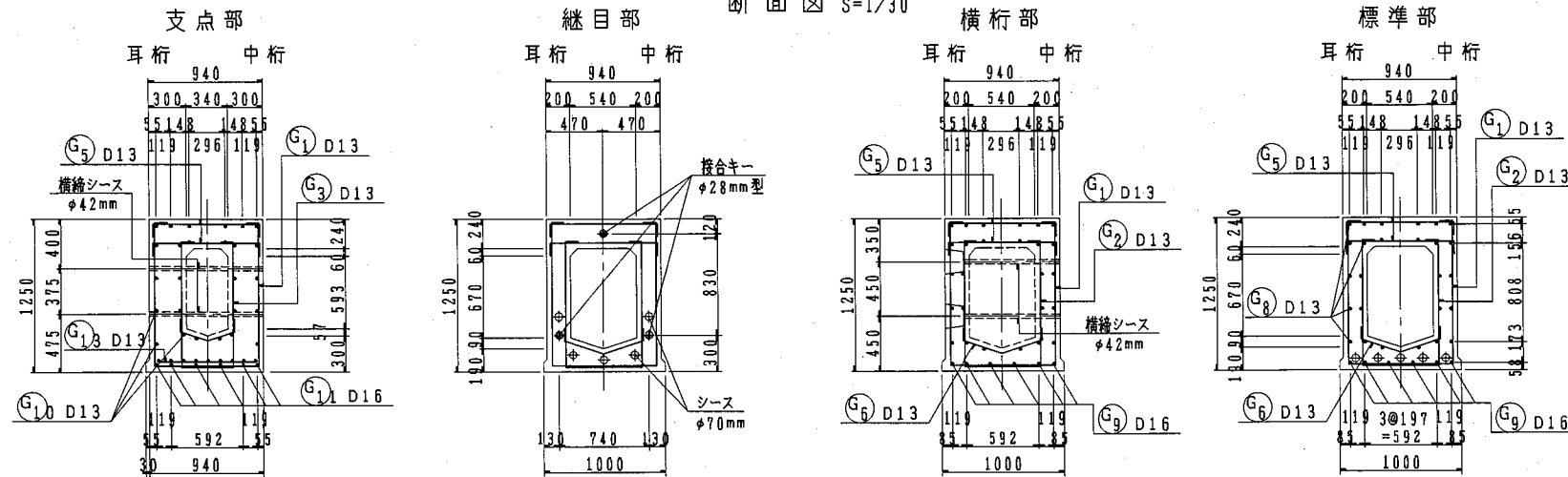
注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単純中空床版橋
工 法	プレキャストブロック工法
名 称	主桁詳細図 (L=30.000m)
縮 尺	図 示 作成年月日 平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

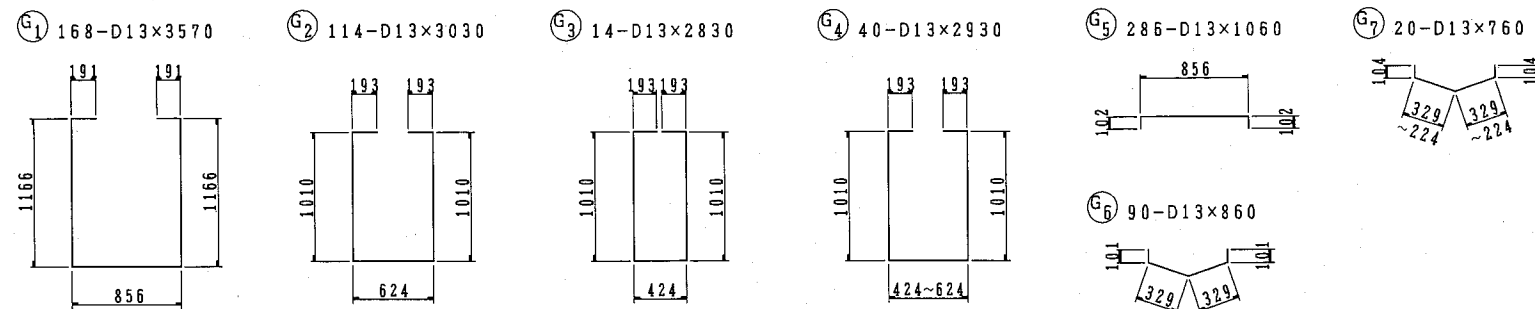
側面図 S=1/50



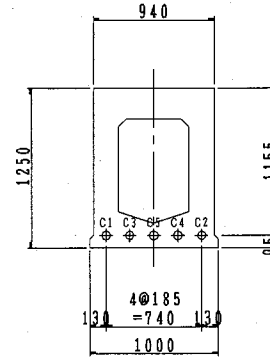
平面図 $S=1/50$

断面図 $S=1/30$ 

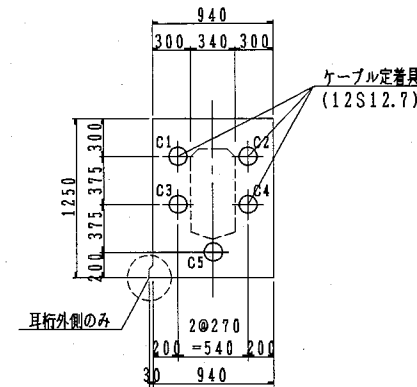
鉄筋加工図



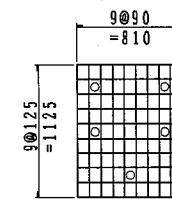
PC鋼材配置図 S=1/30



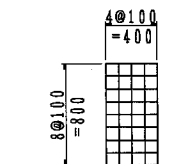
桁端部



① 2 2-D13×19350



①₁₃ 2-D13×7600



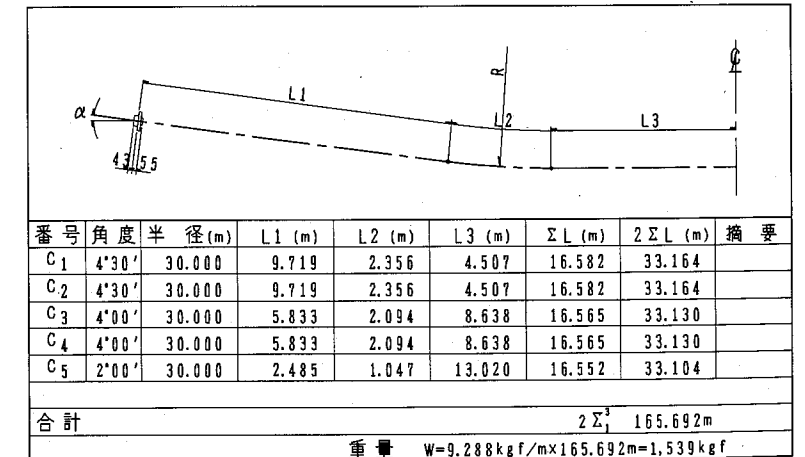
材料表

名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$		m^3	27.7			
	P C 鋼 材	12S12.7 (SWPR7B)		Kgf	1539.0			余長含まず
	シ ー ス	$\phi 70\text{mm}$		m	165.7			
	グ ラ ウ ト	$\phi 70\text{mm}$		m	165.7			
	型 枠	外 枠		m^2	86.7			底枠含まず
		内 枠		m^2	75.2			
		仕 切 板		m^2	3.1			
定 着 具	主ケーブル用	12S12.7用	個	10			225tonf型	
桁	鉄 筋	SD295A	耳 桁	Kgf	2710.2			
			中 桁	Kgf	2710.2			
	ブロック目地	接 合 キ ー	組	12			$\phi 28\text{mm}$ 型	
		接 着 剤	m^2	6.1				

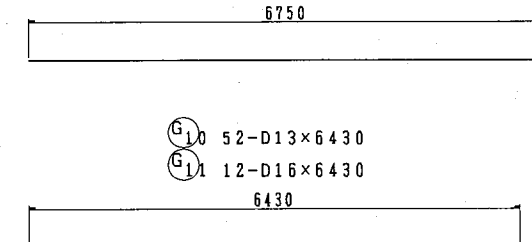
鉄筋表

[illegible]

ケーブル形状図



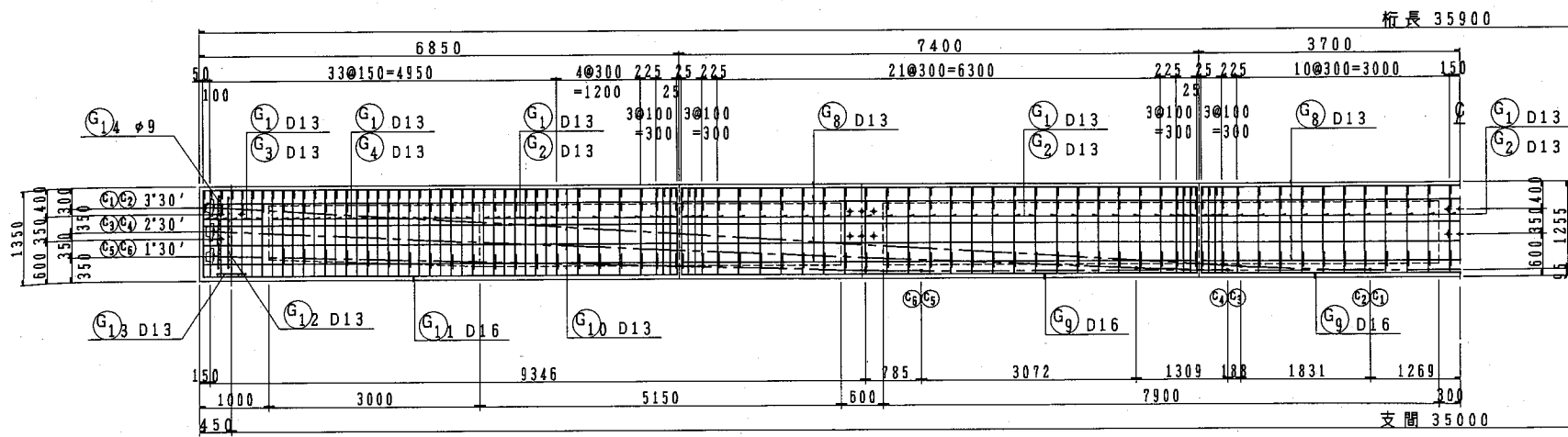
78-D13×6750
 18-D16×6750



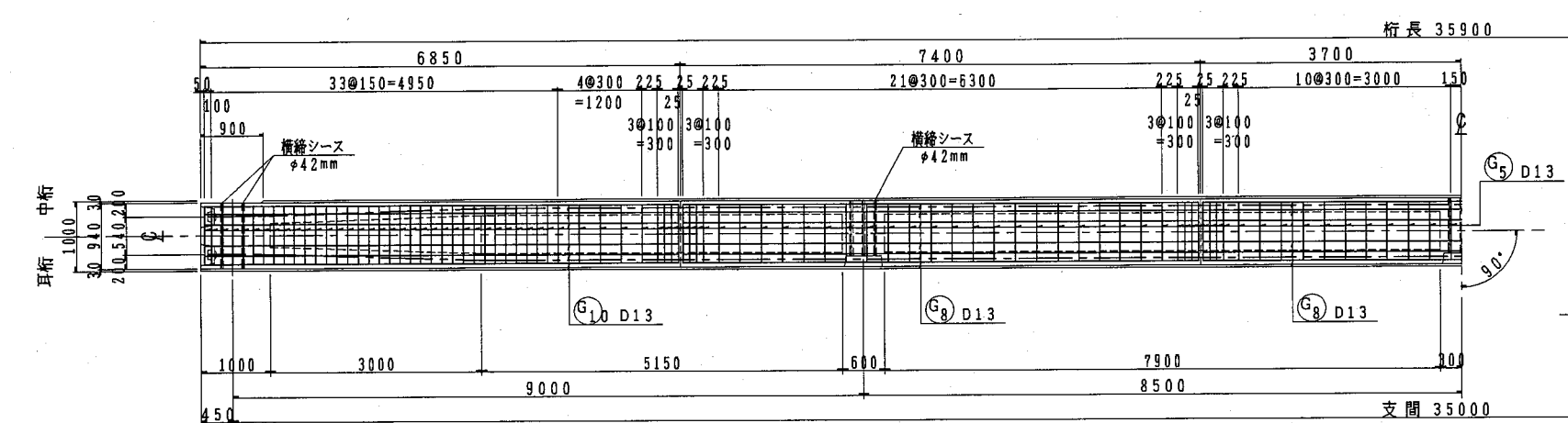
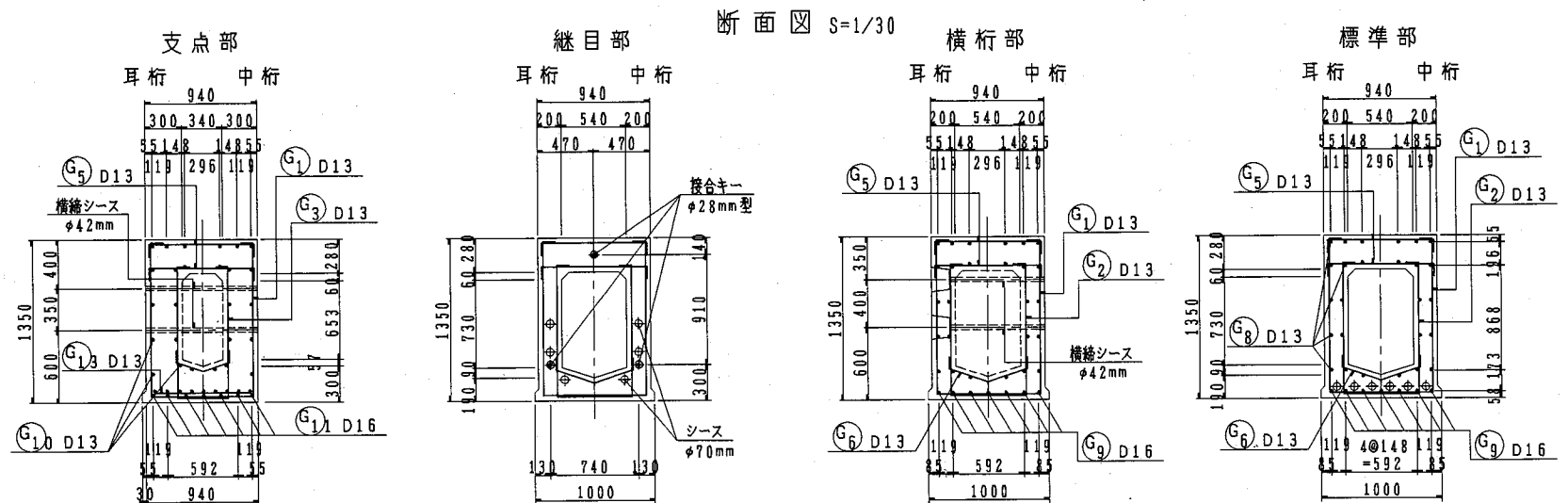
注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単純中空床版	
工 法	プレキャストブロック工法	
名 称	主桁詳細図 (L=32.500m)	
縮 尺	図 示	作成年月日 平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建業株式会社		

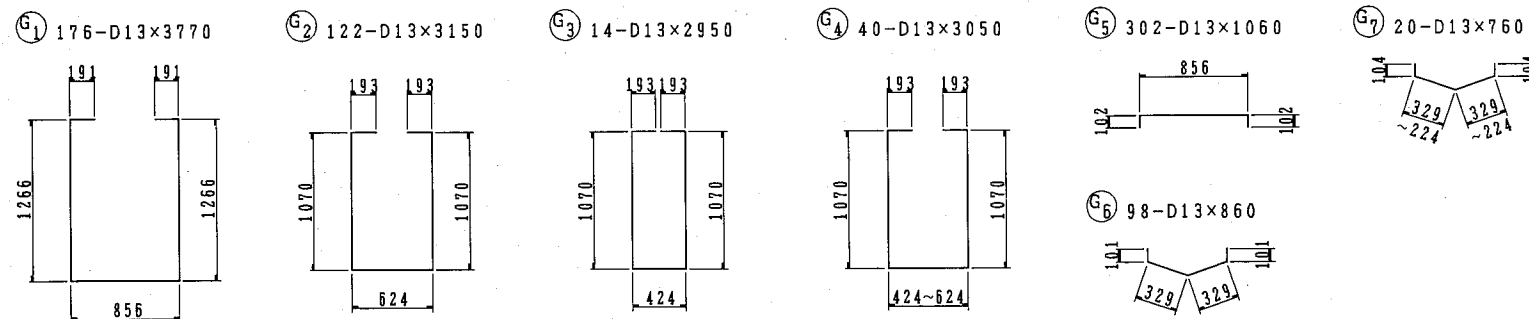
側面図 S=1/50



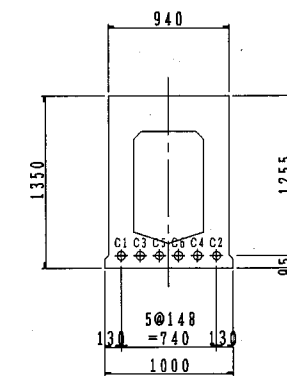
平面図 S=1/50

断面図 $S=1/30$ 

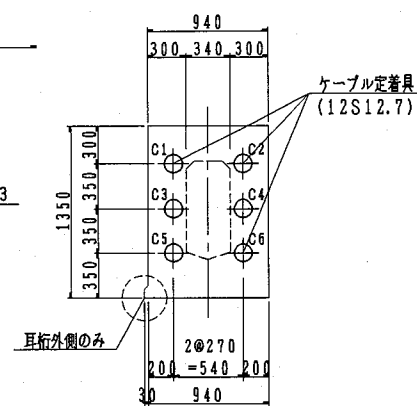
鉄筋加工図



PC鋼材配置図 S=1/30



朽端部



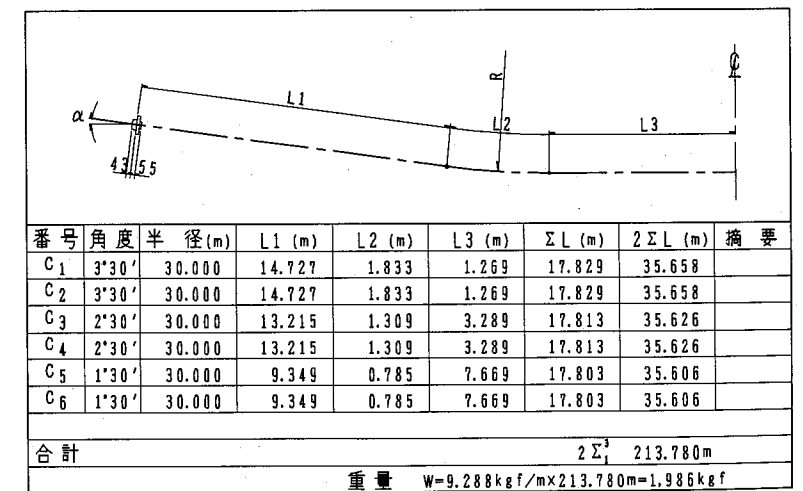
材料表

名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	$\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$		m ³	32.0			
	P C 鋼 材	12S12.7 (SWPR7B)		Kgf	1986.0		余長含まず	
	シ ー ス	φ70mm		m	213.8			
	グ ラ ウ ト	φ70mm		m	213.8			
	型 枠	外 枠		m ²	100.4		底枠含まず	
		内 枠		m ²	85.6			
		仕 切 板		m ²	3.3			
桁	定 着 具	主ケーブル用 12S12.7用		個	12		225tonf型	
	鉄 筋	SD295A	耳 桁	Kgf	2983.4			
			中 桁	Kgf	2983.4			
	ブロック目地	接 合 キ ー		組	12		φ28mm型	
		接 着 剤		m ²	6.6			

鉄筋表

[illegible]

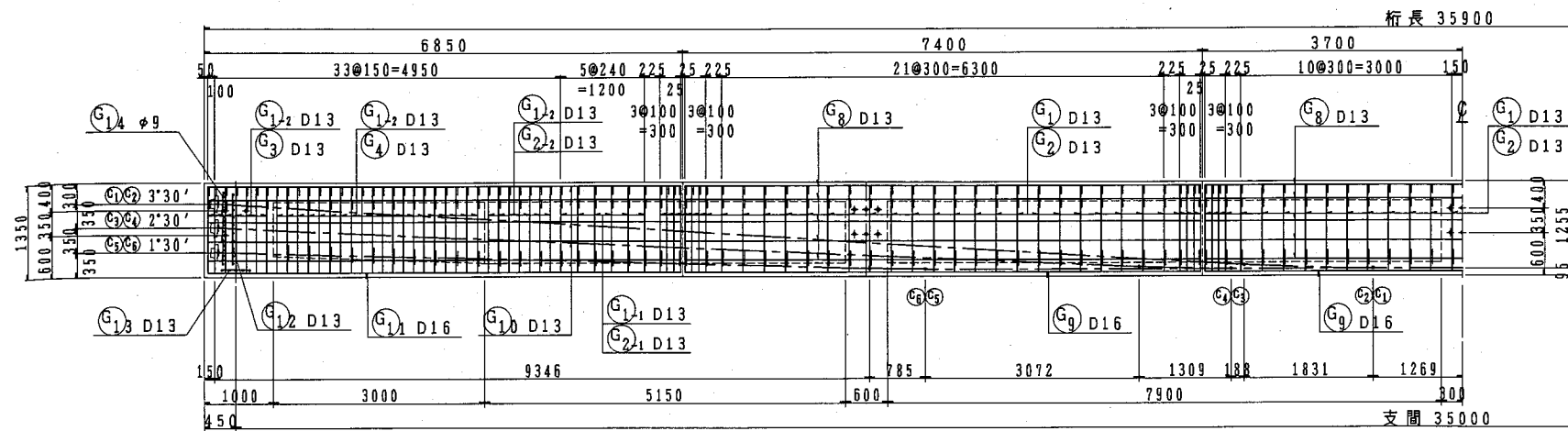
ケーブル形状図



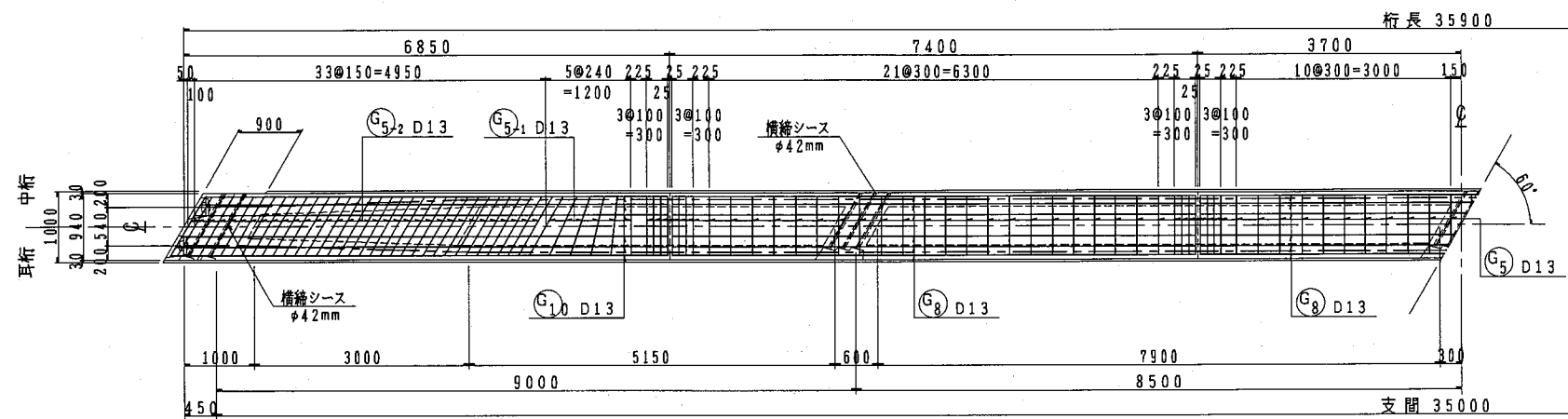
注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単体中空床版橋
工 法	プレキャストブロック工法
名 称	主桁詳細図 (L=35.000m)
縮 尺	図 示
作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

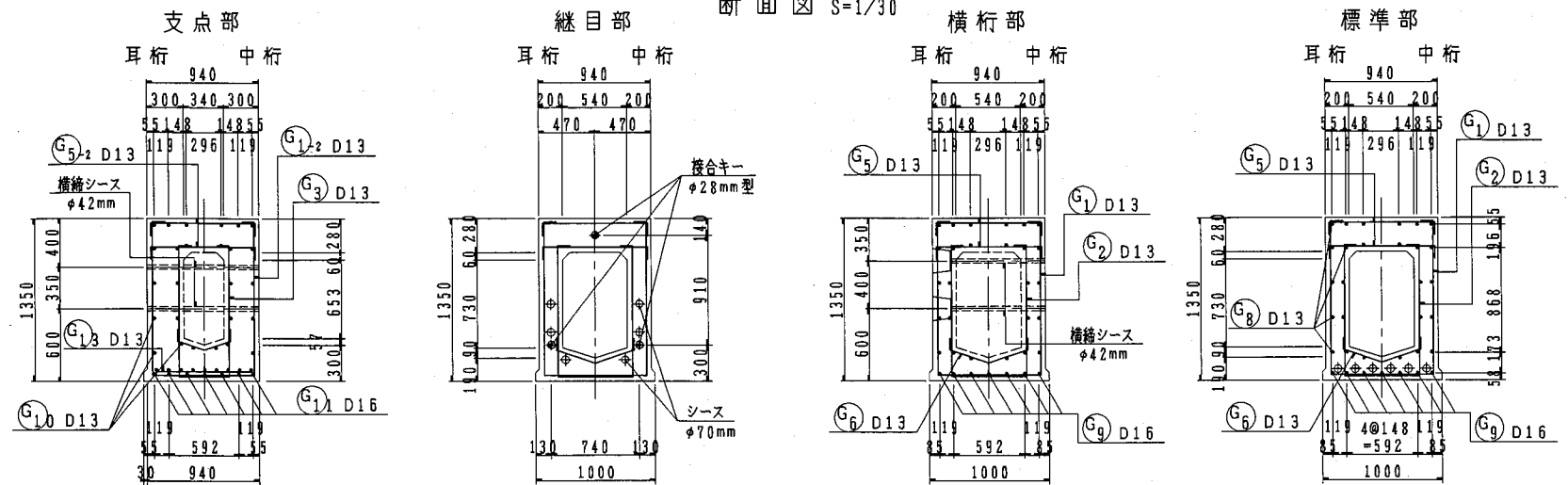
側面図 S=1/50



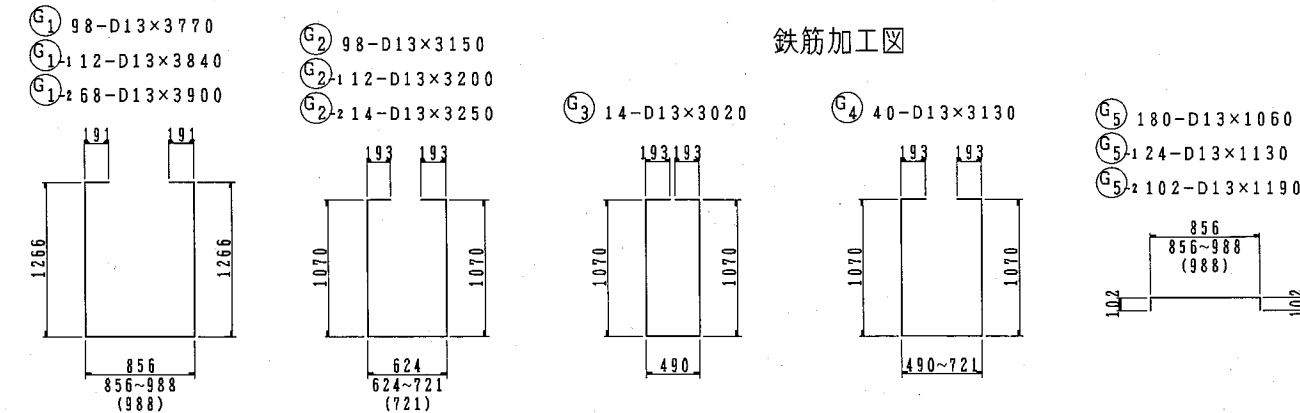
平面図 S=1/50



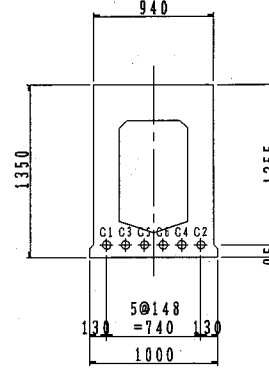
断面図 S=1/30



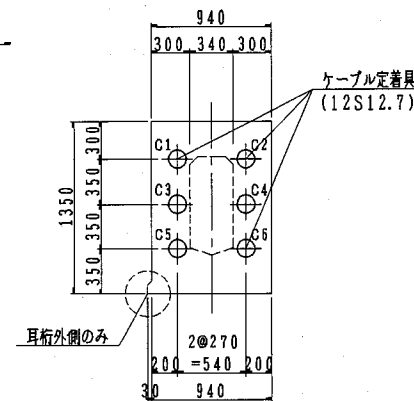
鉄筋加工図



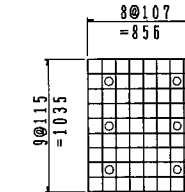
PC鋼材配置図 S=1/30



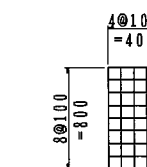
桁端部



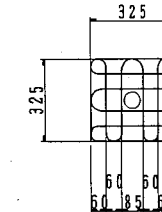
G12 2-D13×17880



G13 2-D13×7600



12-φ9×4270



G6 82-D13×860

G6-1 12-D13×910

G6-2 6-D13×950

G7 20-D13×830

G10 52-D13×6780

G11 14-D16×6780

6540~7020

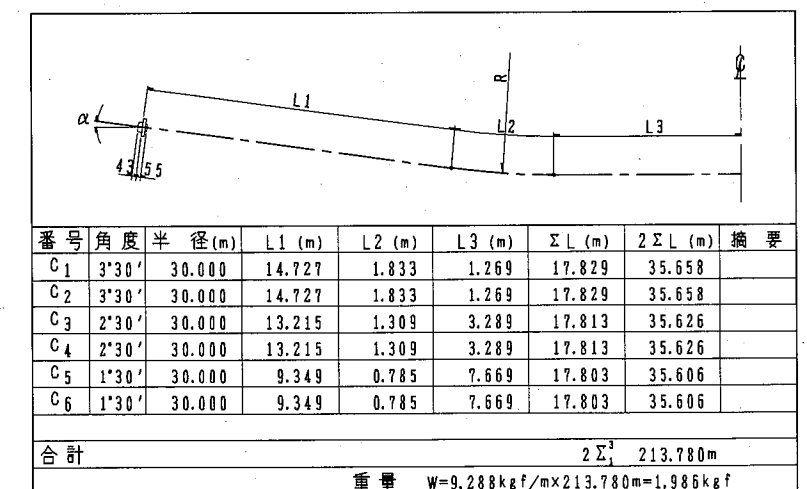
材料表

名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	σ _{ck} =500kgf/cm ²		m ³	32.0			
	P C 鋼 材	12S12.7 (SWPR7B)		Kgf	1986.0			余長含まず
	シ ー ス	φ70mm		m	213.8			
	グ ラ ウ ト	φ70mm		m	213.8			
	型 枠	外 枠		m ²	100.4			底枠含まず
		内 枠		m ²	85.6			
		仕 切 板		m ²	3.3			
桁	定 着 具	主ケーブル用 12S12.7用		個	12			225tonf型
	鉄 筋	SD295A		Kgf	3036.5			
		耳 桁		Kgf	3036.5			
		中 桁		Kgf	3036.5			
	ブロック目地	接 合 キ ー		組	12			φ28mm型
		接 着 剤		m ²	6.6			

鉄 筋 表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kgf/m	1本当り重量 kgf	重量 kgf	形 状	摘 要
G1	D13	3,770	98	0.995	3,751	367.6	□	
G1-1	D13	3,840	12	0.995	3,821	45.9	□	
G1-2	D13	3,900	68	0.995	3,881	263.9	□	
G2	D13	3,150	98	0.995	3,134	307.1	□	
G2-1	D13	3,200	12	0.995	3,184	38.2	□	
G2-2	D13	3,250	14	0.995	3,234	45.3	□	
G3	D13	3,020	14	0.995	3,005	42.1	□	
G4	D13	3,130	40	0.995	3,114	124.6	□	
G5	D13	1,060	180	0.995	1,055	189.9	□	
G5-1	D13	1,130	24	0.995	1,124	27.0	□	
G5-2	D13	1,190	102	0.995	1,184	120.8	□	
G6	D13	860	82	0.995	0,856	70.2	□	
G6-1	D13	910	12	0.995	0,905	10.9	□	
G6-2	D13	950	6	0.995	0,945	5.7	□	
G7	D13	830	20	0.995	0,826	16.5	□	
G8	D13	7,350	78	0.995	7,313	570.4	□	
G9	D16	7,350	21	1.56	11,466	240.8	□	
G10	D13	6,780	52	0.995	6,746	350.8	□	
G11	D16	6,780	14	1.56	10,577	148.1	□	
G12	D13	17,880	2	0.995	17,791	35.6	□	
G13	D13	7,600	2	0.995	7,562	15.1	□	
	φ9	4,270	12	0.499	2,131	(25.6)	□	
					(SD295A)	合 計	3036.5 kgf	

ケーブル形状図



注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

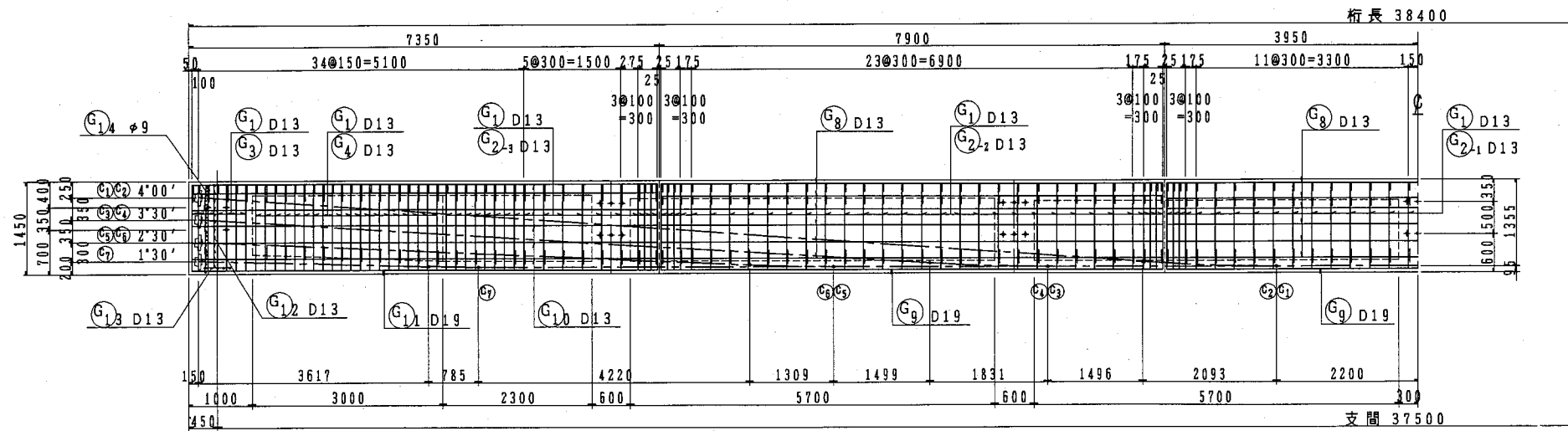
G8 78-D13×7350

G9 21-D16×7350

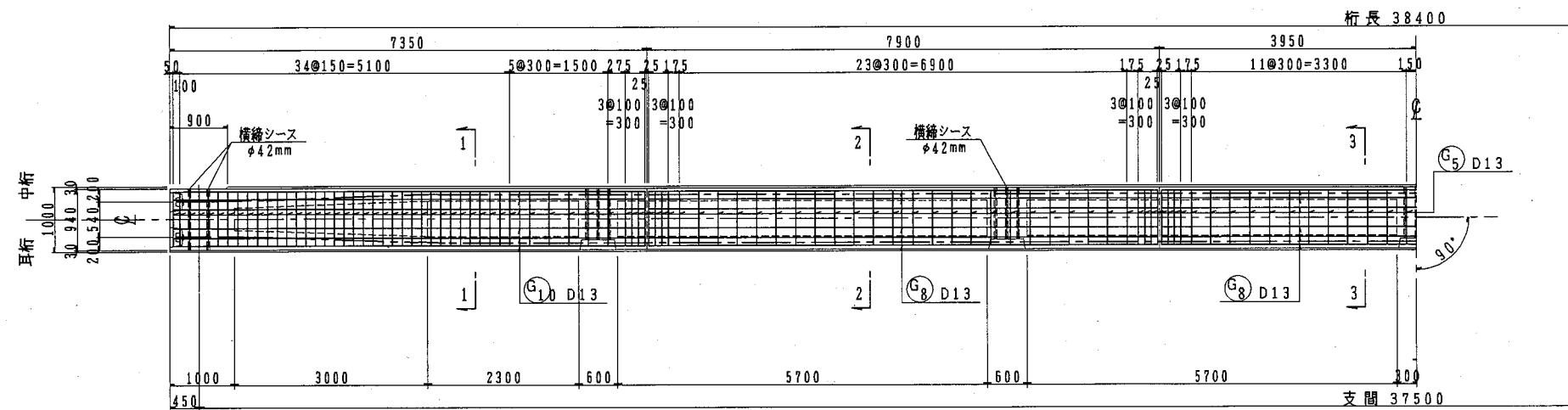
7350

工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	主桁詳細図 (L=35.000m)
縮 尺	図 示
作成年月	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

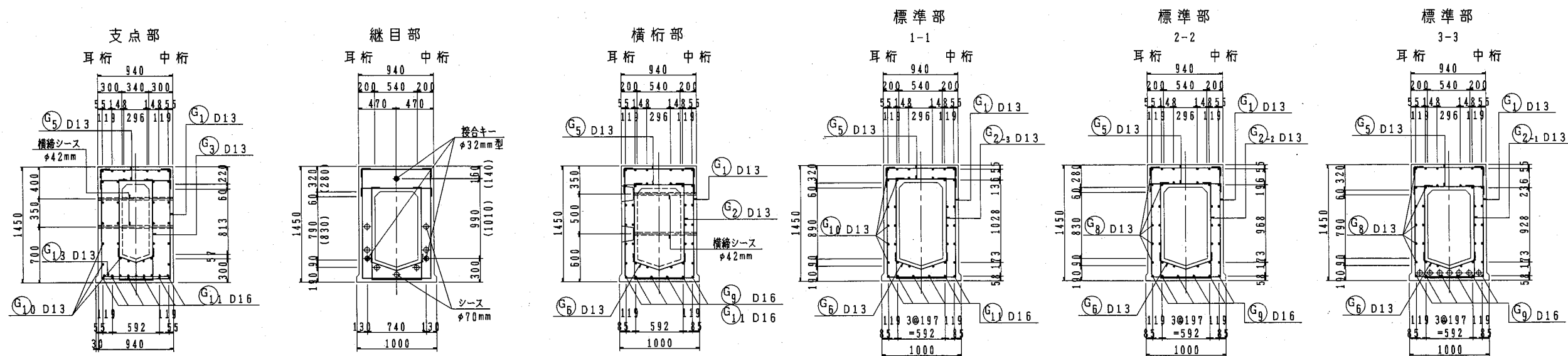
側面図 S=1/50



平面図 S=1/50



断面图 S=1/30

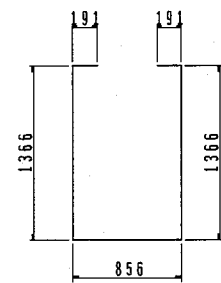


注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

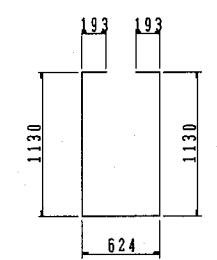
	ポストテンションPC単純中空床版橋		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	主桁詳細図(1) (L=37.500m)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会			

鉄筋加工図

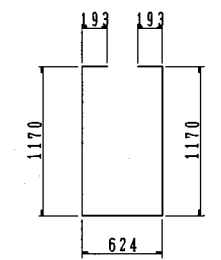
① 186-D13×3970



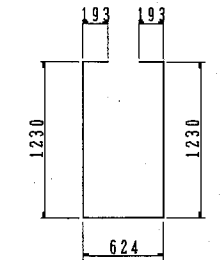
②-1 32-D13×3270



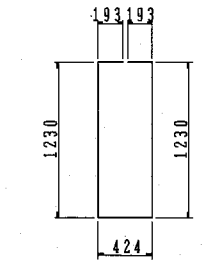
②-2 64-D13×3350



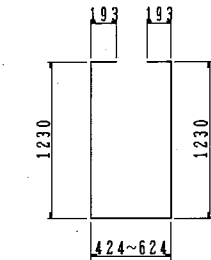
②-3 36-D13×3470



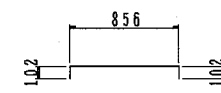
③ 14-D13×3270



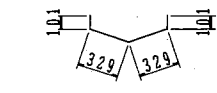
④ 40-D13×3370



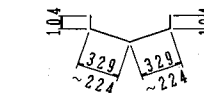
⑤ 322-D13×1060



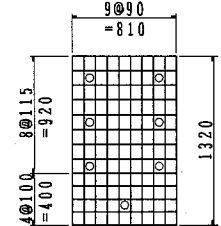
⑥ 108-D13×860



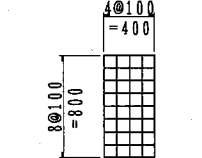
⑦ 20-D13×760



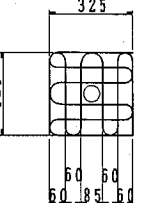
⑫ 2-D13×23730



⑬ 2-D13×7600



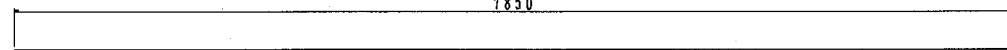
14-φ9×4270



⑧ 90-D13×7850

⑨ 18-D16×7850

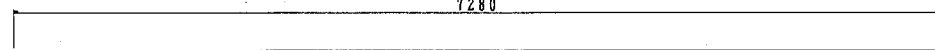
7850



⑩ 60-D13×7280

⑪ 12-D16×7280

7280



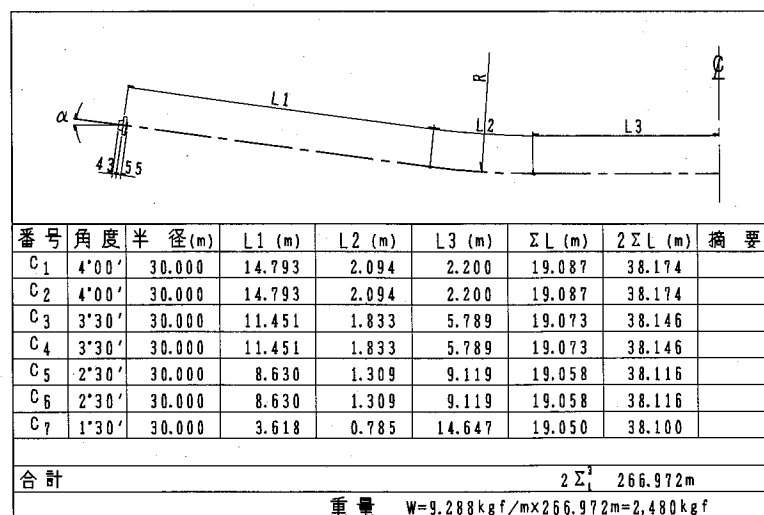
材料表

名	称	仕	様	単	位	数	量	摘	要
主	コンクリート	σ _{ck} =500kgf/cm ²		m ³		36.4			
	P C 鋼材	12S12.7(SWPR7B)		Kgf		2480.0		余長含まず	
	シース	φ70mm		m		267.0			
	グラウト	φ70mm		m		267.0			
	型	外	枠	m ²		115.0		底枠含まず	
桁	定	着	具	主ケーブル用	12S12.7用	個	14	225tonf型	
	鉄	筋	耳	桁	Kgf	3359.9			
			中	桁	Kgf	3359.9			
	ブロック目地	接	合	キ	組	12		φ32mm型	
		接	着	剤	m ²	7.0			

鉄筋表

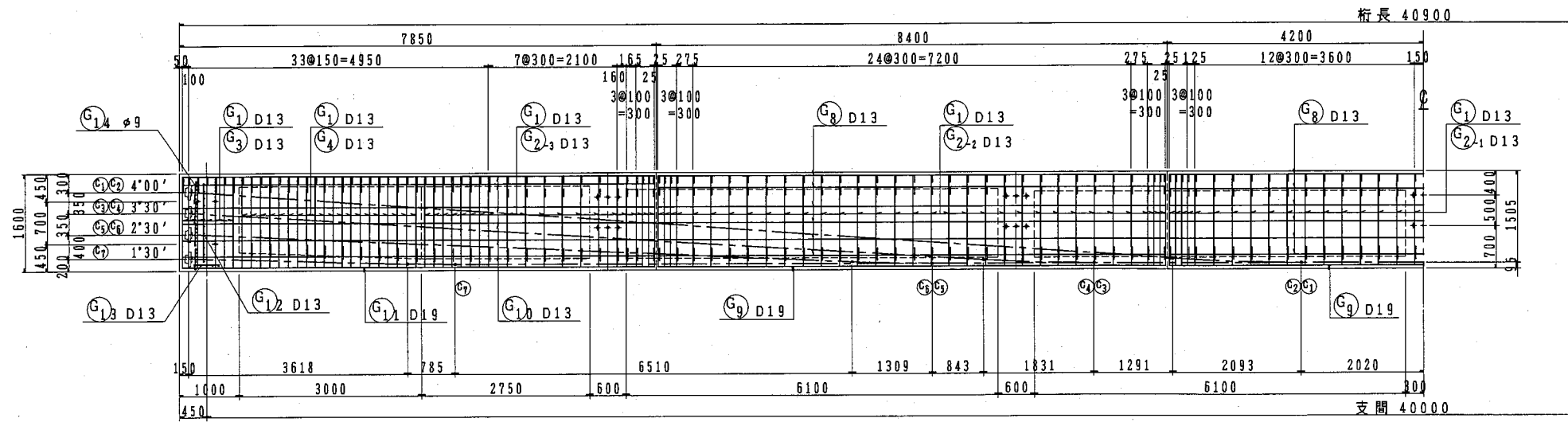
記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
G1	D13	3,970	186	0.995	3,950	734.7	□	
G2-1	D13	3,270	32	0.995	3,254	104.1	□	
G2-2	D13	3,350	64	0.995	3,333	213.3	□	
G2-3	D13	3,470	36	0.995	3,453	124.3	□	
G3	D13	3,270	14	0.995	3,254	45.6	□	
G4	D13	3,370	40	0.995	3,353	134.1	□	
G5	D13	1,060	322	0.995	1,055	339.7	□	
G6	D13	860	108	0.995	0,856	92.4	□	
G7	D13	760	20	0.995	0,756	15.1	□	
G8	D13	7,850	90	0.995	7,811	703.0	□	
G9	D16	7,850	18	1.56	12,246	220.4	□	
G10	D13	7,280	60	0.995	7,244	434.6	□	
G11	D16	7,280	12	1.56	11,357	136.3	□	
G12	D13	23,730	2	0.995	23,611	47.2	□	
G13	D13	7,600	2	0.995	7,562	15.1	□	
	φ9	4,270	14	0.499	2,131	(29.8)	□	
(SD295A) 合計						3359.9 kgf		

ケーブル形状図

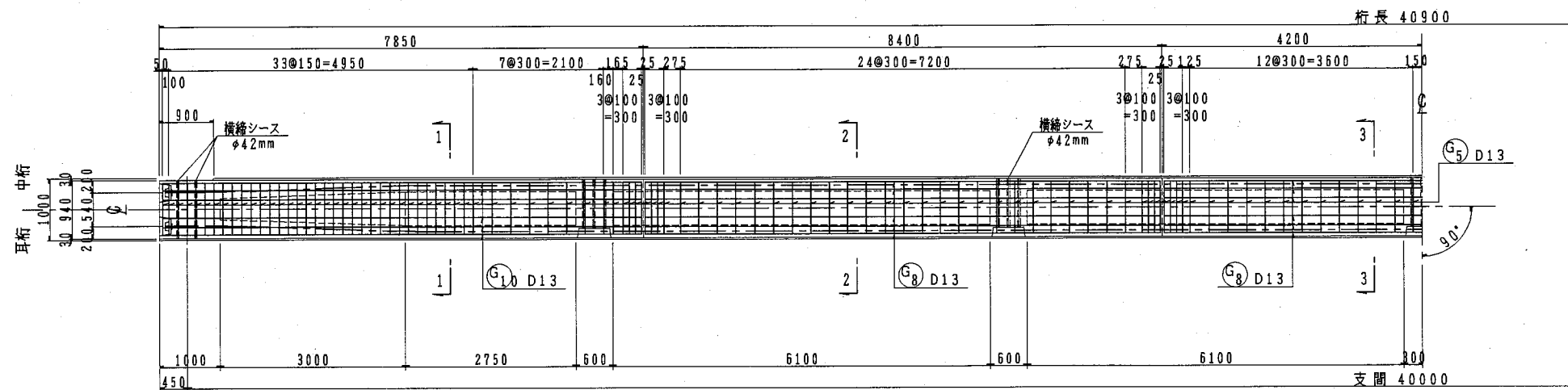
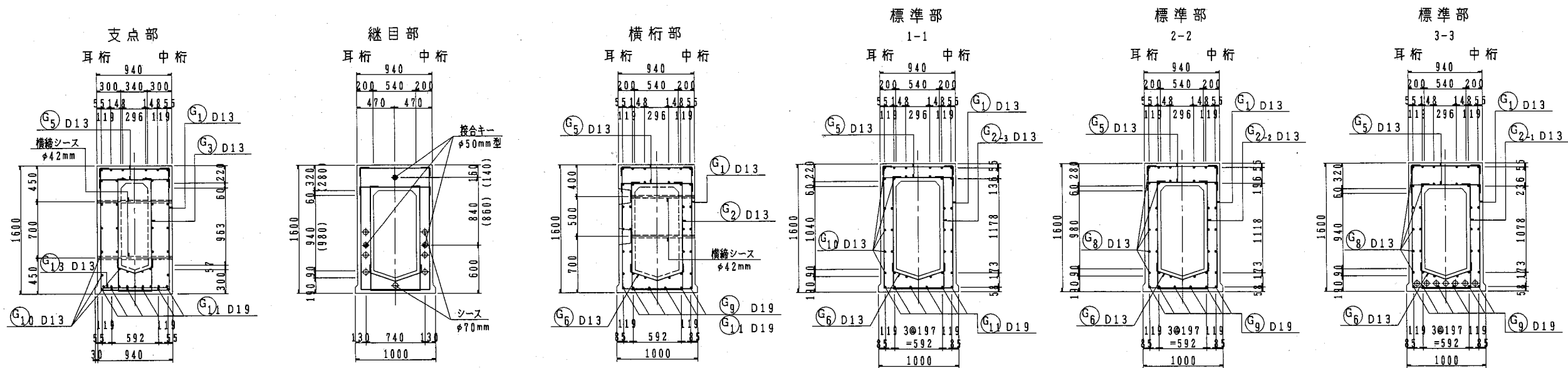


工	法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名	称	プレキャストブロック工法
縮	尺	主桁詳細図(2) (L=37.500m)
図	示	作成年月日 平成7年8月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会		

側面図 S=1/50



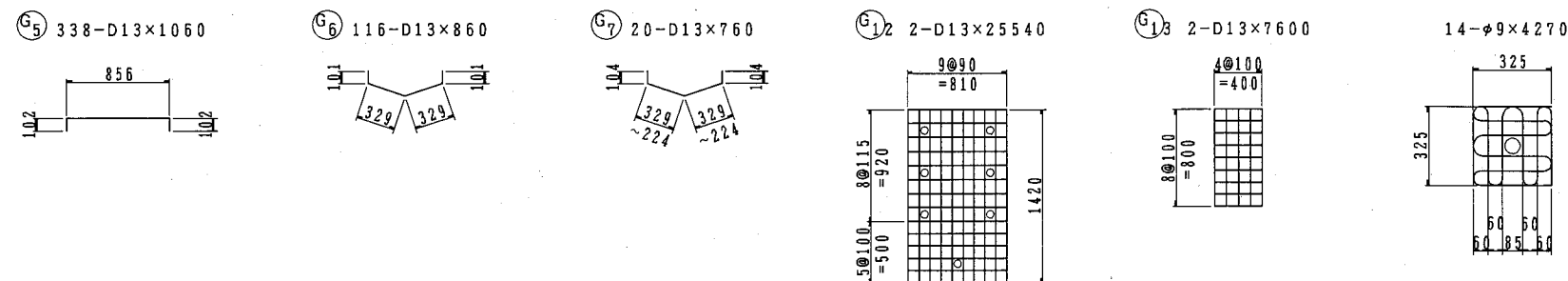
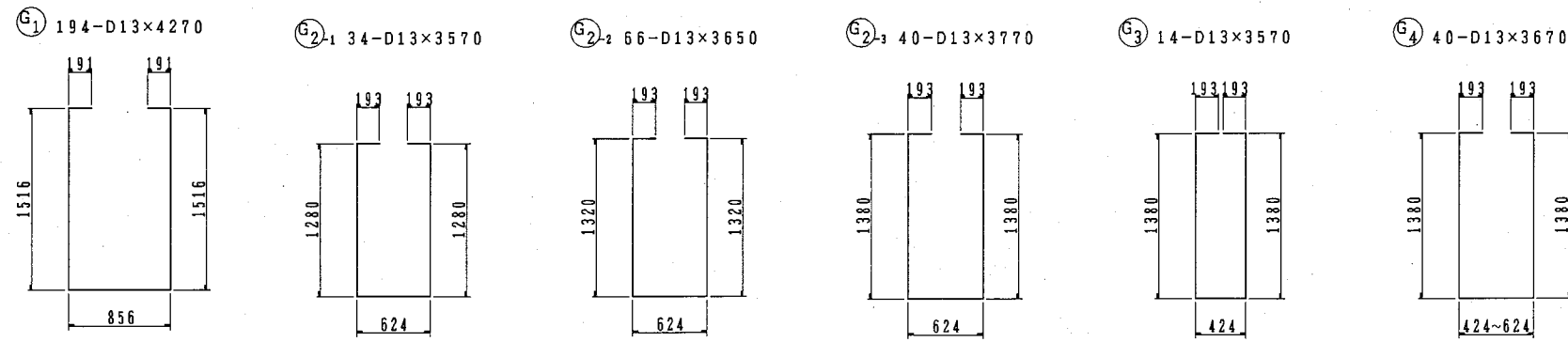
平面図 S=1/50

断面図 $S=1/30$ 

注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

	ポストテンションPC単純中空床版		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	主桁詳細図(1) (L=40.000m)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会			

鉄筋加工図



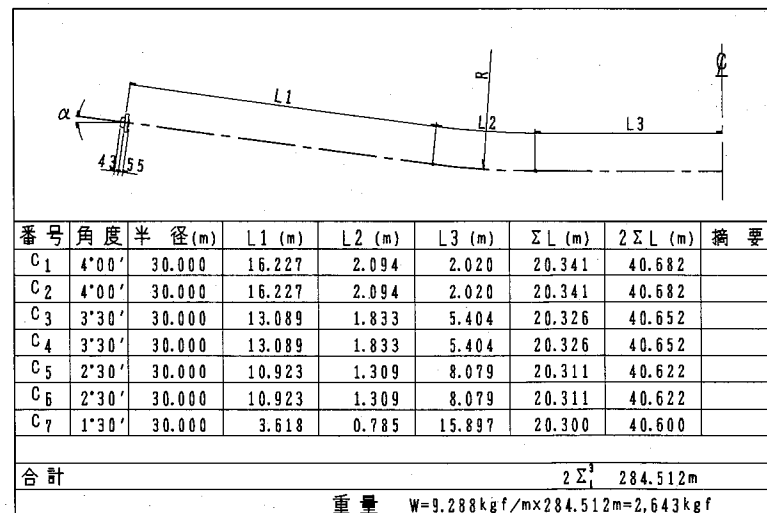
G8 90-D13x8350
G9 18-D19x8350

8350

G10 60-D13x7780
G11 12-D19x7780

7780

ケーブル形状図



材料表

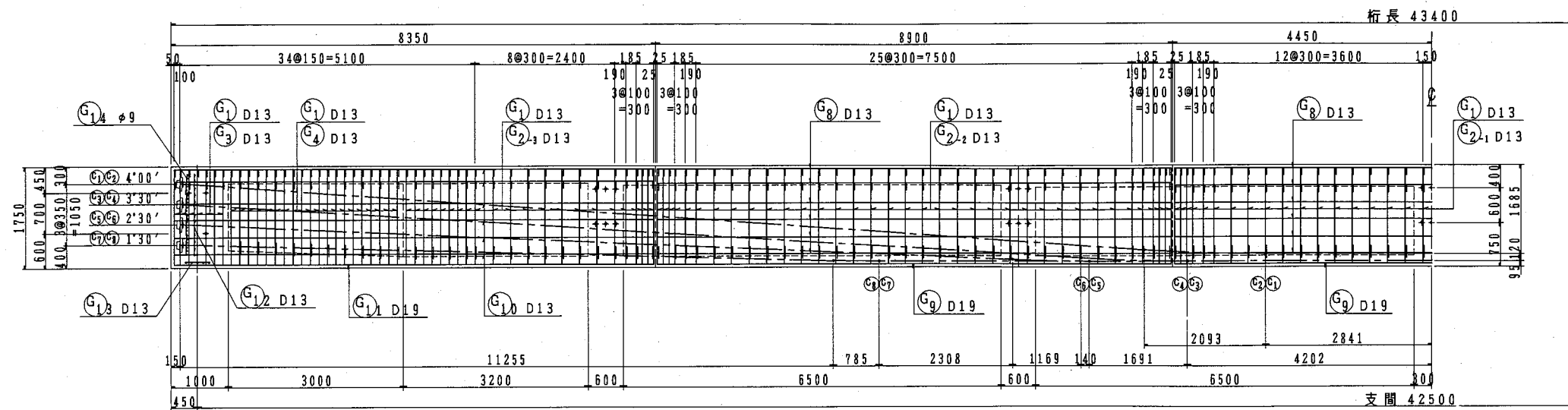
名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	σck=500kgf/cm ²		m ³	41.5			
	P C 鋼 材	12S12.7(SWPR7B)		Kgf	2643.0			余長含まず
	シ ー ス	φ70mm		m	284.5			
	グ ラ ウ ト	φ70mm		m	284.5			
	型 枠	外 枠		m ²	134.9			底枠含まず
桁	鉄 筋	内 枠		m ²	117.2			
		仕 切 板		m ²	3.8			
		定 着 具	主ケーブル用 12S12.7用	個	14			225tonf型
	ブ	耳 桁		Kgf	3828.0			
		中 桁		Kgf	3828.0			
鉄	筋	接 合 キ ー		組	12			φ50mm型
		接 着 剤		m ²	7.5			

鉄 筋 表

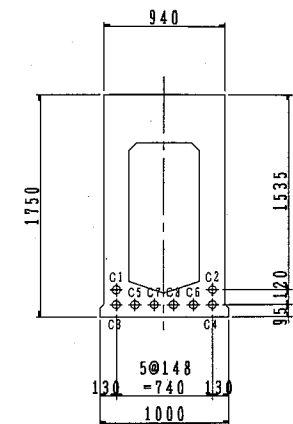
記号	径	長 さ(mm)	本数	単位重量kgf/m	1本当り重量kgf	重 量 kgf	形 状	摘 要
G1	D13	4,270	194	0.995	4,249	824.3	□	
G2-1	D13	3,570	34	0.995	3,552	120.8	□	
G2-2	D13	3,650	66	0.995	3,632	239.7	□	
G2-3	D13	3,770	40	0.995	3,751	150.0	□	
G3	D13	3,570	14	0.995	3,552	49.7	□	
G4	D13	3,670	40	0.995	3,652	146.1	□	
G5	D13	1,060	338	0.995	1,055	356.6	┌┐	
G6	D13	860	116	0.995	0,856	99.3	└┘	
G7	D13	760	20	0.995	0,756	15.1	└┘	
G8	D13	8,350	90	0.995	8,308	747.7	—	
G9	D19	8,350	18	2.25	18,788	338.2	—	
G10	D13	7,780	60	0.995	7,741	464.5	—	
G11	D19	7,780	12	2.25	17,505	210.1	—	
G12	D13	25,540	2	0.995	25,412	50.8	■	
G13	D13	7,600	2	0.995	7,562	15.1	■	
	φ9	4,270	14	0.499	2,131	(29.8)	■	
(SD295A) 合 計						3828.0 kgf		

工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	主桁詳細図(2) (L=40.000m)
縮 尺	図 示
作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

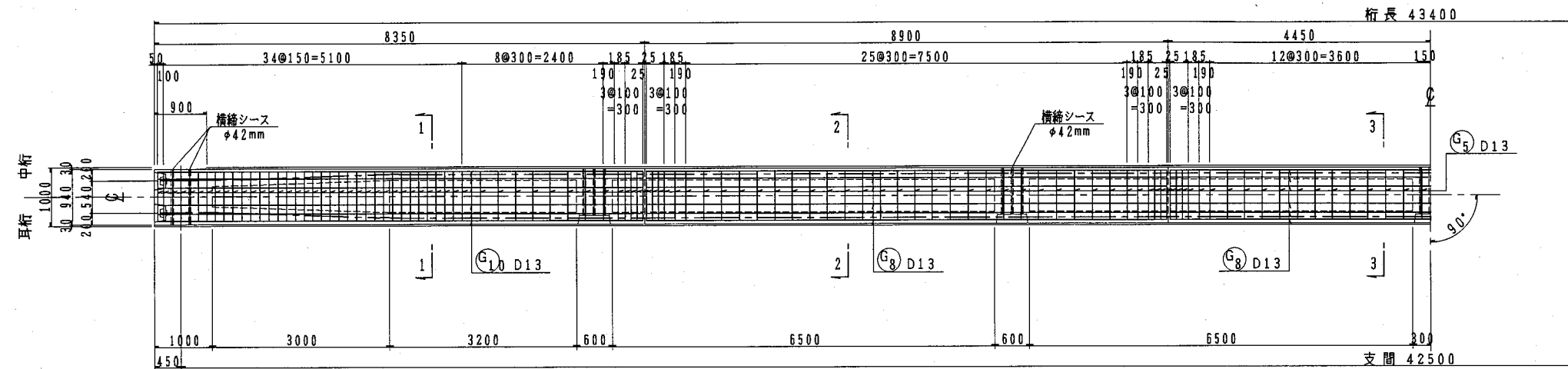
側面図 S=1/50



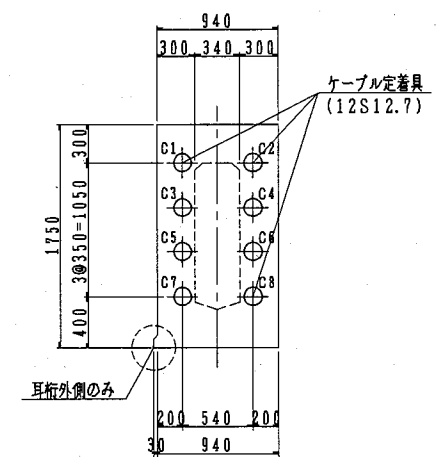
PC鋼材配置図 S=1/30



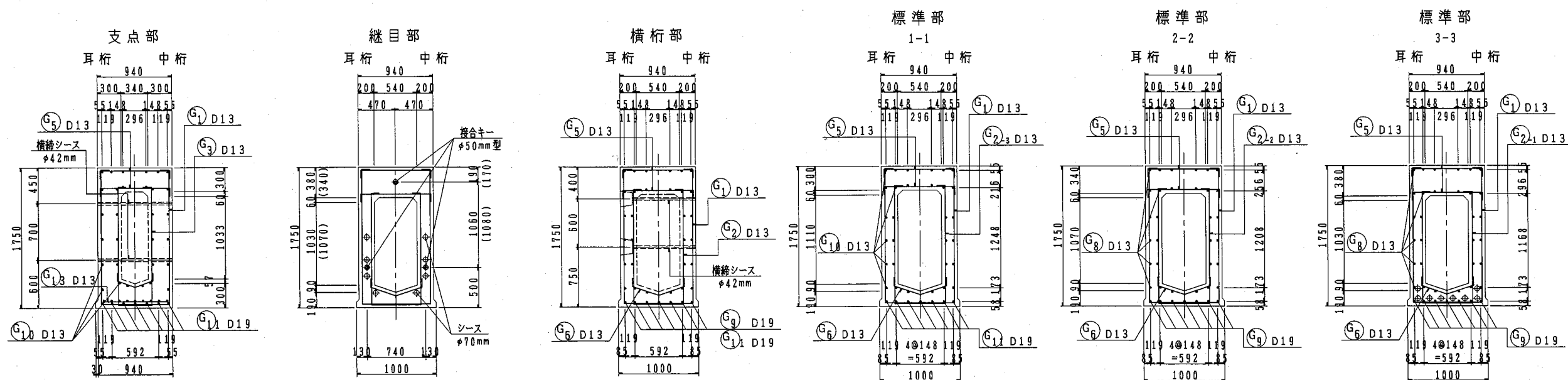
平面図 S=1/50



桁端部



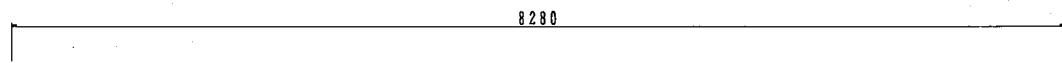
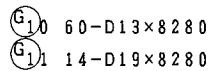
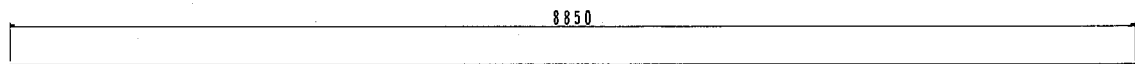
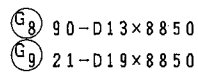
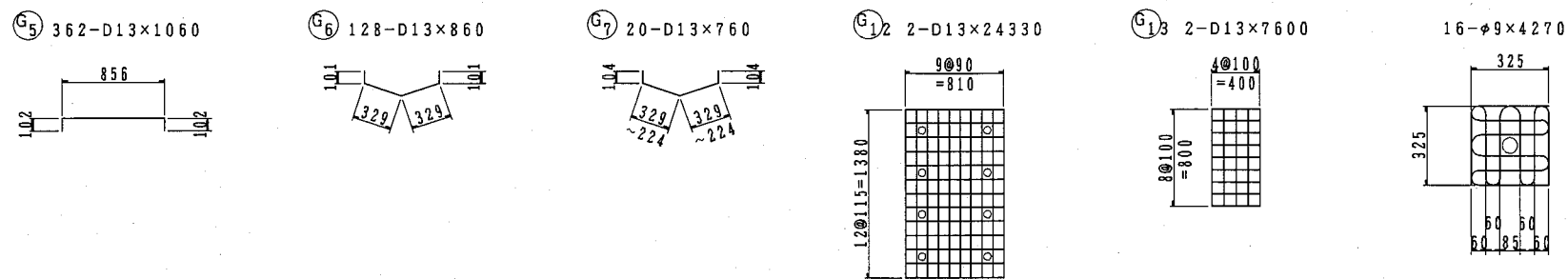
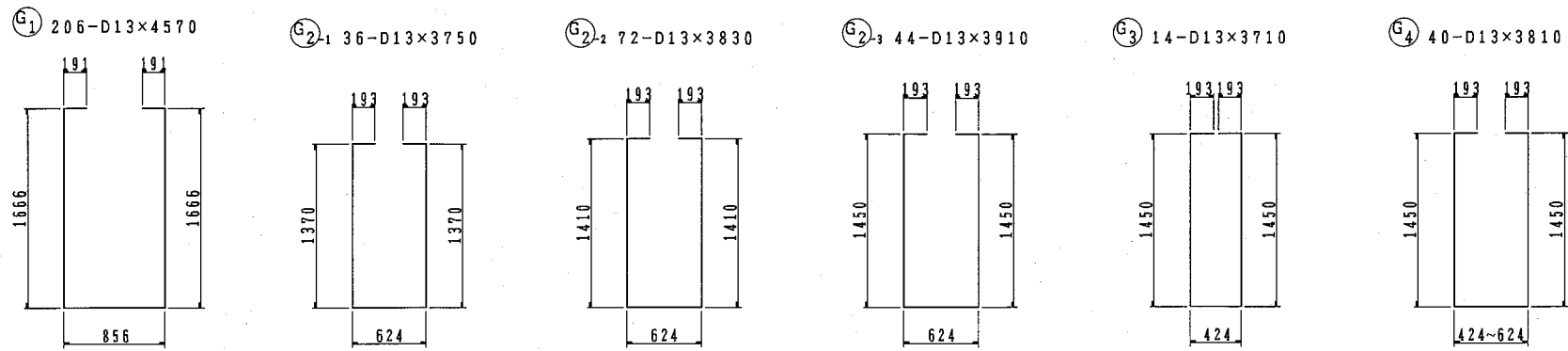
断面図 S=1/30



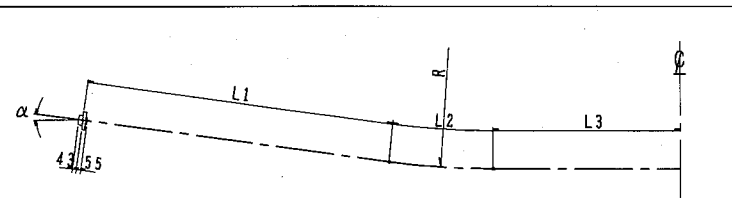
注) 中空部には1ヶ所以上の水抜孔を設ける。

工 法	ポストテンションPC単統中空床版橋
名 称	主桁詳細図 (1) (L=42.500m)
縮 尺	図 示
作 成 年 月 日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

鉄筋加工図



ケーブル形状図



番号	角度	半径(m)	L1 (m)	L2 (m)	L3 (m)	ΣL (m)	2ΣL (m)	摘要
C ₁	4°00'	30.000	16.657	2.094	2.841	21.592	43.184	
C ₂	4°00'	30.000	16.657	2.094	2.841	21.592	43.184	
C ₃	3°30'	30.000	15.546	1.833	4.202	21.581	43.162	
C ₄	3°30'	30.000	15.546	1.833	4.202	21.581	43.162	
C ₅	2°30'	30.000	14.362	1.309	5.893	21.564	43.128	
C ₆	2°30'	30.000	14.362	1.309	5.893	21.564	43.128	
C ₇	1°30'	30.000	11.259	0.785	9.510	21.554	43.108	
C ₈	1°30'	30.000	11.259	0.785	9.510	21.554	43.108	
合計						2Σ ₁	345.164m	
重量						W=9.288kgf/m×345.164m=3.206kgf		

材料表

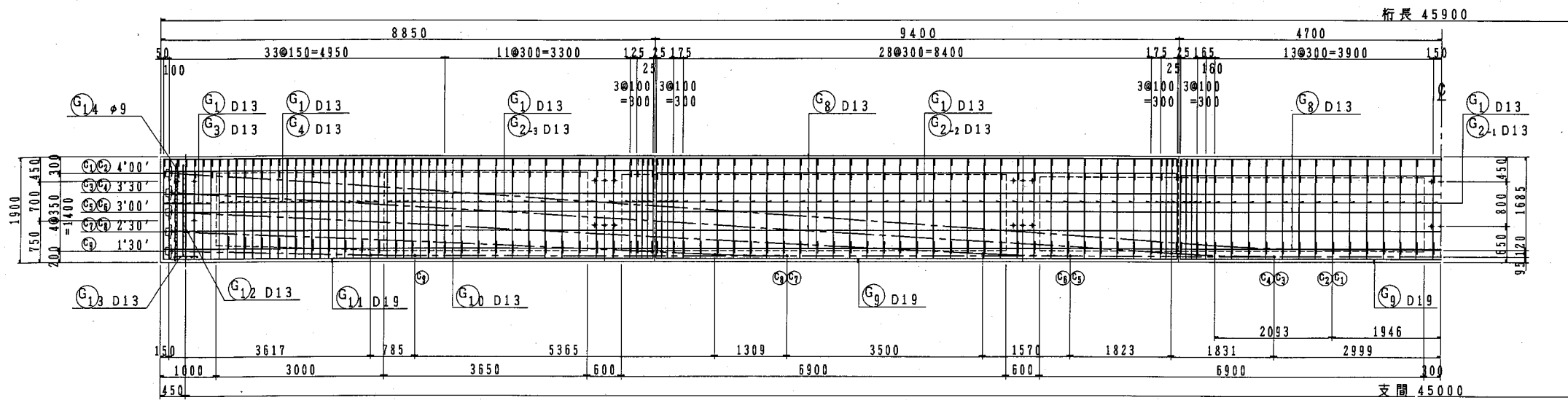
名	称	仕	様	単位	数	量	摘	要
主	コンクリート	σck=500kgf/cm ²		m ³	48.2			
	P C 鋼 材	12S12.7(SWPR7B)		Kg f	3206.0			余長含まず
	シ ー ス	φ70mm		m	345.2			
	グ ラ ウ ト	φ70mm		m	345.2			
	型 枠	外 枠		m ²	156.3			底枠含まず
		内 枠		m ²	132.0			
		仕 切 板		m ²	4.1			
桁	定 着 具	主ケーブル用	12S12.7用	個	16			225tonf型
	鉄 筋	SD295A	耳 桁	Kg f	4255.8			
			中 桁	Kg f	4255.8			
	ブロック目地	接 合 キ ー		組	1.2			φ50mm型
		接 着 剤		m ²	8.2			

鉄筋表

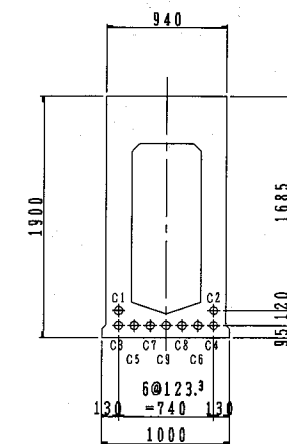
[illegible]

	ポストテンションPC単純中空床版橋		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	主桁詳細図(2) (L=42.500m)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年9月
(社)プレストレストコンクリー		建	

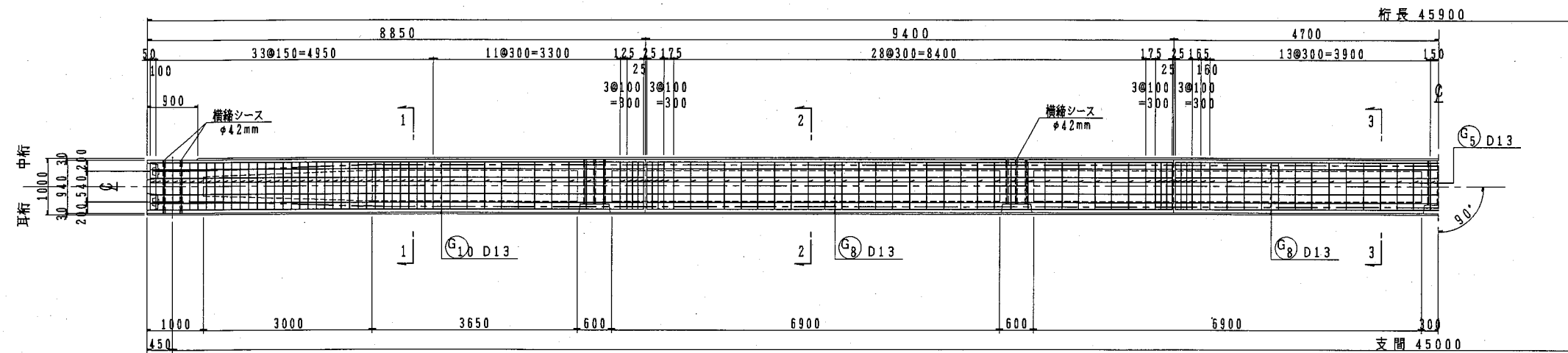
側面図 S=1/50



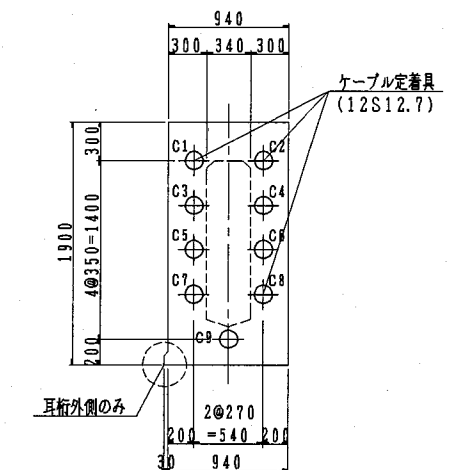
PC鋼材配置図 S=1/30



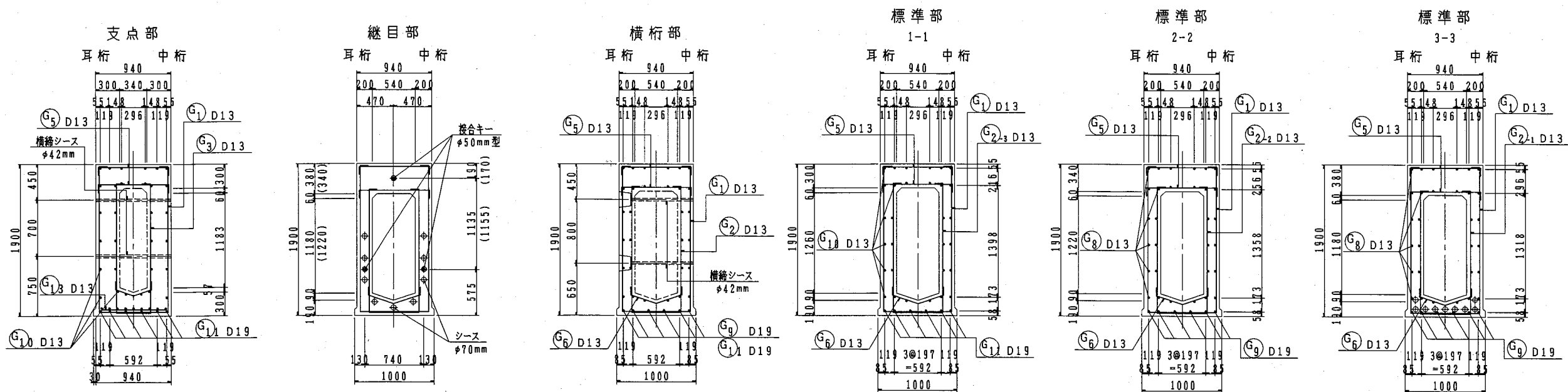
平面図 S=1/50



桁端部



断面图 S=1/30

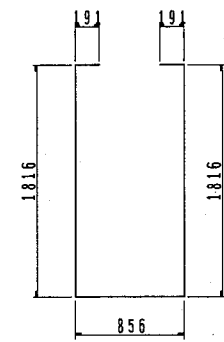


注) 中空部には1ヶ所以上の
水抜孔を設ける。

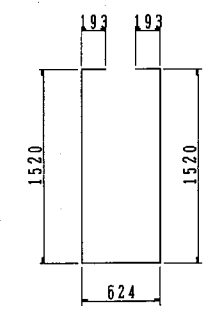
	ボストンションPC単純中空床版橋	
工 法	プレキャストブロック工法	
名 称	主桁詳細図(1) (L=45.000m)	
縮 尺	図 示	作成年月日 平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会		

鉄筋加工図

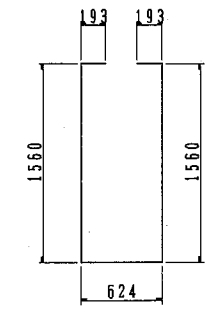
G₁ 212-D13×4870



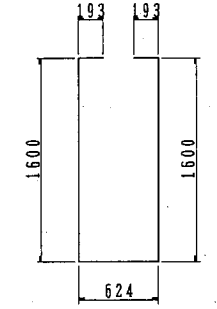
G₂₋₁ 38-D13×4050



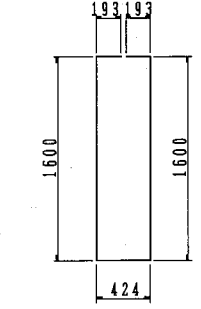
G₂₋₂ 74-D13×4130



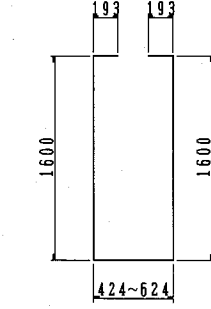
G₂₋₃ 46-D13×4210



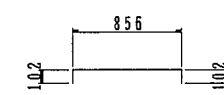
G₃ 14-D13×4010



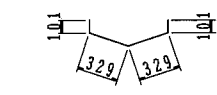
G₄ 40-D13×4110



G₅ 374-D13×1060



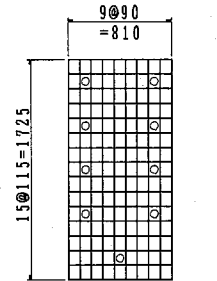
G₆ 134-D13×860



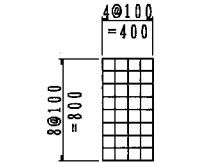
G₇ 20-D13×760



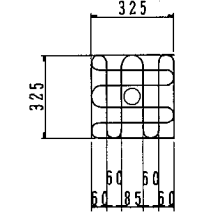
G₁₂ 2-D13×30210



G₁₃ 2-D13×7600



18-φ9×4270



G₈ 90-D13×9350

G₉ 18-D19×9350

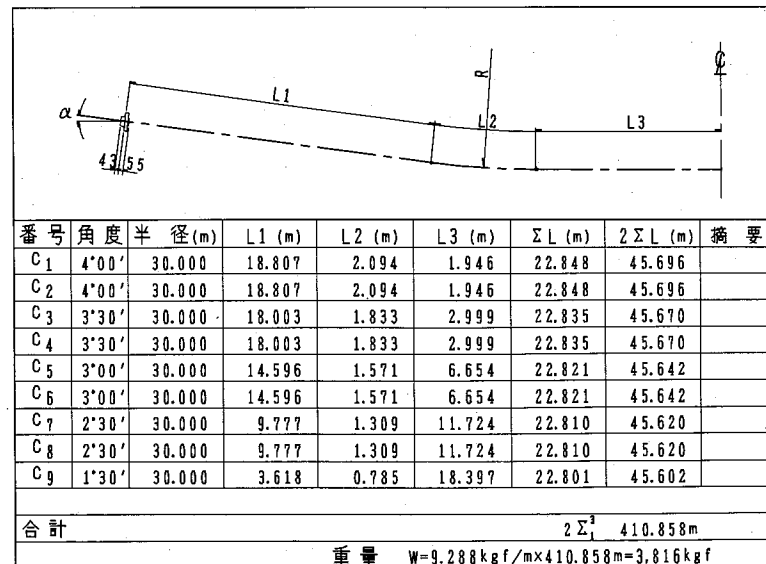
9350

G₁₀ 60-D13×8780

G₁₁ 12-D19×8780

8780

ケーブル形状図



材料表

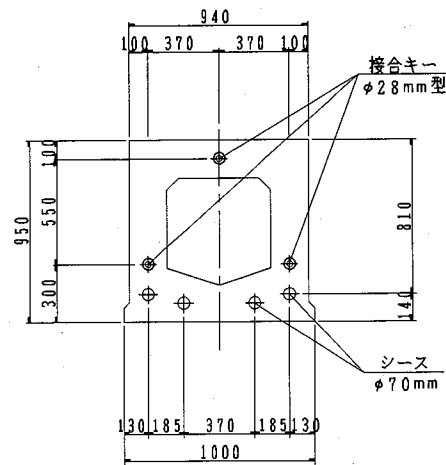
名称	仕様	単位	数量	摘要
主	コンクリート	σ _{ck} =500kgf/cm ²	m ³	54.0
	P C 鋼材	12S12.7 (SWPR7B)	Kgf	3816.0
	シース	φ70mm	m	410.9
	グラウト	φ70mm	m	410.9
	型枠	外枠	m ²	179.1
		内枠	m ²	153.4
		仕切板	m ²	4.4
桁	定着具	主ケーブル用 12S12.7用	個	18
		耳桁	Kgf	4473.7
		中桁	Kgf	4473.7
	鉄筋	SD295A	組	12
	ブロック目地	接合キ	組	12
		接着剤	m ²	8.8

鉄筋表

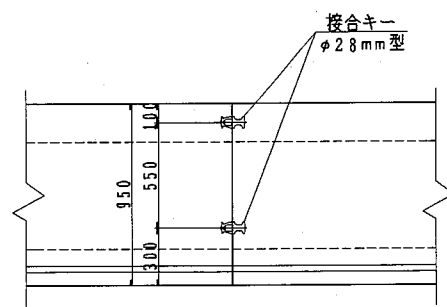
記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kg	重量 kgf	形状	摘要
G ₁	D13	4,870	212	0.995	4.846	1027.4	□	
G ₂₋₁	D13	4,050	38	0.995	4.030	153.1	□	
G ₂₋₂	D13	4,130	74	0.995	4.109	304.1	□	
G ₂₋₃	D13	4,210	46	0.995	4.189	192.7	□	
G ₃	D13	4,010	14	0.995	3.990	55.9	□	
G ₄	D13	4,110	40	0.995	4.089	163.6	□	
G ₅	D13	1,060	374	0.995	1.055	394.6	┌	
G ₆	D13	860	134	0.995	0.856	114.7	└	
G ₇	D13	760	20	0.995	0.756	15.1	└	
G ₈	D13	9,350	90	0.995	9.303	837.3	—	
G ₉	D19	9,350	18	2.25	21.038	378.7	—	
G ₁₀	D13	8,780	60	0.995	8.736	524.2	—	
G ₁₁	D19	8,780	12	2.25	19.755	237.1	—	
G ₁₂	D13	30,210	2	0.995	30.059	60.1	■	
G ₁₃	D13	7,600	2	0.995	7.562	15.1	■	
	φ9	4,270	18	0.499	2.131	(38.4)	■	
				(SD295A)	合計	4473.7 kgf		

工法	ポストテンションPC単純中空床版
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	主桁詳細図(2) (L=45.000m)
図示	作成年月日 平成7年3月
	(社)プレストレストコンクリート建設

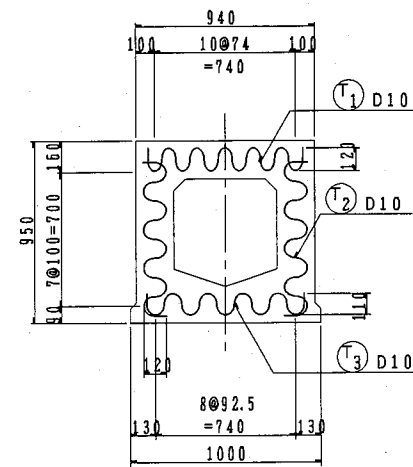
断面図 S=1/20



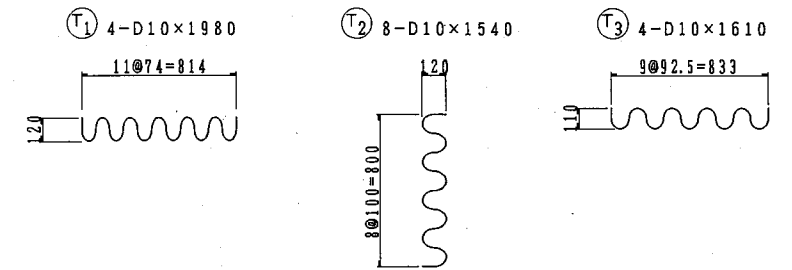
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

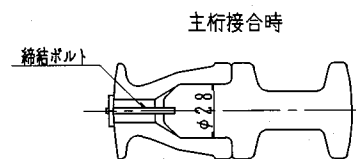
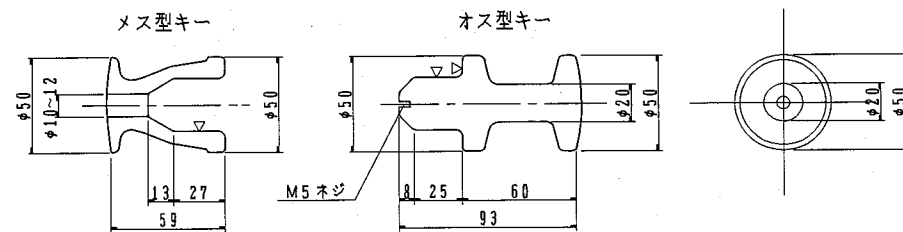


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kg	重量 kg	形状	摘要
T1	D10	1,980	4	0.560	1.109	4.4	~~~~~	
T2	D10	1,540	8	0.560	0.862	6.9	~~~~~	
T3	D10	1,610	4	0.560	0.902	3.6	~~~~~	
(SD295A) 合計						14.9 kgf		

接合キー詳細図 S=1/2

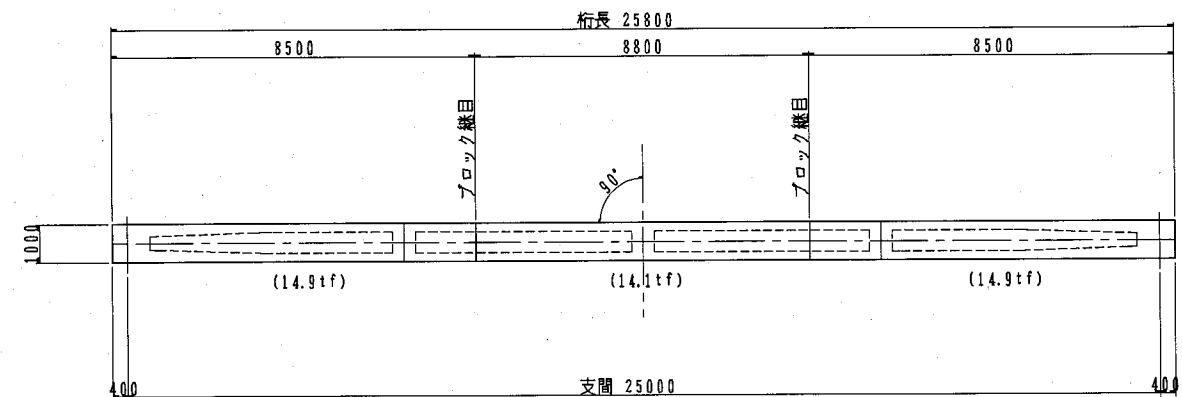
(φ28mm型)



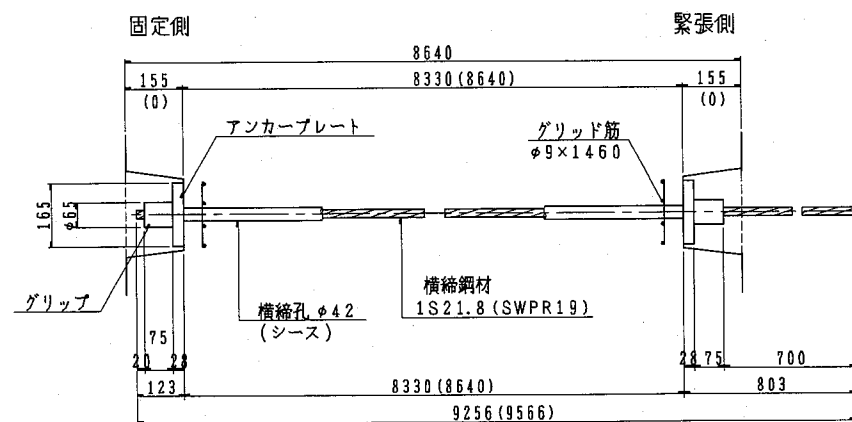
材料表 (主桁1本当り)

名 称	数 量	材 質
キー (オス型)	6	(FCD450)
キー (メス型)	6	(FCD450)
ボルトナットM4	6	(FCD450)
スプリングワッシャー	12	
座 金	6	ナイロン樹脂

ブロック継目位置図 S=1/100



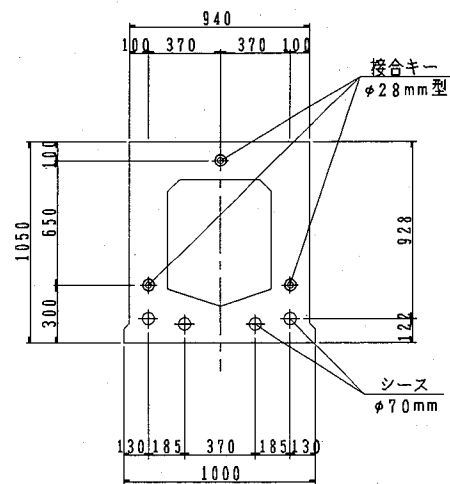
横締部詳細図 S=1/10



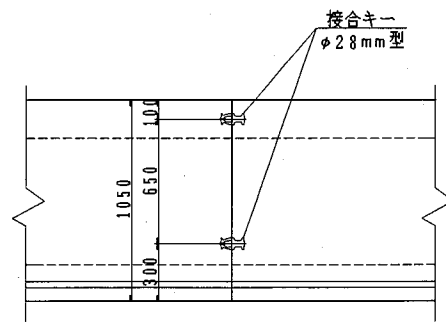
注: () 内は支点部の寸法。
中詰部シースの取付は施工性を十分考慮のこと。

工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	ブロック継目部詳細図 (L=25.000m)
縮 尺	図 示
作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

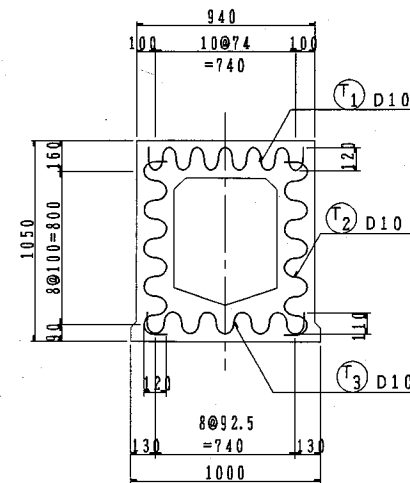
断面図 S=1/20



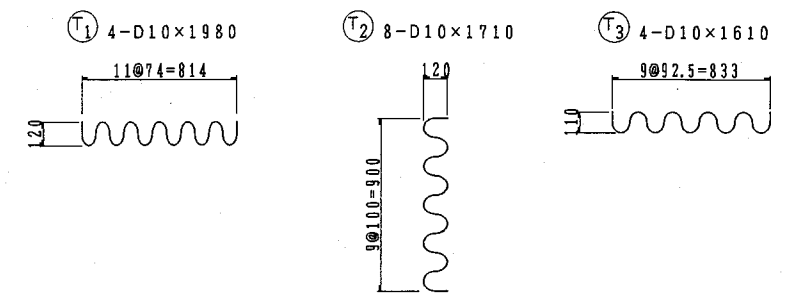
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

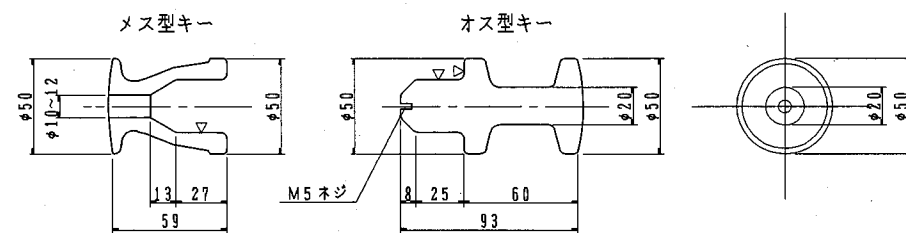


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kgf	重量 kgf	形状	摘要
T1	D10	1,980	4	0.560	1.109	4.4	~~~~~	
T2	D10	1,710	8	0.560	0.958	7.7	~~~~~	
T3	D10	1,610	4	0.560	0.902	3.6	~~~~~	
(SD295A)						合計	15.7 kgf	

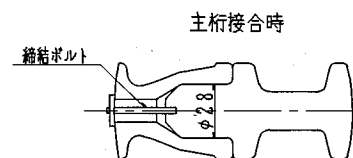
接合キー詳細図 S=1/2

(φ28mm型)

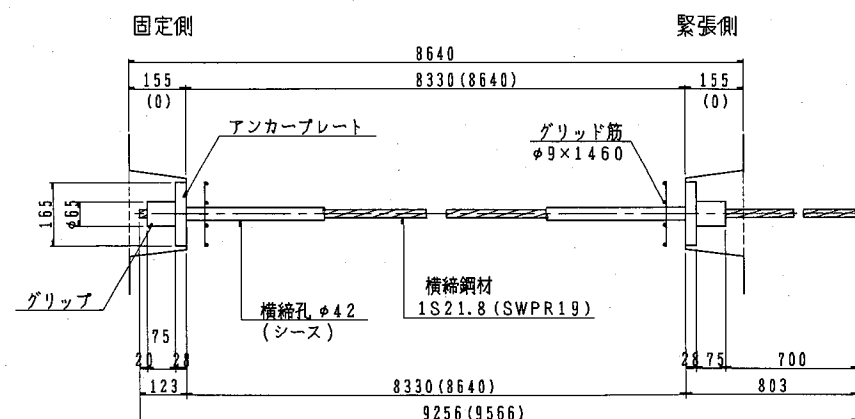


材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	6	(FCD450)
キー (メス型)	6	(FCD450)
ボルトナットM4	6	(FCD450)
スプリングワッシャー	12	
座金	6	ナイロン樹脂

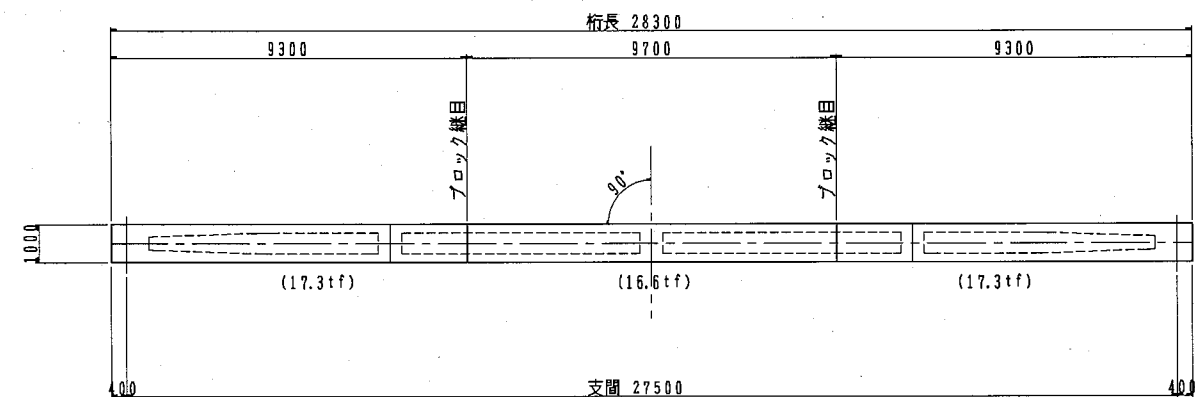


横締部詳細図 S=1/10



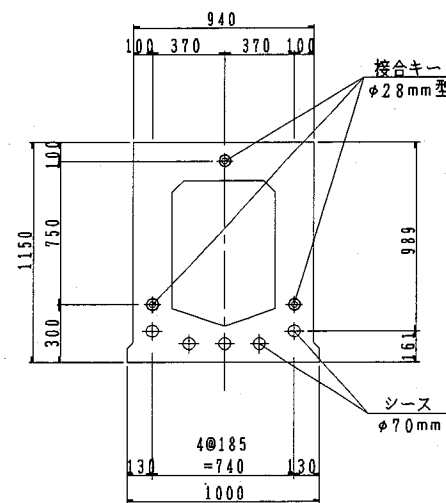
注: () 内は支点部の寸法。
中詰めシースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

ブロック継目位置図 S=1/100

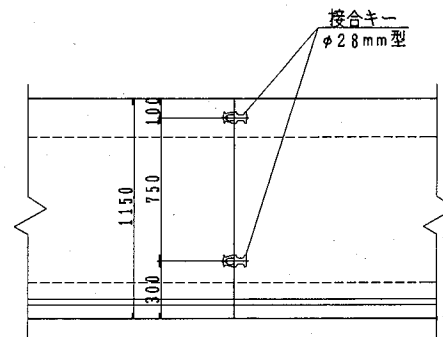


工法	プレキャストブロック工法
名称	ブロック継目部詳細図 (L=27.500m)
縮尺	図示
作成年月日	平成7年3月
(社)プレストレストコンクリート建設業協会	

断面図 S=1/20

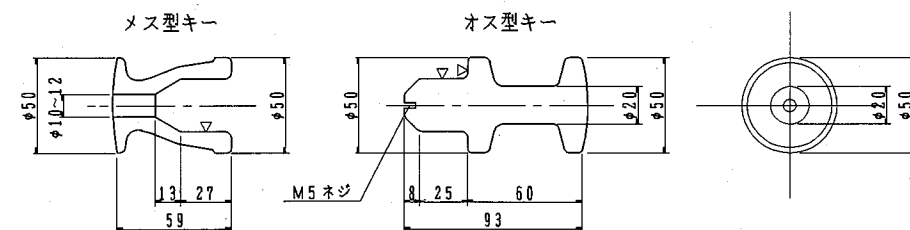


側面図 S=1/20

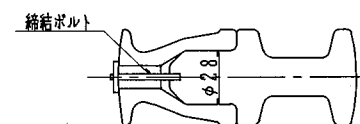


接合キー詳細図 S=1/2

(φ28mm型)



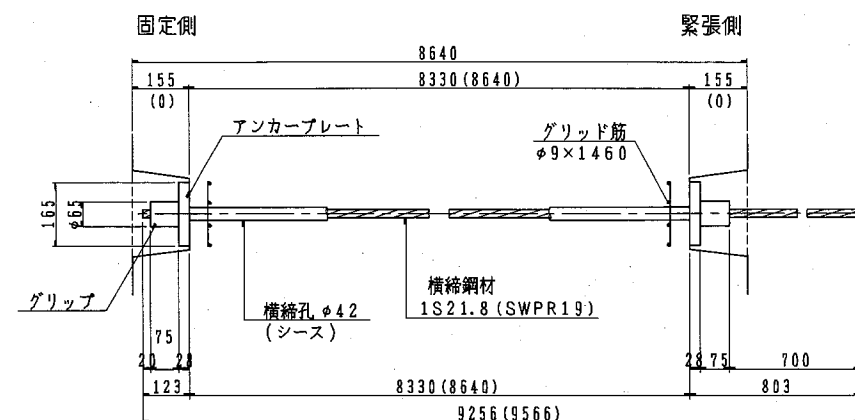
主桁接合時



材料表 (主桁1本当り)

名 称	数 量	材 質
キー (オス型)	6	(FCD450)
キー (メス型)	6	(FCD450)
ボルトナットM4	6	(FCD450)
スプリングワッシャー	12	
座 金	6	ナイロン樹脂

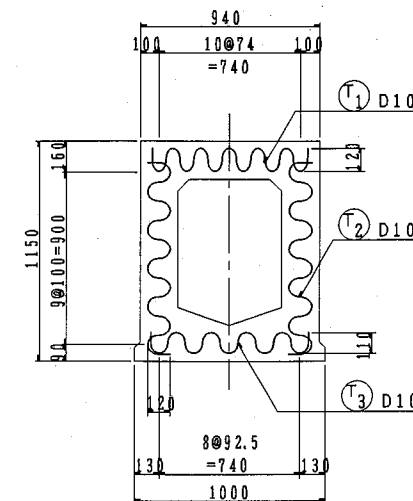
横締部詳細図 S=1/10



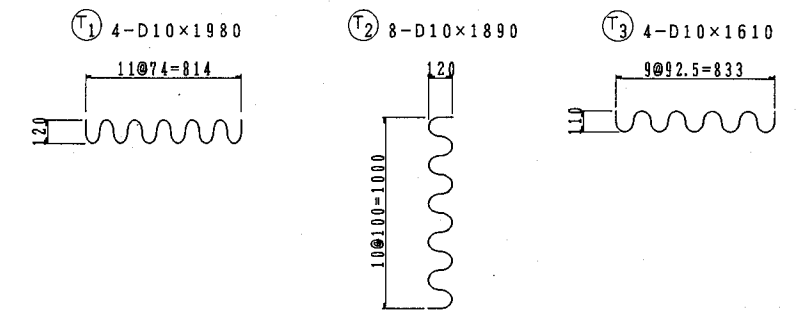
注: () 内は支点部の寸法。

中継部シースの取付は施工等を十分考慮のこと。

継目部補強筋図 S=1/20



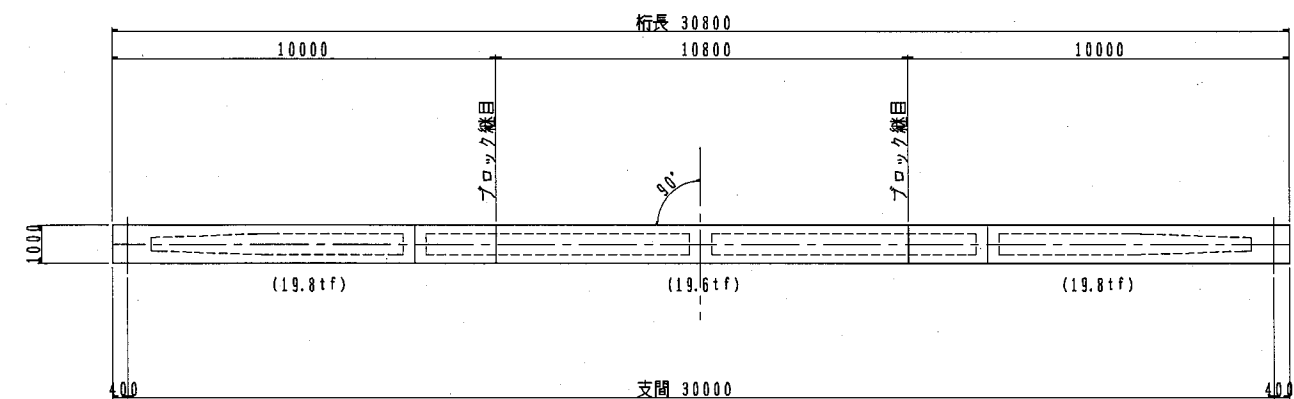
鉄筋加工図



補強鉄筋表 (1桁当り)

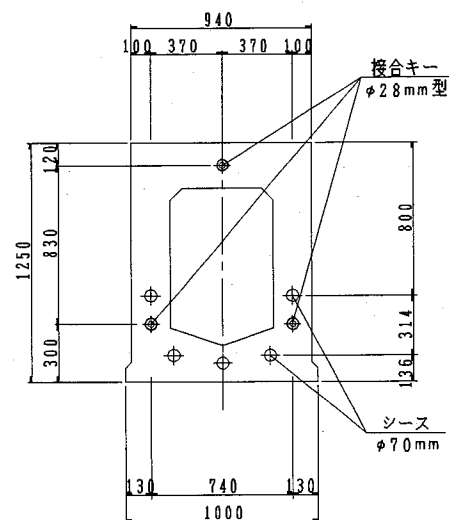
記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
T1	D10	1,980	4	0.560	1.109	4.4	U	
T2	D10	1,890	8	0.560	1.058	8.5	W	
T3	D10	1,610	4	0.560	0.902	3.6	V	
(SD295A) 合 計						16.5 kgf		

ブロック継目位置図 S=1/100

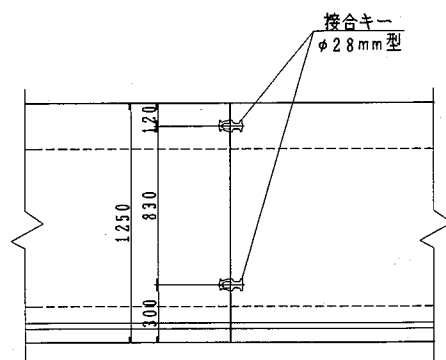


工 法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名 称	ブロック継目部詳細図 (L=30.000m)
縮 尺	図 示
作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

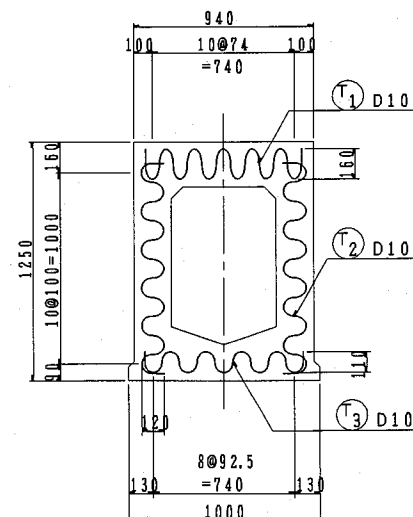
断面図 S=1/20



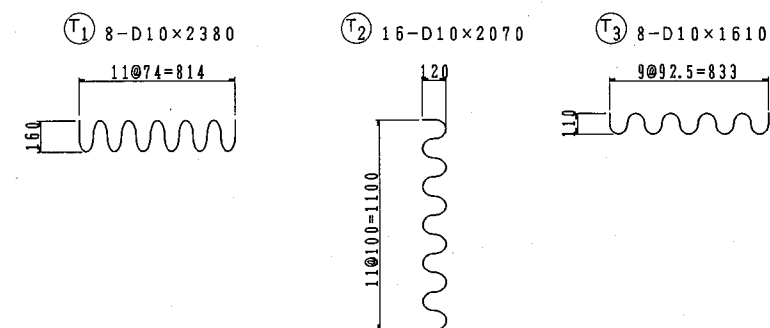
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

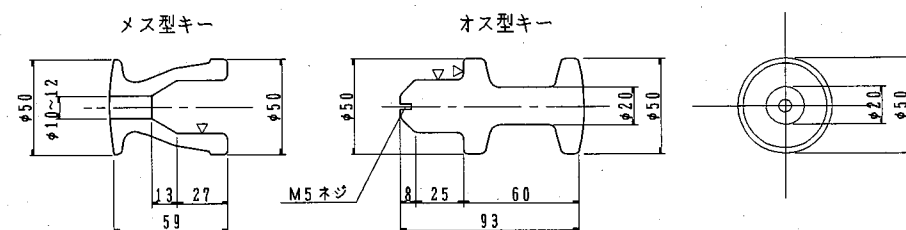


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kg	重量 kg	形状	摘要
T1	D10	2,380	8	0.560	1.333	10.7	~~~~~	
T2	D10	2,070	16	0.560	1.159	18.5	~~~~~	
T3	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	~~~~~	
(SD295A) 合計						36.4 kgf		

接合キー詳細図 S=1/2

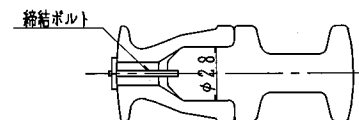
(φ28mm型)



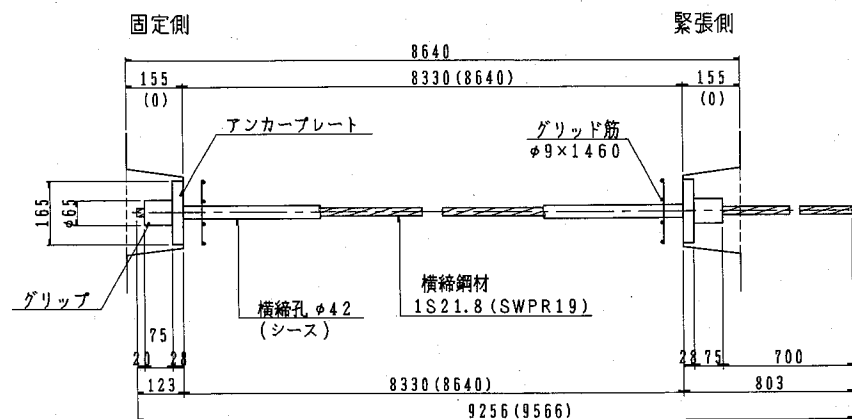
材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FCD450)
キー (メス型)	12	(FCD450)
ボルトナットM4	12	(FCD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

主桁接合時

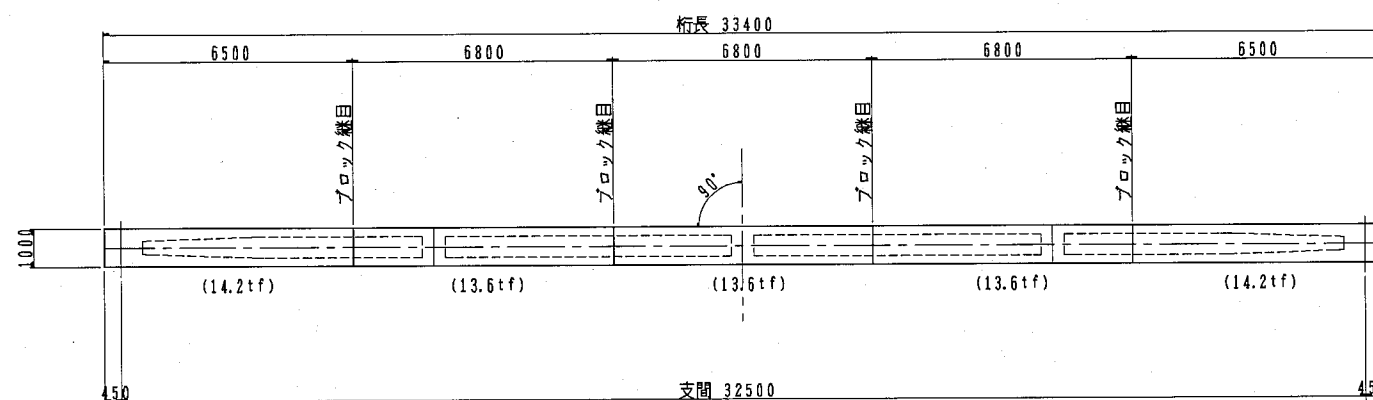


横締部詳細図 S=1/10



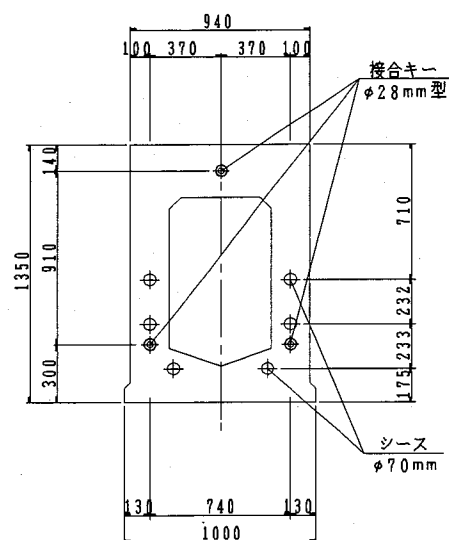
注: () 内は支点部の寸法。
中締部シースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

ブロック継目位置図 S=1/100

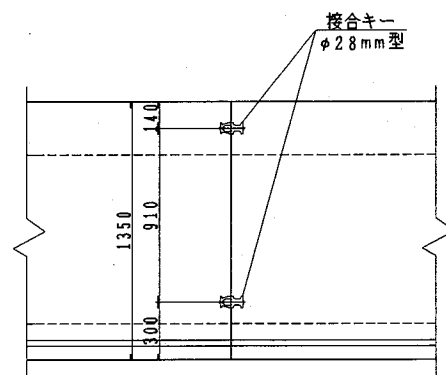


工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	ブロック継目部詳細図 (L=32.500m)
縮尺	図示
作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

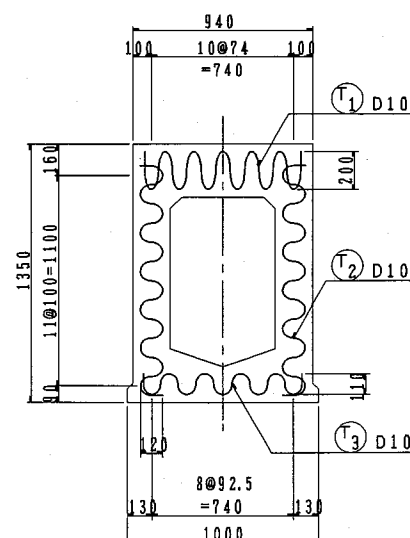
断面図 S=1/20



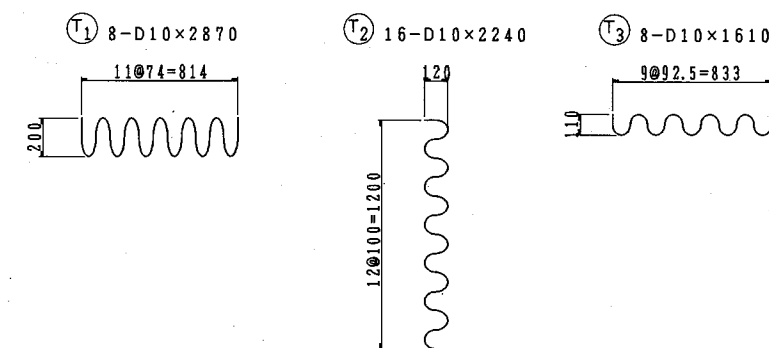
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

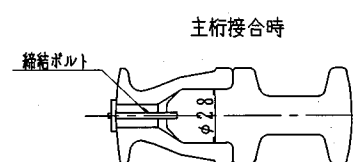
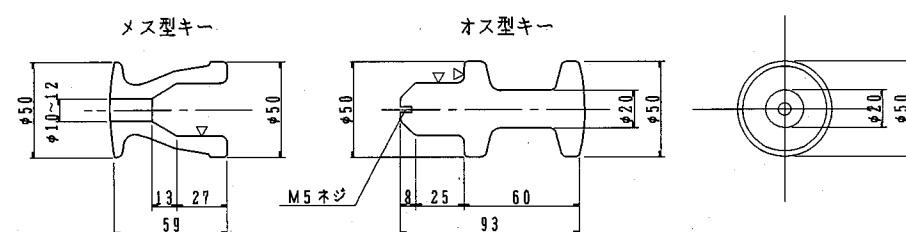


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kg	重量 kgf	形状	摘要
T1	D10	2,870	8	0.560	1.607	12.9	~~~~~	
T2	D10	2,240	16	0.560	1.254	20.1	~~~~~	
T3	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	~~~~~	
(SD295A) 合計						40.2 kgf		

接合キー詳細図 S=1/2

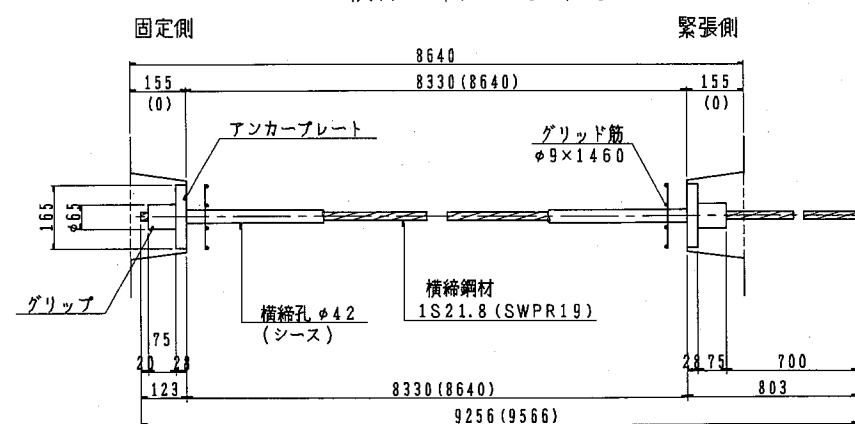
(φ28mm型)



材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FCD450)
キー (メス型)	12	(FCD450)
ボルトナットM4	12	(FCD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

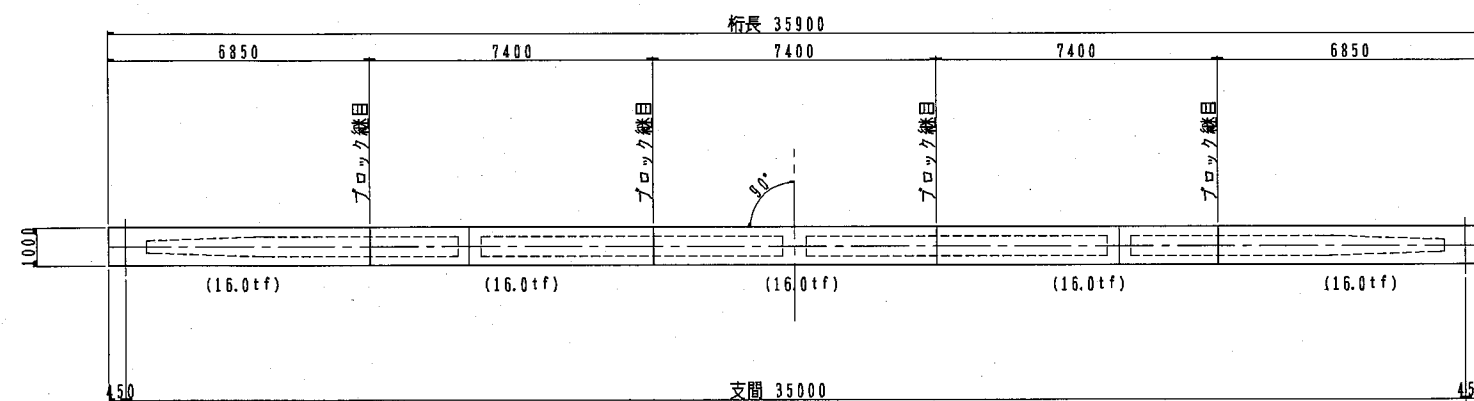
横締部詳細図 S=1/10



注: () 内は支点部の寸法。

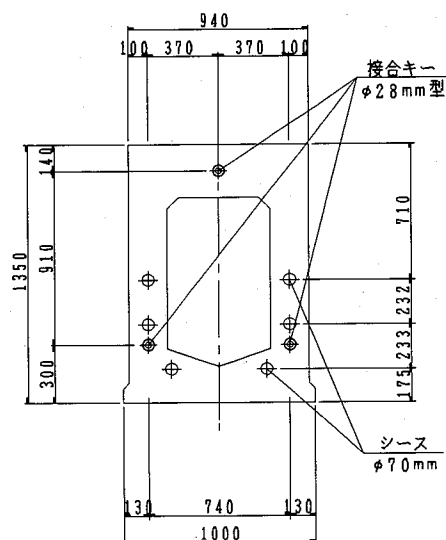
中詰めシースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

ブロック継目位置図 S=1/100

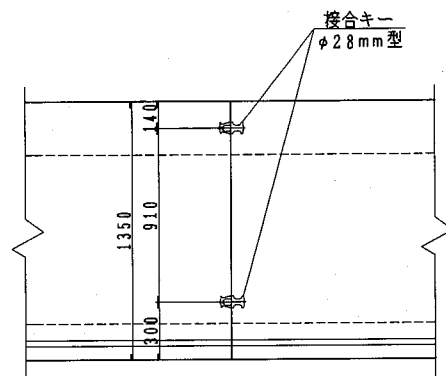


工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	ブロック継目部詳細図 (L=35.000m)
縮尺	図示
作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

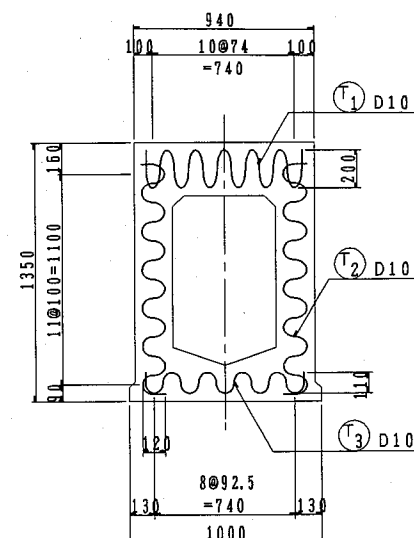
断面図 S=1/20



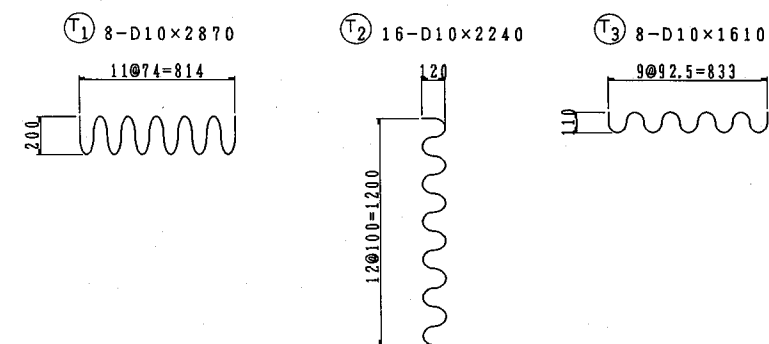
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

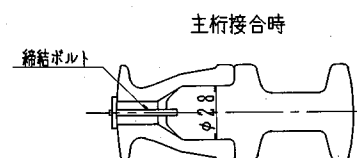
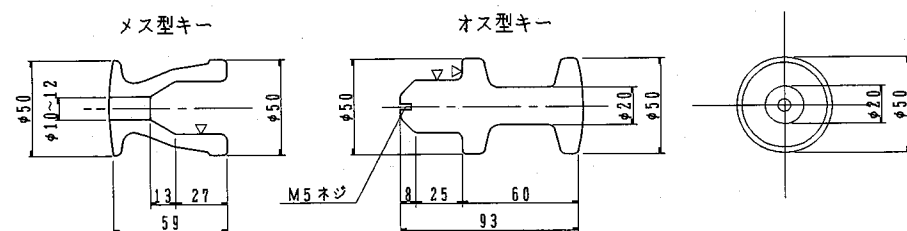


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
T ₁	D10	2,870	8	0.560	1.607	12.9	〰〰〰〰	
T ₂	D10	2,240	16	0.560	1.254	20.1	〰〰〰〰	
T ₃	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	〰〰〰〰	
(SD295A) 合計						40.2 kgf		

接合キー詳細図 S=1/2

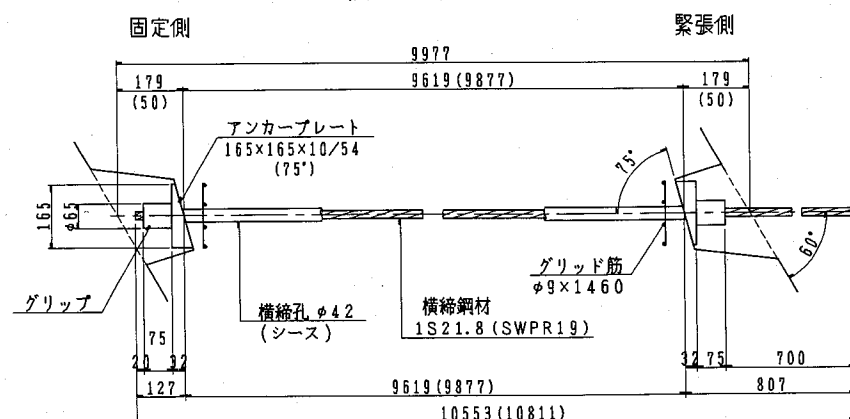
(φ28mm型)



材料表 (主桁1本当り)

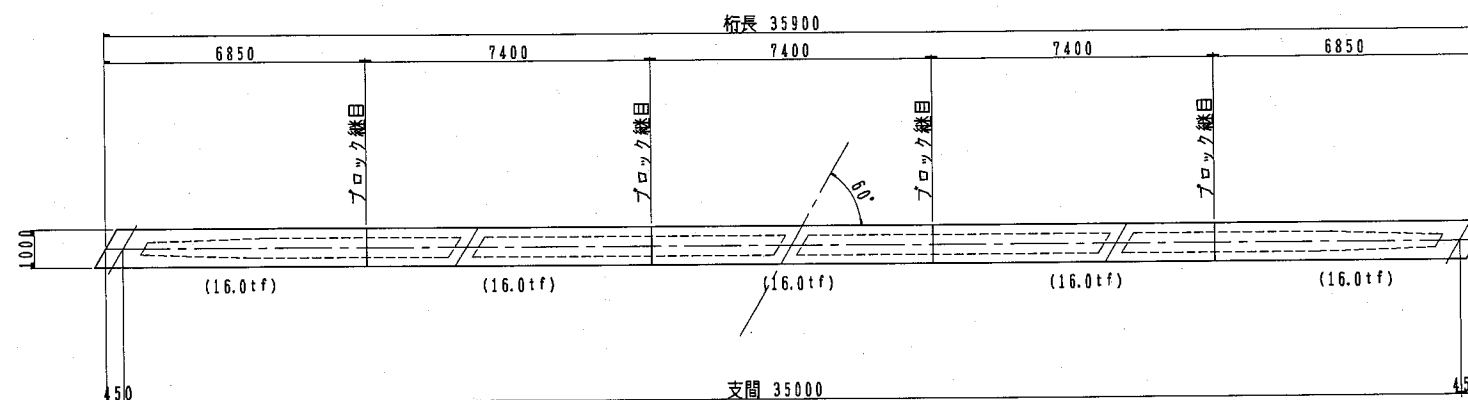
名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FCD450)
キー (メス型)	12	(FCD450)
ボルトナットM4	12	(FCD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

横締部詳細図 S=1/10



注: () 内は支点部の寸法。
中詰めシースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

ブロック継目位置図 S=1/100



工法	プレキャストブロック工法
名称	ブロック継目部詳細図 (L=35.000m)
縮尺	図示
作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

Technical drawing of a rectangular plate with a central hexagonal hole. The overall dimensions are 1450 mm in height and 1000 mm in width. The central hexagonal hole has a width of 740 mm and a height of 300 mm. The plate has a thickness of 160 mm. The drawing includes dimensions for the hole's position and the plate's overall size. The hole is centered horizontally and vertically. The dimensions are given in millimeters (mm). The drawing also shows the hole's position relative to the plate's edges. The hole's width is 740 mm, and its height is 300 mm. The plate's overall width is 1000 mm, and its overall height is 1450 mm. The hole is centered horizontally and vertically. The dimensions are given in millimeters (mm). The drawing also shows the hole's position relative to the plate's edges. The hole's width is 740 mm, and its height is 300 mm. The plate's overall width is 1000 mm, and its overall height is 1450 mm.

Technical drawing of a wall section showing dimensions and reinforcement details. The wall has a total height of 1450 mm, with a base section of 300 mm. The main section is divided into two parts: 990 mm (1010 mm) and 150 mm (140 mm). Two vertical reinforcement bars are shown, labeled "接合キ一" (Joint Key) and "φ 32 mm 型" (φ 32 mm type).

Technical drawing of a rectangular mold assembly. The overall dimensions are 1450 mm in height and 1000 mm in width. The central cavity is 940 mm wide and 1200 mm high. The mold is divided into three horizontal sections by two heating elements, T₁ and T₂. The top section is 100 mm high, the middle section is 200 mm high, and the bottom section is 100 mm high. The mold is made of 100 mm thick material. The central cavity is defined by a dashed line. The mold is equipped with three heating elements: T₁ (top), T₂ (middle), and T₃ (bottom). The mold is also equipped with a central cavity of 940 mm width and 1200 mm height. The mold is also equipped with a central cavity of 940 mm width and 1200 mm height. The mold is also equipped with a central cavity of 940 mm width and 1200 mm height.

(T₁) 8-D10×2870

11@74=814

20

(T₂) 16-D10×2420

120

15@100=1500

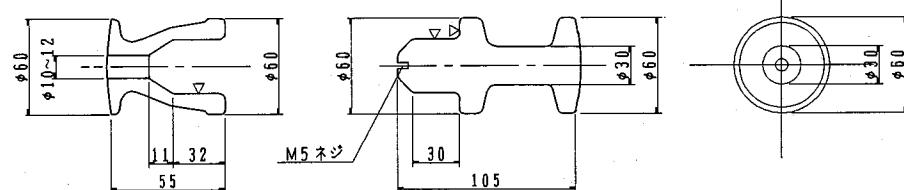
(T₃) 8-D10×1610

9@92.5=833

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/fm	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
T ₁	D10	2,870	8	0.560	1.607	12.9	~~~~~	
T ₂	D10	2,420	16	0.560	1.355	21.7	~~~~~	
T ₃	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	~~~~~	
(SD295A)				合 計		41.8 kgf		

($\phi 32$ mm型)

オス型キ一



名 称	数 量	材 質
キー（オス型）	12	（FCD450
キー（メス型）	12	（FCD450
ボルトナットM4	12	（FCD450
スプリングワッシャー	24	
座 金	12	ナイロン樹脂

Technical drawing of a cross-section of a bridge deck showing reinforcement details. The drawing includes dimensions for the total width (8640 mm), the width of the deck slabs (8330 mm), and the width of the reinforcement bars (9256 mm). It also shows the spacing of the reinforcement bars (155 mm) and the diameter of the bars (φ9 x 1460). The drawing is labeled "固定側" (Fixed Side) and "緊張側" (Tension Side).

Labels and dimensions shown in the drawing:

- 固定側 (Fixed Side)
- 緊張側 (Tension Side)
- 8640 (Total width)
- 8330 (8640) (Width of deck slabs)
- 155 (0) (Spacing of reinforcement bars)
- アンカープレート (Anchor Plate)
- グリッド筋 φ9×1460 (Grid Reinforcement φ9×1460)
- グリッド (Grid)
- 横筋 1S21.8 (SWPR19) (Cross Reinforcement 1S21.8 (SWPR19))
- 横筋孔 φ42 (シース) (Cross Reinforcement Hole φ42 (Sheath))
- 75 (Height of reinforcement bar)
- 20 (Height of reinforcement bar)
- 123 (Width of reinforcement bar)
- 8330 (8640) (Width of deck slabs)
- 9256 (9566) (Width of reinforcement bars)
- 700 (Width of reinforcement bar)
- 803 (Width of reinforcement bar)

注：（）内は支点部の寸法。
中詰部シースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

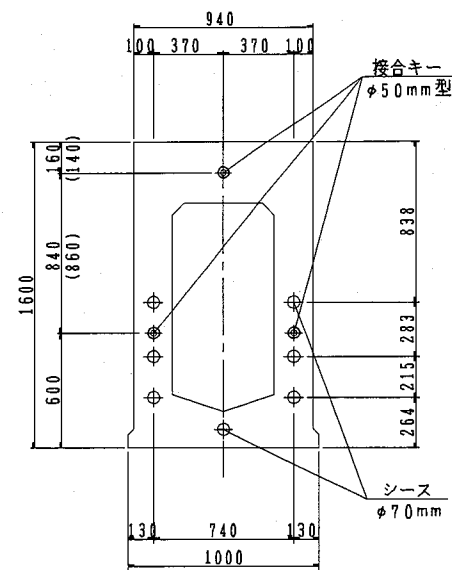
Technical drawing of a bridge deck layout. The drawing shows a cross-section of the bridge deck with various dimensions and structural details. The total length is 38400. The deck is divided into sections with widths of 7350, 7900, 7900, 7900, and 7350. The deck is supported by four piers, with the central pier having a 90-degree angle. The deck is shown with a top view and a side view. The top view shows the deck width and the position of the piers. The side view shows the deck height and the position of the piers. The drawing includes labels for dimensions and structural details.

Dimensions and labels:

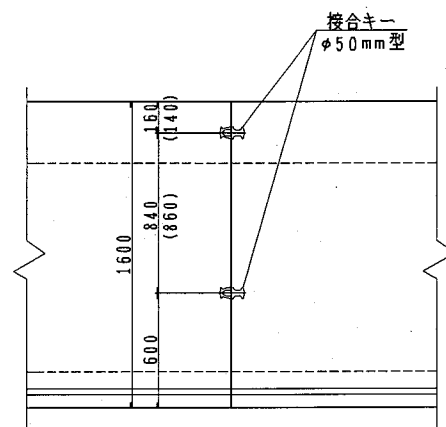
- Total length: 38400
- Section widths: 7350, 7900, 7900, 7900, 7350
- Deck height: 1000
- Support height: 450
- Span length: 37500
- Labels: プロット線目 (Plot line)
- Angles: 90°
- Structural details: (18.4tf), (18.3tf), (18.3tf), (18.3tf), (18.4tf)

	ポストテンションPC単独中空床版補強		
工 法	プレキャストブロック工法		
名 称	ブロック継目部詳細図 (L=37,500mm)		
縮 尺	図 示	作成年月日	平成7年6月
(社) プレストレストコンクリート 建築業協会			

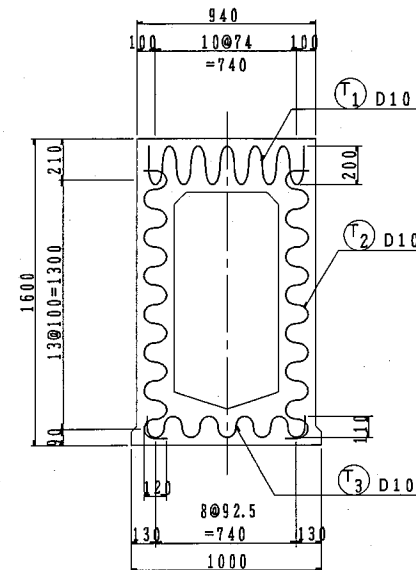
断面図 S=1/20



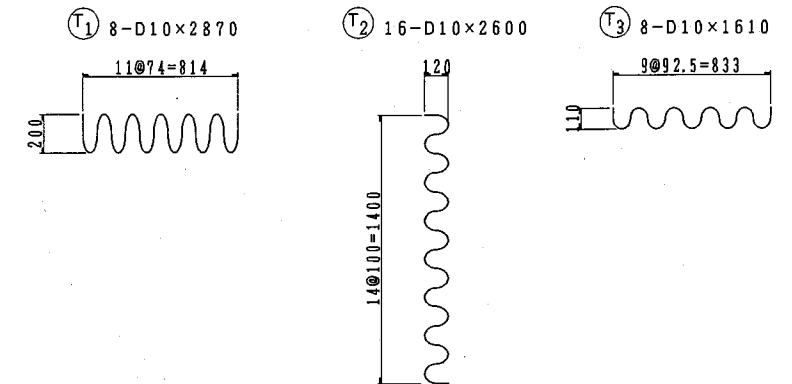
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

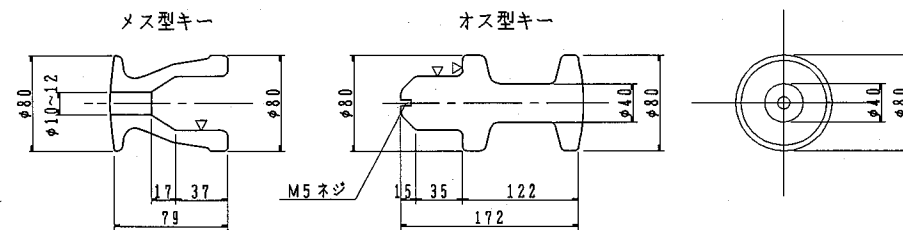


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量 kg/m	1本当り重量 kgf	重量 kgf	形状	摘要
T1	D10	2,870	8	0.560	1.607	12.9	~~~~~	
T2	D10	2,600	16	0.560	1.456	23.3	~~~~~	
T3	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	~~~~~	
(SD295A) 合計						43.4 kgf		

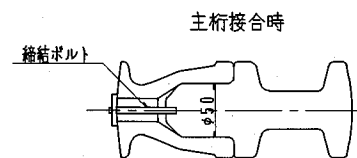
接合キー詳細図 S=1/3

(φ50mm型)

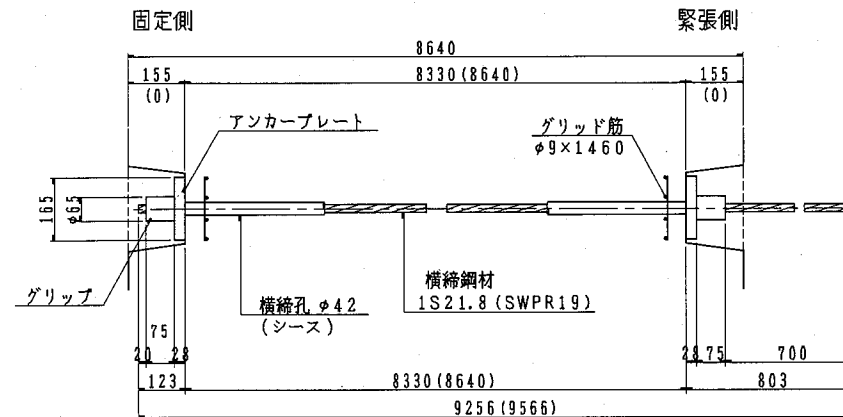


材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FCD450)
キー (メス型)	12	(FCD450)
ボルトナット M4	12	(FCD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

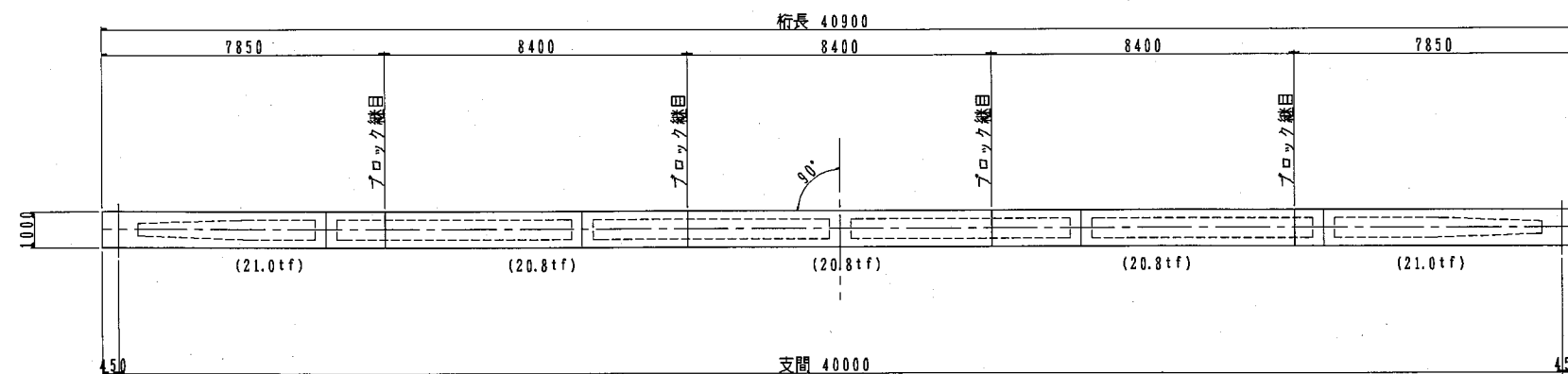


横締部詳細図 S=1/10

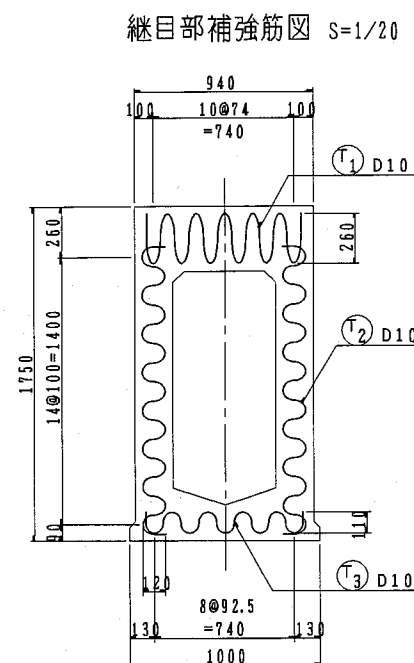
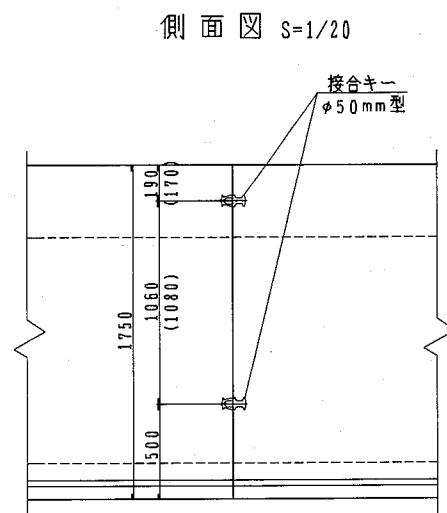
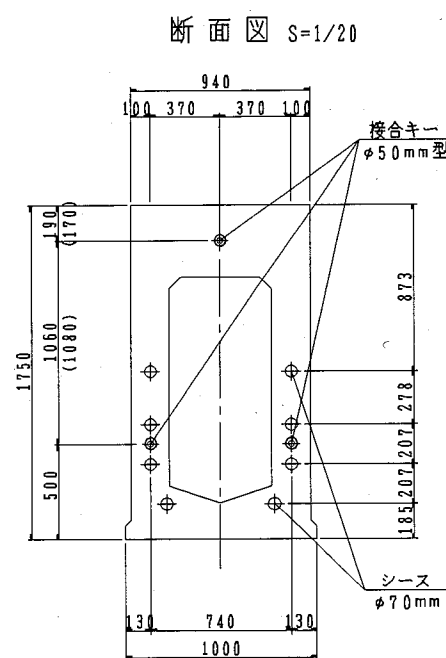


注: () 内は支点部の寸法。
中詰部シースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

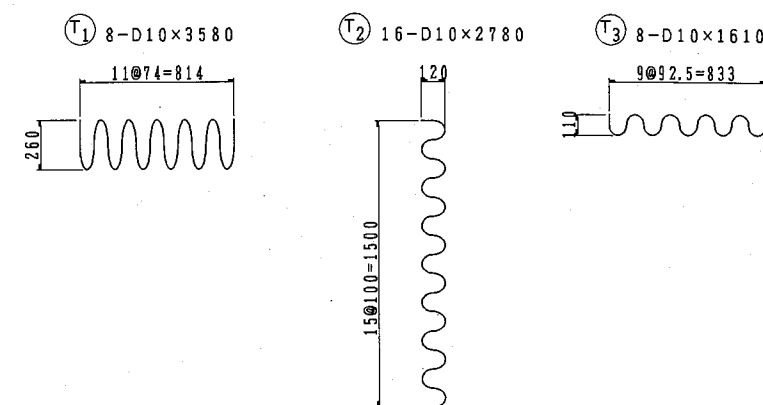
ブロック継目位置図 S=1/100



工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	ブロック継目部詳細図 (L=40,000m)
図示	作成年月日 平成7年3月
	(社) プレストレストコンクリート建設業協会



鉄筋加工図

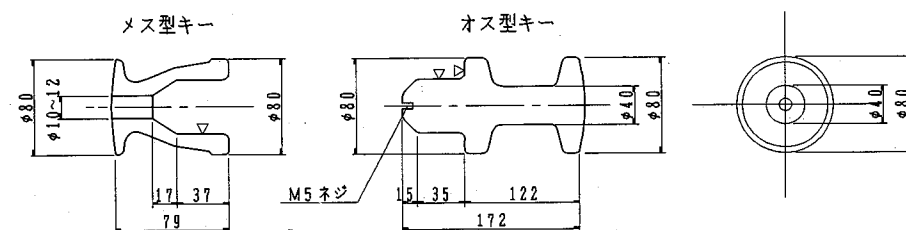


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
T1	D10	3,580	8	0.560	2.005	16.0	〰〰〰〰	
T2	D10	2,780	16	0.560	1.557	24.9	〰〰〰〰	
T3	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	〰〰〰〰	
(SD295A) 合計						48.1 kgf		

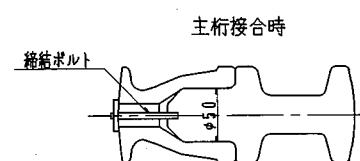
接合キー詳細図 S=1/3

(φ50mm型)

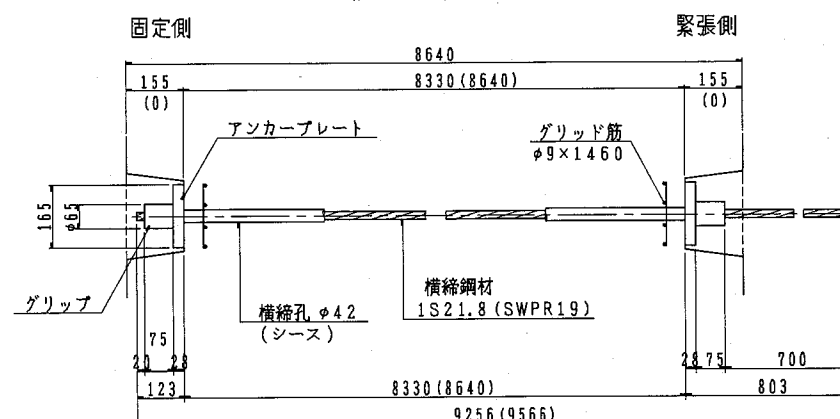


材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FCD450)
キー (メス型)	12	(FCD450)
ボルトナットM4	12	(FCD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

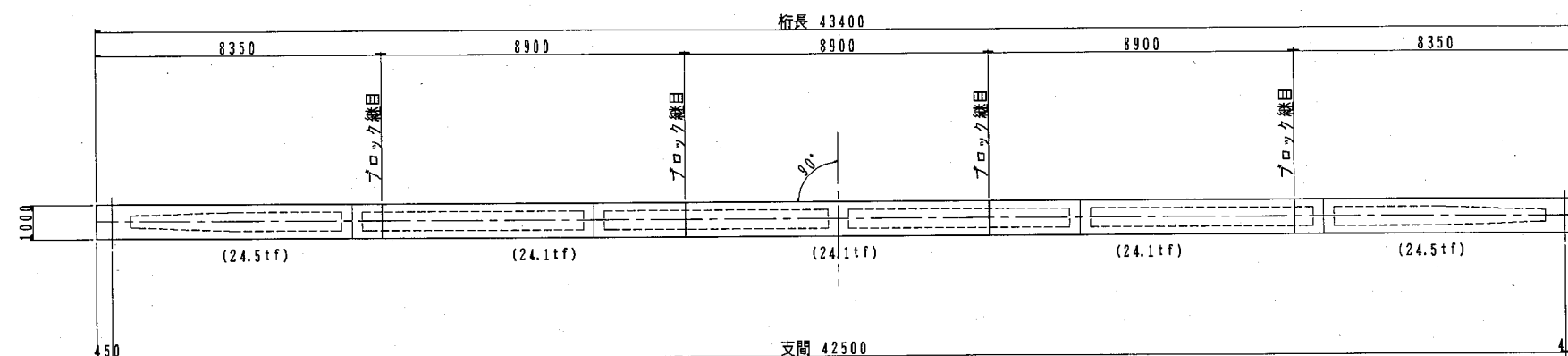


横締部詳細図 S=1/10



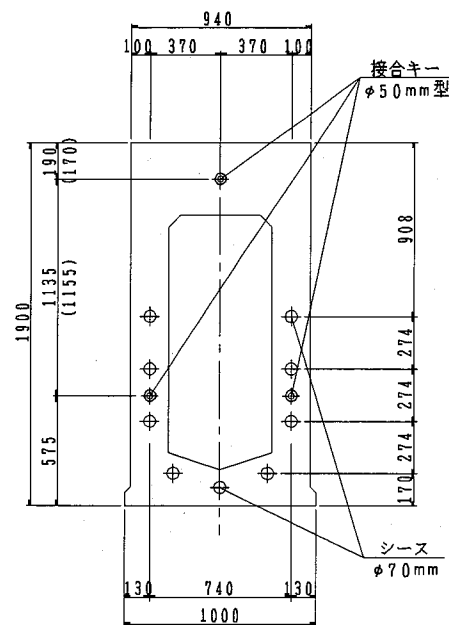
注: () 内は支点部の寸法。
中詰部シースの取付は施工性等を十分考慮のこと。

ブロック継目位置図 S=1/100

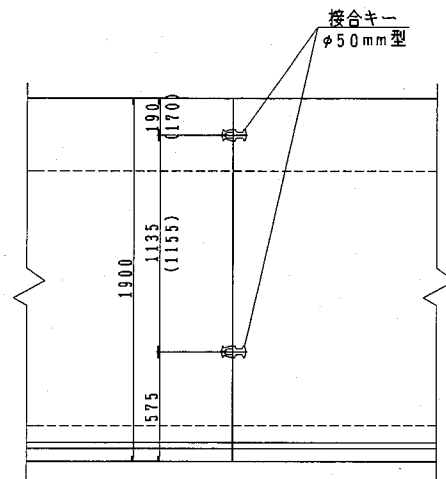


工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
名称	ブロック継目部詳細図 (L=42.500m)
縮尺	図示
作成年月日	平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

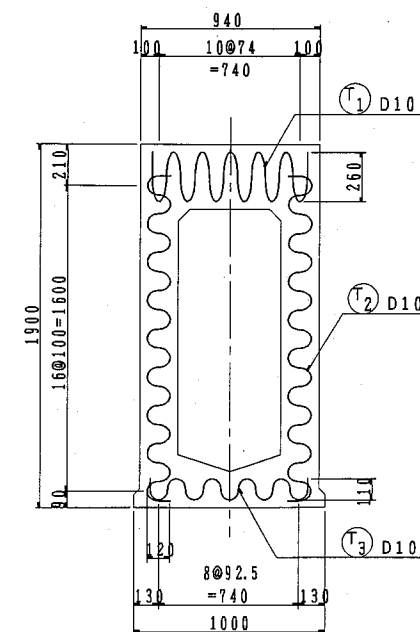
断面図 S=1/20



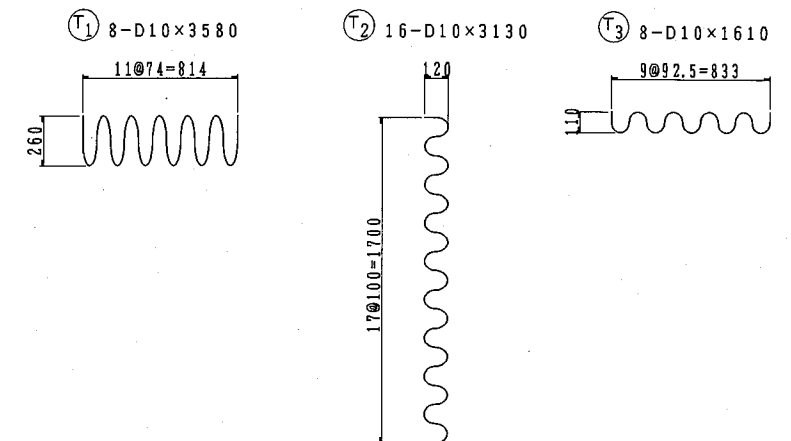
側面図 S=1/20



継目部補強筋図 S=1/20



鉄筋加工図

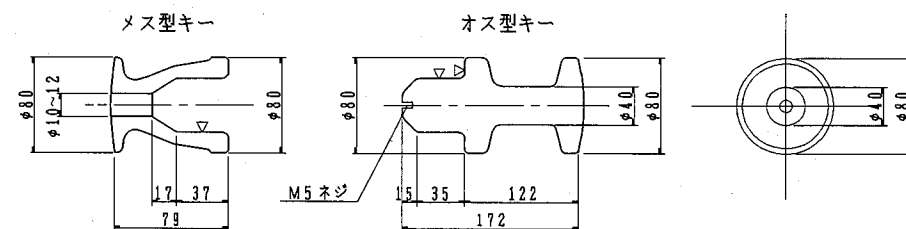


補強鉄筋表 (1桁当り)

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/m	1本当り重量kgf	重量kgf	形状	摘要
T1	D10	3,580	8	0.560	2.005	16.0	~~~~~	
T2	D10	3,130	16	0.560	1.753	28.0	~~~~~	
T3	D10	1,610	8	0.560	0.902	7.2	~~~~~	
(SD295A) 合計						51.2 kgf		

接合キー詳細図 S=1/3

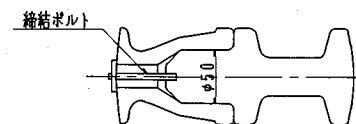
(φ50mm型)



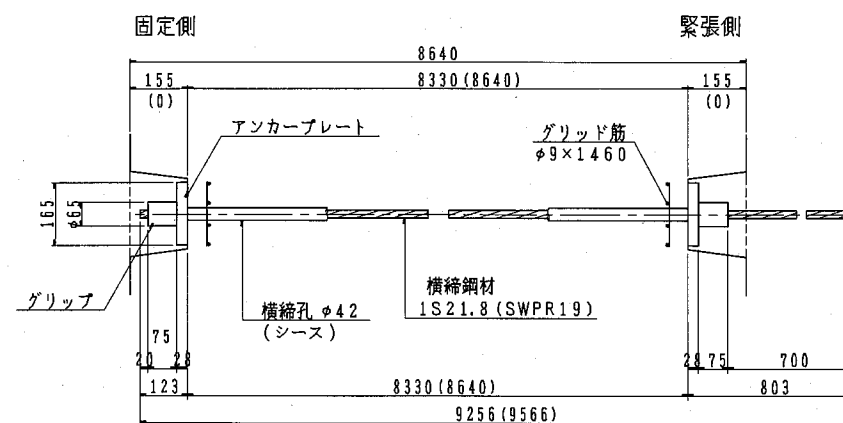
材料表 (主桁1本当り)

名称	数量	材質
キー (オス型)	12	(FGD450)
キー (メス型)	12	(FGD450)
ボルトナットM4	12	(FGD450)
スプリングワッシャー	24	
座金	12	ナイロン樹脂

主桁接合時

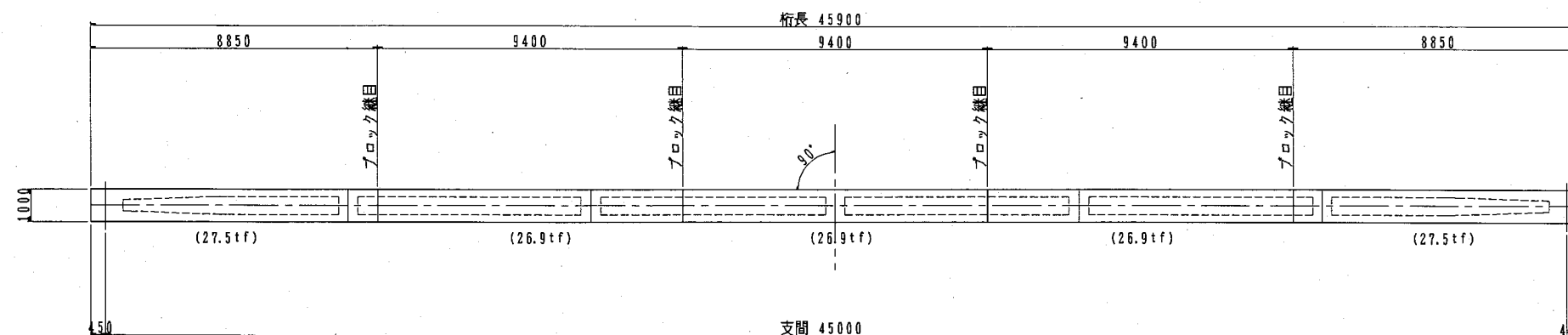


横締部詳細図 S=1/10



注: () 内は支点部の寸法。
中詰部シーソの取付は施工性等を十分考慮のこと。

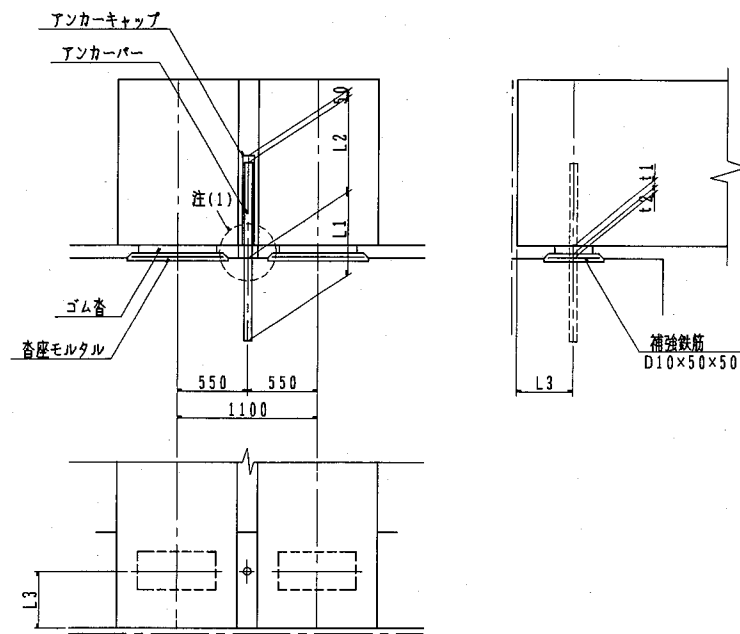
ブロック継目位置図 S=1/100



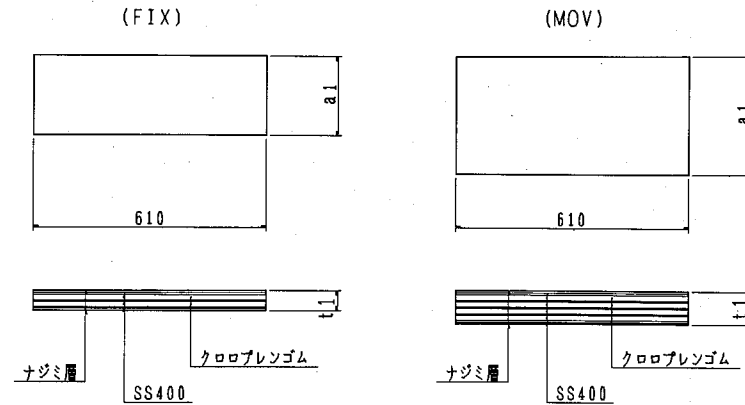
工法	ポストテンションPC単純中空床版橋
名称	プレキャストブロック工法
縮尺	ブロック継目部詳細図 (L=45.000m)
図示	作成年月日 平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設業協会	

支 承 詳 細 図 (参考図)

支点部詳細図 S=1/30



ゴム沓 S=1/10

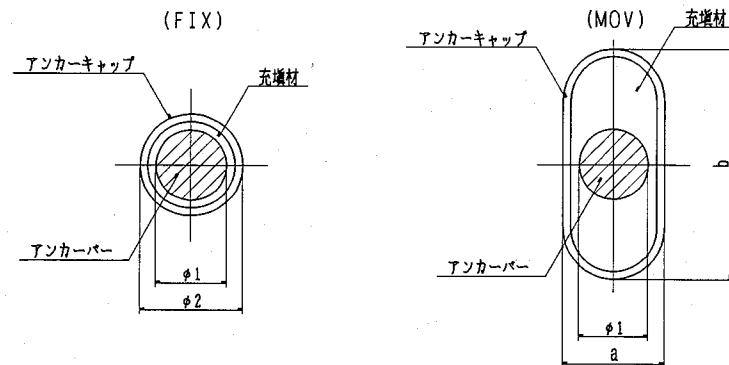
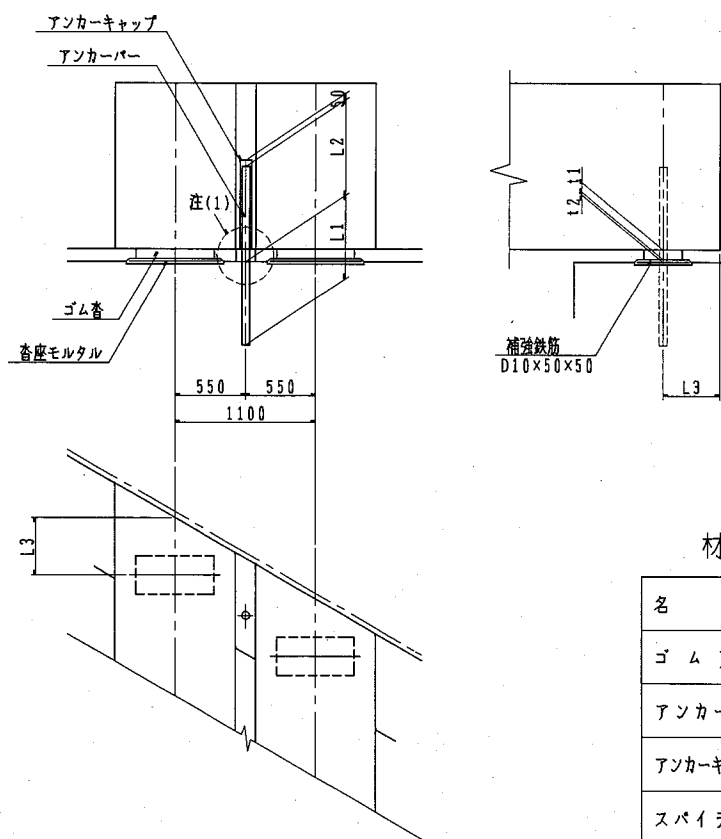


ゴム沓・アンカー寸法表 (縦断勾配 i=0%に限定)

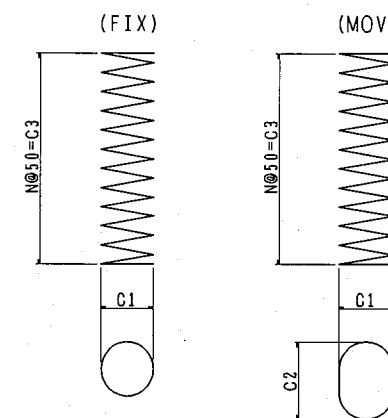
支間	支条件	L1	L2	L3	φ1	φ2	a	b	a1	t1	t2	t3
L=25.0m	M	500	600	400	50	-	65.0	142.4	260	62	38	3.5
	F	500	600	400	50	60.5	-	-	160	32	38	3.2
L=27.5m	M	550	650	400	55	-	71.0	179.1	260	62	38	4.0
	F	550	650	400	55	76.3	-	-	160	32	38	3.2
L=30.0m	M	600	700	400	60	-	76.0	176.2	310	68	32	4.0
	F	600	700	400	60	76.3	-	-	210	36	34	3.2
L=32.5m	M	650	750	450	65	-	81.0	173.4	310	68	32	4.0
	F	650	750	450	65	76.3	-	-	210	36	34	3.2
L=35.0m	M	700	810	450	70	-	86.0	170.5	310	68	32	4.0
	F	700	810	450	70	89.1	-	-	210	36	34	3.2
L=37.5m	M	750	860	450	75	-	92.0	207.0	360	80	30	4.5
	F	750	860	450	75	89.1	-	-	260	40	30	3.2
L=40.0m	M	800	910	450	80	-	97.0	204.1	360	80	30	4.5
	F	800	910	450	80	101.6	-	-	260	40	30	3.2
L=42.5m	M	850	970	450	85	-	102.0	201.3	410	88	32	4.5
	F	850	970	450	85	101.6	-	-	310	44	36	3.2
L=45.0m	M	900	1020	450	90	-	108.6	237.6	410	88	32	5.3
	F	900	1020	450	90	101.6	-	-	310	44	36	3.2
L=35.0m θ=60°	M	700	810	450	70	-	86.0	170.5	360	74	36	4.0
	F	700	810	450	70	89.1	-	-	260	62	38	3.2

注) t3寸法はSTK400の肉厚を示す。

アンカーキャップ S=1/3



スパイラル筋 S=1/10



スパイラル筋寸法表

支間	支条件	C1	C2	C3	N
L=25.0m	M	150	200	600	12
	F	150	-	600	12
L=27.5m	M	150	250	650	13
	F	150	-	650	13
L=30.0m	M	150	250	700	14
	F	150	-	700	14
L=32.5m	M	150	250	750	15
	F	150	-	750	15
L=35.0m	M	150	250	800	16
	F	150	-	800	16
L=37.5m	M	150	300	850	17
	F	150	-	850	17
L=40.0m	M	150	300	900	18
	F	150	-	900	18
L=42.5m	M	150	300	950	19
	F	150	-	950	19
L=45.0m	M	150	300	1000	20
	F	150	-	1000	20
L=35.0m θ=60°	M	150	250	800	16
	F	150	-	800	16

材 料 表 (1連当り)

名 称	材 質	単位	支条件	寸 法 (数 量)										1連当り 合 計	備 考
				L=25.0m	L=27.5m	L=30.0m	L=32.5m	L=35.0m	L=37.5m	L=40.0m	L=42.5m	L=45.0m	L=35.0m(60°)		
ゴ ム 支 承	図 示	枚	M	610×260×62	610×260×62	610×310×68	610×310×68	610×310×68	610×360×80	610×360×80	610×410×88	610×410×88	610×360×74	8 枚	縦断勾配 i=0%
			F	610×160×32	610×160×32	610×210×36	610×210×36	610×210×36	610×260×40	610×260×40	610×310×44	610×310×44	610×260×62	8 枚	縦断勾配 i=0%
アンカーバー	SS400	本	M	φ50×1100	φ55×1200	φ60×1300	φ65×1400	φ70×1510	φ75×1610	φ80×1710	φ85×1820	φ90×1920	φ70×1510	7 本	
			F	φ50×1100	φ55×1200	φ60×1300	φ65×1400	φ70×1510	φ75×1610	φ80×1710	φ85×1820	φ90×1920	φ70×1510	7 本	
アンカーキャップ	STK400	本	M	100A×550	125A×600	125A×650	125A×700	125A×750	150A×800	150A×850	150A×900	175A×950	125A×750	7 本	
			F	50A×550	65A×600	65A×650	65A×700	80A×750	80A×800	90A×850	90A×900	90A×950	80A×750	7 本	
スパイラル筋	SR235	本	M	φ9×7460	φ9×9430	φ9×10100	φ9×10700	φ9×11450	φ9×13920	φ9×14690	φ9×15460	φ9×16230	φ9×11450	7 本	
			F	φ9×6160	φ9×6640	φ9×7110	φ9×7590	φ9×8060	φ9×8530	φ9×9010	φ9×9480	φ9×9960	φ9×8060	7 本	
防 蝕 材	合成ゴム	枚	M	□150×100	□150×200×100	□150×200×100	□150×200×100	□150×200×100	□150×250×110	□150×250×110	□150×250×120	□150×250×120	□150×250×110	7 枚	RDパッキン
			F	□150×70	□150×70	□150×70	□150×70	□150×70	□150×70	□150×70	□150×80	□150×80	□150×100	7 枚	RDパッキン
充 填 材	アイガスE	kg f	M	29.86	47.19	51.71	55.76	59.22	87.80	92.99	97.87	136.49	59.22		γ=1450kgf/m³
			F	2.87	10.11	8.11	5.38	13.56	9.99	20.60	16.50	10.52	13.56		γ=1450kgf/m³
各座モルタル	無収縮	m³	M	0.146	0.146	0.143	0.143	0.143	0.152	0.152	0.175	0.175	0.174		
			F	0.111	0.111	0.117	0.117	0.117	0.122	0.122	0.157	0.157	0.146		
補 強 鉄 筋	SD295	組	M	700×350	700×350	700×400	700×400	700×400	700×450	700×450	700×500	700×500	700×450	8 組	D10×50×50
			F	700×250	700×250	700×300	700×300	700×300	700×350	700×350	700×400	700×400	700×350	8 組	D10×50×50

*注(1)中埋コンクリートを(下部橋座面より20mmあき)下まで打設する場合は、中埋部の補強が必要となる。
その場合は、防蝕材の厚さを変更すること。

ポストテンションPC単線中空床版	
工 法	プレキャストブロック工法
名 称	支承詳細図 (参考図)
縮 尺	図 示 作成年月日 平成7年3月
(社) プレストレストコンクリート建設株式会社	

4. 数値表

(1) L = 25.0 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純断面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	95							
コンクリート断面積(cm2)	A	6,236	Ac	6,103	Ap	6,390	Ae	7,060
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	48.46	Yoc	47.65	Yop	49.35	Yoe	47.01
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-46.54	Yuc	-47.35	Yup	-45.65	Yue	-47.99
P C 鋼材の偏心距離(cm)	Lp	——	Lp	-37.85	Lpp	-36.15	Lpe	-38.49
断面 2 次モーメント(cm4)	I	6,197,000	Ic	6,011,000	Ip	6,404,000	Ie	6,909,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	127,900	Woc	126,200	Wop	129,800	Woe	147,000
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-133,200	Wuc	-127,000	Wup	-140,300	Wue	-144,000

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	127.75	101.3	-100.6	-80.4
現場打ちコンクリート	25.68	19.8	-18.3	-14.5
舗装その他死荷重	44.15	30.0	-30.7	-24.6
死荷重計	197.58	151.1	-149.6	-119.5
活荷重計	79.23	53.9	-55.0	-44.1
合計	276.81	205.0	-204.6	-163.6
導入直後プレストレス	——	-77.0	261.3	227.5
有効プレストレス ($\eta = 0.814$)		-62.7	212.6	185.2
プレストレス導入直後	——	24.3	160.7	147.1
設計荷重時	——	142.3	8.0	21.6
プレストレス導入直後P C 鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 119.38$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重に含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		612.08	470.58	1.30
横桁	曲げ最大時	123.10	32.49	3.79
	曲げ最小時	148.94	42.09	3.54

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		29.98	32.21	32.20	32.20	32.21	29.98	253.15	27.52
活荷重	L 荷重	14.71	14.66	14.60	14.60	14.66	14.71	96.58	10.50
雪荷重		1.48	1.48	1.48	1.48	1.48	1.48	11.87	1.29

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(2) L = 27.5 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	105							
コンクリート断面積(cm2)	A	6,636	Ac	6,503	Ap	6,790	Ae	7,530
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	53.55	Yoc	52.70	Yop	54.51	Yoe	51.83
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-51.45	Yuc	-52.30	Yup	-50.49	Yue	-53.17
P C 鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-42.80	Lpp	-40.99	Lpe	-43.67
断面 2 次モーメント(cm4)	I	8,146,000	Ic	7,907,000	Ip	8,411,000	Ie	9,090,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	152,100	Woc	150,100	Wop	154,300	Woe	175,400
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-158,300	Wuc	-151,200	Wup	-166,600	Wue	-1,710,000

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	164.54	109.7	-108.8	-89.1
現場打ちコンクリート	34.63	22.4	-20.8	-16.9
舗装その他死荷重	53.40	30.5	-31.3	-25.7
死荷重計	252.57	162.6	-160.9	-131.7
活荷重計	90.60	51.7	-53.0	-43.5
合計	343.17	214.3	-213.9	-175.2
導入直後プレストレス	——	-75.0	249.3	216.5
有効プレストレス ($\eta = 0.831$)		-62.4	207.2	179.9
プレストレス導入直後	——	34.7	140.5	127.4
設計荷重時	——	151.9	-6.7	4.7
プレストレス導入直後P C 鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 120.42$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重に含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		702.48	583.40	1.20
横桁	曲げ最大時	147.33	34.00	4.33
	曲げ最小時	157.02	45.86	3.42

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		34.72	37.43	37.43	37.43	37.43	34.72	294.00	31.96
活荷重	L 荷重	15.21	15.16	15.11	15.11	15.16	15.21	100.89	10.97
雪荷重		1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	13.02	1.42

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(3) L = 30.0 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	115							
コンクリート断面積(cm2)	A	7,036	Ac	6,870	Ap	7,229	Ae	8,042
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	58.64	Yoc	57.51	Yop	59.89	Yoe	56.86
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-56.36	Yuc	-57.49	Yup	-55.11	Yue	-58.14
P C鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-47.99	Lpp	-45.61	Lpe	-48.64
断面2次モーメント(cm4)	I	10,430,000	Ic	10,050,000	Ip	10,840,000	Ie	11,740,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	177,800	Woc	174,800	Wop	181,000	Woe	206,400
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-185,000	Wuc	-174,800	Wup	-196,700	Wue	-201,900

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	207.54	118.7	-118.7	-99.1
現場打ちコンクリート	45.45	25.1	-23.1	-19.1
舗装その他死荷重	63.55	30.8	-31.5	-26.3
死荷重計	316.54	174.6	-173.3	-144.5
活荷重計	102.46	49.6	-50.8	-42.5
合計	419.00	224.2	-224.1	-187.0
導入直後プレストレス	——	-91.5	297.9	265.7
有効プレストレス ($\eta = 0.805$)		-73.7	239.9	213.9
プレストレス導入直後	——	27.2	179.2	166.6
設計荷重時	——	150.5	15.8	26.9
プレストレス導入直後P C鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 119.74$		

注) 雪荷重は舗装その他
死荷重を含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		913.03	712.30	1.28
横桁	曲げ最大時	155.40	35.48	4.38
	曲げ最小時	181.24	49.76	3.64

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		39.75	43.00	43.00	43.00	43.00	39.75	337.50	36.68
活荷重	L 荷重	15.69	15.64	15.59	15.59	15.64	15.69	104.97	11.41
雪荷重		1.77	1.77	1.77	1.77	1.77	1.77	14.17	1.54

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(4) L = 32.5 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純断面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	125							
コンクリート断面積(cm2)	A	7,652	Ac	7,486	Ap	7,845	Ae	8,712
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	62.56	Yoc	61.38	Yop	63.86	Yoe	60.68
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-62.44	Yuc	-63.62	Yup	-61.14	Yue	-64.32
P C鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-54.12	Lpp	-51.64	Lpe	-54.82
断面2次モーメント(cm4)	I	13,410,000	Ic	12,940,000	Ip	13,940,000	Ie	15,030,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	214,400	Woc	210,700	Wop	218,300	Woe	247,700
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-214,800	Wuc	-203,300	Wup	-228,000	Wue	-233,700

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	263.79	125.2	-129.7	-110.4
現場打ちコンクリート	58.30	26.7	-25.6	-21.6
舗装その他死荷重	74.57	30.1	-31.9	-27.2
死荷重計	396.66	182.0	-187.2	-159.2
活荷重計	114.95	46.4	-49.2	-41.9
合計	511.61	228.4	-236.4	-201.1
導入直後プレストレス	——	-87.5	283.8	255.6
有効プレストレス ($\eta = 0.826$)		-72.3	234.5	211.1
プレストレス導入直後	——	37.7	154.1	145.2
設計荷重時	——	156.1	-1.9	10.0
プレストレス導入直後P C鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 119.89$		

注) 雪荷重は舗装その他
死荷重を含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		1047.32	869.75	1.20
横桁	曲げ最大時	179.63	36.49	4.92
	曲げ最小時	189.32	53.12	3.56

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		46.00	49.85	49.84	49.84	49.85	46.00	391.05	42.51
活荷重	L 荷重	16.22	16.17	16.11	16.11	16.17	16.22	109.12	11.86
雪荷重		1.92	1.92	1.92	1.92	1.92	1.92	15.36	1.67

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(5) L = 35.0 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	135							
コンクリート断面積(cm2)	A	8,268	Ac	8,069	Ap	8,500	Ae	9,424
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	66.48	Yoc	65.02	Yop	68.09	Yoe	64.75
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-68.52	Yuc	-69.98	Yup	-66.91	Yue	-70.25
P C 鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-60.48	Lpp	-57.41	Lpe	-60.75
断面 2 次モーメント(cm4)	I	16,860,000	Ic	16,150,000	Ip	17,650,000	Ie	18,970,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	253,600	Woc	248,400	Wop	259,200	Woe	293,000
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-246,100	Wuc	-230,800	Wup	-263,700	Wue	-270,000

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	329.57	132.7	-142.8	-123.4
現場打ちコンクリート	73.37	28.3	-27.8	-23.9
舗装その他死荷重	86.49	29.5	-32.0	-27.7
死荷重計	489.43	190.5	-202.6	-175.0
活荷重計	127.92	43.7	-47.4	-41.0
合計	617.35	234.2	-250.0	-216.0
導入直後プレストレス	———	-100.5	324.6	294.7
有効プレストレス	($\eta = 0.808$)	-81.2	262.3	238.1
プレストレス導入直後	———	32.2	181.8	171.3
設計荷重時	———	153.0	12.3	22.1
プレストレス導入直後PC鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 118.31$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重を含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		1327.32	1049.50	1.26
横桁	曲げ最大時	179.63	33.49	4.92
	曲げ最小時	221.62	55.04	4.03

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力	幅当たり
		G1	G2	G3	G6	G7	G8	(tf)	(tf/m)
死荷重		52.58	57.09	57.09	57.09	57.09	52.58	447.69	48.66
活荷重	L荷重	16.70	16.64	16.57	16.57	16.64	16.70	112.88	12.27
雪荷重		2.07	2.06	2.06	2.06	2.06	2.07	16.51	1.79

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(6) L = 37.5 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純断面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	145							
コンクリート断面積(cm2)	A	8,884	Ac	8,652	Ap	9,154	Ae	10,136
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	70.40	Yoc	68.66	Yop	72.32	Yoe	68.82
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-74.60	Yuc	-76.34	Yup	-72.68	Yue	-76.18
P C鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-66.84	Lpp	-63.18	Lpe	-66.68
断面2次モーメント(cm4)	I	20,800,000	Ic	19,790,000	Ip	21,910,000	Ie	23,500,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	295,500	Woc	288,300	Wop	303,000	Woe	341,500
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-278,900	Wuc	-259,200	Wup	-301,500	Wue	-308,500

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	406.71	141.1	-156.9	-137.4
現場打ちコンクリート	90.84	30.0	-30.1	-26.2
舗装その他死荷重	99.29	29.1	-32.2	-28.2
死荷重計	596.84	200.2	-219.2	-191.8
活荷重計	141.87	41.6	-46.0	-40.3
合計	738.71	241.8	-265.2	-232.1
導入直後プレストレス	———	-109.2	350.6	320.5
有効プレストレス	($\eta = 0.798$)	-87.1	279.8	255.8
プレストレス導入直後	———	31.9	193.7	183.1
設計荷重時	———	154.7	14.6	23.7
プレストレス導入直後PC鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 113.23$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重を含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		1,633.14	1,255.79	1.30
横桁	曲げ最大時	187.70	25.84	7.26
	曲げ最小時	245.84	40.34	6.09

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力	幅当たり
		G1	G2	G3	G6	G7	G8	(tf)	(tf/m)
死荷重		59.28	64.44	64.44	64.44	64.44	59.28	505.20	54.91
活荷重	L荷重	17.26	17.16	17.05	17.05	17.16	17.26	116.54	12.67
雪荷重		2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	17.66	1.92

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(7) L = 40.0 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	160							
コンクリート断面積(cm2)	A	9,484	Ac	9,252	Ap	9,754	Ae	10,836
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	77.68	Yoc	75.86	Yop	79.70	Yoe	75.72
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-82.32	Yuc	-84.14	Yup	-80.30	Yue	-84.28
P C鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-74.64	Lpp	-70.80	Lpe	-74.78
断面 2 次モーメント(cm4)	I	27,150,000	Ic	25,880,000	Ip	28,540,000	Ie	30,660,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	349,400	Woc	341,200	Wop	358,100	Woe	404,900
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-329,800	Wuc	-307,600	Wup	-355,400	Wue	-363,800

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	494.91	145.1	-160.9	-142.7
現場打ちコンクリート	114.63	32.0	-32.3	-28.4
舗装その他死荷重	112.96	27.9	-31.1	-27.6
死荷重計	722.50	205.0	-224.3	-198.7
活荷重計	155.82	38.5	-42.8	-38.0
合計	878.32	243.5	-267.1	-236.7
導入直後プレストレス	———	-107.0	339.1	312.6
有効プレストレス	($\eta = 0.813$)	-87.0	275.7	254.1
プレストレス導入直後	———	38.1	178.2	169.9
設計荷重時	———	156.5	8.6	17.4
プレストレス導入直後P C鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 116.58$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重に含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		1,863.06	1,493.16	1.25
横桁	曲げ最大時	252.30	26.26	9.61
	曲げ最小時	229.69	42.37	5.42

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		67.15	73.23	73.22	73.22	73.23	67.15	573.63	62.35
活荷重	L 荷重	17.71	17.60	17.49	17.49	17.60	17.71	120.11	13.06
雪荷重		2.35	2.35	2.35	2.35	2.35	2.35	18.48	2.01

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(8) L = 42.5 m $\theta = 90^\circ$

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	175							
コンクリート断面積(cm2)	A	10,408	Ac	10,143	Ap	10,717	Ae	11,881
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	83.46	Yoc	81.39	Yop	85.73	Yoe	81.53
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-91.54	Yuc	-93.61	Yup	-89.27	Yue	-93.47
P C鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-81.11	Lpp	-76.77	Lpe	-80.97
断面2次モーメント(cm4)	I	35,320,000	Ic	33,620,000	Ip	37,200,000	Ie	39,840,000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	423,200	Woc	413,100	Wop	433,800	Woe	488,600
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-385,800	Wuc	-359,100	Wup	-416,700	Wue	-426,200

主桁支間中央断面力及び応力度(設計主桁番号: G 2)

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁自重	611.99	148.2	-170.4	-147.7
現場打ちコンクリート	142.14	32.8	-34.1	-29.3
舗装その他死荷重	127.52	26.1	-29.9	-25.9
死荷重計	881.65	207.1	-234.4	-202.9
活荷重計	170.34	34.9	-40.0	-34.6
合計	1,051.99	242.0	-274.4	-237.5
導入直後プレストレス	———	-107.3	356.1	323.0
有効プレストレス	($\eta = 0.809$)	-86.8	288.1	261.3
プレストレス導入直後	———	40.9	185.7	175.3
設計荷重時	———	155.2	13.7	23.8
プレストレス導入直後P C鋼材応力度(kgf/mm ²)		$\sigma_{pt} = 115.81$		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重に含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		2,279.57	1,788.38	1.27
横桁	曲げ最大時	220.00	26.63	8.26
	曲げ最小時	310.45	44.33	7.00

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G 1	G 2	G 3	G 6	G 7	G 8		
死荷重		77.17	84.28	84.28	84.28	84.28	77.17	660.02	71.74
活荷重	L 荷重	18.18	18.05	17.93	17.93	18.05	18.18	123.60	13.43
雪荷重		2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	19.96	2.17

注) 全体反力には衝撃を含まず。

(9) L = 45.0m θ = 90°

断面諸値

	主桁総断面		純 断 面		PC鋼材換算断面		場所打ち合成断面	
けた高(cm)	190							
コンクリート断面積(cm2)	A	11, 008	Ac	10, 709	Ap	11, 355	Ae	12, 677
中立軸から上縁までの距離(cm)	Yo	90. 65	Yoc	88. 22	Yop	93. 32	Yoe	88. 64
中立軸から下縁までの距離(cm)	Yu	-99. 35	Yuc	-101. 78	Yup	-96. 68	Yue	-101. 36
P C 鋼材の偏心距離(cm)	Lp	————	Lp	-89. 61	Lpp	-84. 51	Lpe	-89. 20
断面 2 次モーメント(cm4)	I	44, 110, 000	Ic	41, 780, 000	Ip	46, 670, 000	Ie	50, 070, 000
上縁に関する断面係数(cm3)	Wo	486, 600	Woc	473, 500	Wop	500, 100	Woe	564, 900
下縁に関する断面係数(cm3)	Wu	-444, 000	Wuc	-410, 500	Wup	-482, 700	Wue	-494, 000

主桁支間中央断面力及び応力度（設計主桁番号：G2）

	断面力 (tf・m)	曲げ応力度(kgf/cm ²)		
		桁上縁	桁下縁	PC鋼材図心
桁 自 重	726.33	153.4	-177.0	-155.8
現場打ちコンクリート	173.63	34.7	-36.0	-31.4
舗装その他死荷重	142.96	25.3	-28.9	-25.5
死 荷 重 計	1,042.92	213.4	-241.9	-212.7
活 荷 重 計	185.19	32.8	-37.5	-33.0
合 計	1,228.11	246.2	-279.4	-245.7
導入直後プレストレス	————	-113.7	369.6	338.6
有効プレストレス	(η=0.801)	-91.1	296.0	271.2
プレストレス導入直後	————	39.7	192.6	182.8
設 計 荷 重 時	————	155.1	16.6	25.5
プレストレス導入直後P C 鋼材応力度(kgf/mm ²)		σ p t = 111.23		

注) 雪荷重は舗装その他死荷重を含む

曲げ破壊安全度

		破壊抵抗 モーメント (tf・m)	終局荷重 モーメント (tf・m)	安全率
主桁		2,739.10	2,087.79	1.31
横桁	曲げ最大時	268.46	26.96	9.96
	曲げ最小時	310.45	46.25	6.71

注) 雪荷重を考慮

反力

		けた反力 (tf)						全体反力 (tf)	幅当たり (tf/m)
		G1	G2	G3	G6	G7	G8		
死荷重		85.98	94.12	94.12	94.12	94.12	85.98	736.66	80.07
活荷重	L 荷重	18.61	18.48	18.35	18.35	18.48	18.61	127.03	13.81
雪荷重		2.64	2.64	2.64	2.64	2.64	2.64	21.11	2.29

注) 全体反力には衝撃を含まず。

プレストレストコンクリート道路橋
ポストテンション方式 プレキャストブロック工法

中空床版橋設計図集

1995年3月 発行

発行 社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会

東京都新宿区津久土町四番六号 第3都ビル
〒162 電話 03 (3260) 2535

印刷 中京コピー(株)